

令和4年度

四国総体の総括

公益財団法人全国高等学校体育連盟

1	企画運営について	1
	2) 参加申込	2-3
	3) 広報	4
	5) 大会ハンドブック	5
	6) 高校生活動	6-7
	7) インハイTV	8-9
	8) その他企画・運営全般について	10-13
2	総合開会式について	14
	1) 企画・運営	15
	2) 会場	16
	3) 総合開会式の輸送	17
	4) 式典・演技について	18
	5) 他、総合開会式について自由意見	19-20
3	競技大会について	21-28
4	配宿等競技以外の部分について	29
	1) 配宿センターの対応について	30-35
	2) 配宿申込方法について	36-37
	3) 宿舎の食事について	38-42
	4) 弁当について	43-44
	5) 料金について	45-47
	6) 宿舎について	48-55
5	新型コロナウイルス感染症関係について	56-69

1 企画・運営について

2) 参加申込

- ① 良かった [35] ② 参加申込締切日を遅くして欲しい [22]
③ 大会関係情報更新等はメール等で知らせて欲しい [15] ④ 他 [6]

○自由意見

- ・水泳競技のブロック予選会から申込までの期限が短く手続きに苦慮した。可能であれば申込の締切日を少しでも遅くしてほしい。競泳の参加申込書が未だに手書きの書類のため、データ化した方が良いと考える。
- ・ギリギリになってしまう競技が複数あった。もう少し余裕をもって手続きできないか。
- ・締切りを遅くしてほしいと要望する専門部が8専門部あった。
- ・大会情報更新のメール配信希望もあった。
- ・要項等予定日にアップされず、何の連絡もなく出場校からの問い合わせに苦慮した（テニス）
- ・予選会から本選申込締切日までの日程に余裕があまりなかったので、あと1週間遅くしていただけると助かります（卓球男）
- ・大会の予選会からもう少しだけ余裕のある申込にして欲しい（フェンシング）
- ・予選会が遅かったこともあり、締め切り間際で不手際が出てしまった。申し訳なかった（なぎなた）
- ・日山協の選手登録承認が遅く、困った点もあったが、快く応じていただいた（登山）
- ・予選から申込期日まで非常にタイトであった。もう少し余裕が欲しい（レスリング）
- ・予選会よりも申込締切の方が早く、早急にデータや書類を準備する必要があり、ミスが起こりやすい状況であった（相撲）
- ・種目によっては、締切に間に合わないものもある。
- ・開会式への参加制限についてももう少し早く発表していただけるとありがたい。（空手道）
- ・一日でもよいので遅らせてもらいたい、HPの申込開始日がわかりにくかった。
- ・ブロック大会からの日程がタイト。
- ・申し込みが煩雑であった。（サッカー）
- ・ホームページが更新されたとき、連絡を頂けるとありがたい。
- ・JT Bと宿泊先の連絡を徹底してほしい。
- ・毎回、ソフトテニスのみ参加申込締切日が他競技に比べ早いため、各学校からの参加申込書を集約するなど、手続き上の余裕がない。
- ・県予選終了から提出までの期限が短く、大変である。（ハンドボール女子）
- ・参加申込書に役員の生年月日の記載は不要だと感じた（ハンドボール男子）
- ・申込みが完了したら知らせて欲しい。書類の不備等で出場できなくなる恐れがあるため非常に不安。
- ・各競技で参加申込の締切日がバラバラで非常に苦勞した。今後も高体連会長の公印が必要であれば、開催前半・中盤・後半くらいに分けて締切日程を3パターン程度に統一して欲しい。
- ・各専門部、データでの締切日も設定されている。申込の簡素化を検討願いたい。
- ・資料が大変多く分かりにくさは感じる（剣道）
- ・参加申し込みを遅くしてほしいという意見はあるが、準備等の日程を考えるとやむを得ないと考えます。
- ・大会要項と実際の申し込みに変更があり迷った。
- ・様々な情報が突発的に更新、追記されており、HPを開かないと確認できない。
- ・毎年ですが、出場決定が決まってから申し込みまでが短く、準備が非常に困難。
- ・九州大会の開催が競輪開催のため、計画していた期日より1週間遅れたのでバタバタとした。【自転車】
- ・宿泊申込の開始が遅れたため、遅れた分参加申込も猶予が欲しかった。【少林寺拳法】
- ・専門委員長会で参加申込の簡素化について意見が出ていた。【バスケット】
- ・開催県のため特に意見はないが、各県の申込ミスが多く、事前の番組編成会議等で多くの時間を費やした。日本陸連との連携が今以上に必要である。（陸上）
- ・今年度は、全国総体HPから Google アカウントを使い資料のダウンロードや申込手続きをする形式になって

- いたが、徳島県は学校のPC（タブレット）でブロックがかかり、学校での作業ができず大変苦労した。剣道競技だけでしょうか？申込手続き等は、普通に簡単にできるよう、調査・修正等してほしい。（剣道）
- ・参加費が年々上がっているように感じます。減額していただけたらうれしいです。（ソフトテニス）
 - ・四国大会で選手選考ができなかったのもう少し遅らせて欲しいと思います。（弓道）
 - ・コロナ禍の中、運営大変お世話になりました。ありがとうございました。（剣道）
 - ・運営サイドとしては申込締切はもう少し早い方が良い。（水泳）
 - ・練習時間の変更等、プログラムに記載している内容から変更があった場合はIT機器の活用だけではなく、参加者に周知徹底できるような方法を考えてほしかった。プログラムに記載している割り振りで行動していたため、スケジュールを変更しなければならなかった。スマホを活用しての運営が多々あったが、実際問題所持していない生徒もいるかもしれないため、大変かもしれないがアナログ式とスマホ活用の運営方法がよかったのではないか。（一部アナログ式のものもありましたが）（卓球）
 - ・前年度開催県（福井県）を始め多くの県より協力してもらい、高知県実行員会がリハーサルを繰り返し準備していたこともあり大変スムーズにいった。（ボクシング）
 - ・ほとんどの都道府県が丁寧に提出してくれました。（少林寺拳法）

3) 広報

① 良かった [43] ②改善余地あり [10] ③ 他 [3]

○自由意見

- ・結果速報はこまめに早くアップしてほしい。
- ・観客を入れることが前提での運営で大変だったことは察するが、連絡が2転3転することもあり非常に困惑した。また、把握しづらかった。
- ・概ねよかったが、有観客の場合の提出物等が若干わかりにくかった。
- ・駐車券やシャトルバスの案内の内容がわかりにくかった。(カヌー)
- ・出場校にポスターが送られてくる年とない年がある。できれば毎年送ってもらいたい。
- ・観客の制限(1チーム何人までなど)の情報が委員長にも欲しい。
- ・各学校レベルへの全国総体の周知やPRができていないように思います。
- ・今後の参考にしたい。【弓道】
- ・大会会場だけの盛り上がりになっており、インターハイの開催を知らない市民・町民から、「何か大会があっているのか」と問われた。開催市町の「のぼり」の増加や高校生最大のスポーツの祭典を高校生自ら、発信するようなことも出来ないだろうかと思う。
- ・SNSを利用したアプローチが良かったと思います。(陸上)
- ・初めての全国大会のお手伝いをしていて、見た目もよくわかりやすかった。他府県から来県された方々への案内に役立ったと思います。(陸上)
- ・四国総体のポスター、メディアへのアピール等大変良かったと思います。(弓道)
- ・コロナの関係もあったと思うが、もう少しやっても良かった。(水泳)
- ・感染症の影響で一部中止のイベントも有るが高知での開催8競技事前PR活動も充実させることが出来た。メディアも協力して頂きボクシングにとって有意義な広報になった。(ボクシング)
- ・各種制限はありましたが、それぞれに行って頂き助かりました。(少林寺拳法)

5) 大会ハンドブック

- ① 問題なし [40] ② ダウンロード印刷の周知徹底して欲しい [15]
③ 他 [1]

○自由意見

- ・コロナ関係など後から資料が追加されてくるのでまとめたものをHPにあげてほしい。
- ・とても丁寧に製作されていて、大変見やすかったです。(弓道)

6) 高校生活動

① 感謝/良かった [45] ② 改善余地あり [4] ③ 他 [2]

○自由意見

- ・高校生の活躍がみられて感動した（特に開会式）
- ・総合開会式での発表は大変素晴らしいものでした。
- ・加盟校が 30 校にも満たない徳島県での開催は準備段階でも人手不足が懸念される状況でしたが、徳島県内の（特に鳴門市内）陸上部以外の高校生たちが競技開始 3 時間前(7 時)から競技終了後 30 分後(21 時)まで競技会の補助員として献身的に活躍をしていた。また高校生でも取得可能な C 級公認審判員の免許を取得する生徒も多数おり、不足している競技役員のリフォローをしていただいた。（陸上）
- ・会場のアナウンスは少しトレーニングが欲しかった。（聞き取りづらかった）
- ・補助員をしていた生徒さんの働き、気遣いが素晴らしく感動した。
- ・大会競技情報が HP に記載されているが日付がなくどれが新しいものかわからない（陸上）
- ・たぶん専門競技ではない生徒の皆さんが会場で仕事をさせていただいていた。本当にご苦労様でした。（陸上）
- ・暑い中、気持ち良い挨拶を含めて一生懸命に各自の持ち場で頑張ってくれていました。（水泳）
- ・早朝からの活動本当にお疲れ様でした、とてもよく動いていた。
- ・スマホの所持がほとんどなので、デジタル（ペーパーレス）でよい。（なぎなた）
- ・大会名が違うなどミスがやや多かった。（カヌー）
- ・高校生の頑張りに励まされます。
- ・暑い中、笑顔での気持ちのいいあいさつがとても印象的でした。大変丁寧に活動しておられて感心しました。
- ・高校生に書いていただいた校名表示板をお土産にいただきました。感激です。
- ・大会役員をしてくださった皆さんにも感謝しています。（弓道）
- ・細かい配慮をいただき、感謝しかありません。（ハンドボール）
- ・地元高校生をはじめ、関係者の皆様に感謝です。（バレーボール）
- ・コロナ禍で大変な状況の中、丁寧な対応をしていただき感謝です。（柔道）
- ・暑い中、高校生がよく動いて、大会を盛り上げていた。（ソフトボール）
- ・コロナの状況もあり、高校生が活動する（他との接触）等、難しいところもあるが、選手、関係者にとって、心温まり、また思い出になるこの活動は、今後もぜひ続けて欲しい。
- ・影の活躍が、大会に華を添えていた。
- ・加盟校が少ない中、生徒たちが大変頑張ったと思う。
- ・何の高校生活動を指すのか分からない。
- ・全員が笑顔で対応してくれていて、気持ちの良い大会になった。
- ・テニス会場での生徒の機敏な動きには感心させられた。
- ・非常に良かった。相撲会場における女子生徒の活動が印象的であった。
- ・事前配布のため、監督者会議の際に持参できていないチームが複数あった。【バスケット】
- ・体操部ではない補助役員が器具の準備・片付けまでやっていた。【体操】
- ・笑顔で対応していた。【弓道】
- ・草花装飾から総合案内所の運営まで、多岐にわたり活動の足跡を感じることができた。大変お疲れ様でした。
- ・各県の活動を参考にしたい。
- ・今年度はデータ提供もあり、県内対応にスムーズに活用できました。
- ・生徒のみなさん、担当された先生方、本当にありがとうございました。
- ・朝早くから夜遅くまで頑張ってくれました。感謝しかありません。（陸上）
- ・運動部以外の生徒が全国総体を意識する良いきっかけとなったと思います。（陸上）
- ・高校生が率先して動いていたのがよく、トラブルもなかったと思います。（陸上）
- ・もう少し県全体で取り組んでいただけたら、生徒個人の負担軽減になるのでは？（陸上）
- ・徳島県では、本番までも、また、各種競技においても大変素晴らしい活動だったと思う。（剣道）

- ・剣道競技（高知県）でも、随所に高校生スタッフが素晴らしい働きをしてくれていた。（剣道）
- ・休憩時間だったのででしょうか、実行委員のTシャツを着た生徒たちがあちこちの椅子に座り携帯電話を触っている姿が目立った。（少林寺拳法）
- ・小規模校では、選手が生徒会役員として活動しなければならない状態で、練習すらできないときが多かった。高校生の負担が大きすぎると感じた。
- ・ボランティアの高校生の拘束時間が長すぎると感じた。
- ・本当に暑い中、選手ファーストの対応に感謝しております。（弓道）
- ・試合を控えている選手に体験させることがおかしい。無制限の有観客または一般客が入れない可能性が高い中でいろんな施設での啓発活動の意義がわかりません。選手や監督に記念品を贈るぐらいでいいと思う。また、運営の補助員の確保が難しい状況なので、そちらへの動員をすべきである。（柔道）
- ・気持ちのよい挨拶してくれました。よく動いていました。ありがとうございました（柔道）
- ・地元の高校生に補助員として参加して貰う事で歓迎する気持ちと応援する雰囲気が感じられる大会となった。（ボクシング）
- ・夏休みにも関わらず、高校生がよく動いてくれました。（フェンシング）
- ・メッセージや記念品の封入作業等、体育部以外の高校生も関わりを持ってよかったです。（空手道）
- ・閉会式では全国高体連委員長より高校生補助員全員を前に呼んで、選手と共に感謝を伝える場を設けてもらいました。例年にないことです。それほど高知県の高校生は働いてくれました。会場に来ていない高校生についても協力に感謝です。（少林寺拳法）

7) インハイ TV

① 良かった [42] ② 改善余地あり [12] ③ 他 [3]

○自由意見

- ・コートによっては見にくいところもあった。(卓球)
- ・コート数の多い競技でも全試合配信されたので大好評でした。
- ・見逃した試合などが見ることができて良かった。
- ・レスリング競技の放映に関して、誰が試合しているのか、現在何点になっているかがわからなかった。
- ・学校名の間違いが多かった。(バドミントン)
- ・表彰式が流れないと数件問い合わせが来た(フェンシング)
- ・テレビ中継が限られているなか、インターネットでの中継を観ることができ、観戦できない家族や関係者にとっては良い企画ではないかと思います。さらに関係者以外にも興味が持てる方法や工夫ができると良いと思いました。そこから注目される選手が発掘できれば、素晴らしいことだと感じます(陸上)
- ・無理な注文かも知れないが、一般の方にとって競技方法がわかりにくいいため、解説などがあると良い(登山)
- ・①数日後に動画がアップされるなど、更新が遅いと感じた。②一試合見るために15秒の広告は長いと思う。相撲の場合、競技時間よりも広告の方が長いこともあり不便に感じた。③2日目や3日目の動画を見ても「戻る」を押すと自動的に初日のページに戻ってしまうのが不便。いちいち見たい動画の日にちのページにいかなければならない、全体的に使いにくいと感じた(相撲)
- ・競技最終日視聴数が集中し配信が停止されたと言いました。真偽は定かではありませんが改善していただくと幸いです(空手道)
- ・インハイ TV は1回戦、2回戦などの試合の様子もアーカイブとして配信してほしい(テニス)。
- ・競泳の決勝戦はなぜかBSでしか見ることができなかった。BSを登録していない人は見ることができないのでテレビ放送があったとしてもライブでネット放送してほしい。
- ・遠方で応援に行けない中でも、選手の取り組みが見れるのはありがたい。(男子ソフトテニス)
- ・見逃し配信があるとさらによかった。
- ・レース前だけでなくレース中も名前が表示があるとありがたい。(ボート)
- ・会場で応援できない保護者や関係者にとっては大変にありがたい取組なので、是非継続していただきたい。
- ・保護者入場 NG だったので配信があって助かりました。
- ・試合のコートがわかりにくい部分があった。
- ・保護者が観戦できないため、インハイ TV は助かります。
- ・インターハイ運営に携わり、競泳はNHK とインハイ TV の2つの映像配信がありました。NHK は撮影場所、関係者打合せは前もって調整されてきましたが、インハイ TV は競技前日に撮影場所(選手スタンド変更、関係者待機場所)等、無理やりねじ込まれてました。
- ・インハイ TV 自体は年々視聴しやすい配信にブラッシュアップされていることを感じる。しかしながら、一部競技においてNHKでしか視聴できない時間帯があることは大変不便であった。(特にBS1)【当該高体連事務局】
- ・全試合の動画をアップして欲しい。一部競技について、見られない試合があった。【フェンシング】
- ・皆さんよく頑張っていたと思います。(陸上競技) 視聴する機会がなかった。(カヌー)
- ・決勝も配信してほしかった。(バスケットボール)
- ・画質が多少見えにくい時があった。(バレーボール女子)
- ・動画アップを可能であればもう少し早くしてほしい。(ハンドボール女子)
- ・各競技の活躍が見られて良いと思います。
- ・見逃し配信を当日にしてもらえればさらに良かった。種目によっては未配信だったため残念だった。
- ・チャンネルを変えるたび広告が表示されるがなんとかならないか。
- ・中継があったので応援に行けない部員たちにもインターハイの雰囲気味わわせることができよかったです。(弓道)

- ・回線がパンクして、観れなかった（空手道）
- ・画質もよく、問題なかった。（柔道）
- ・多くの人が、熱戦を視聴できるので、とても良い取り組みである。（ソフトボール）
- ・試合結果がリアルタイムに近い形で分かるため、激励計画が立てやすかった。
- ・最初は、LIVEでしか観戦できなかったもので、残念であった。
- ・決勝になるにつれて、配信にラグが生じていた。
- ・大会の様子を確認でき、とても良かった！
- ・昨年もだったが画像が固まるところが多く良いものは言えなかった。
- ・バドミントンはコート数が多く、会場名、コート番号のみのサムネイル表示であった。行われている対戦が動画を開くまでわからず、目的の対戦の動画を開くまでにかかなり多くの時間（CMを見る時間を含む）を要した人が多かったはず。サムネイルに対戦まで表記していただきたい。
- ・自転車（ロード）会場の電波環境
- ・昨年度は遠くからの定点固定式映像のみだったが、今年は移動式で競技の様子がよく分かり、改善されていると感じた。
- ・現地で応援できない方々への取組として非常に良かった。（多数）
- ・可能であれば縦走中の中継ができれば面白いと感じた。（登山）
- ・カメラが観客席そばにあり、客席の会話が拾われる状態だったため、会話をするのに気を使った。せめて音を拾う範囲には入れないようにするなどの対策が必要だと思う。【テニス】
- ・決勝のみインハイTVの配信がなかったことは、かなりの不評であった。【バスケット】
- ・入場制限がある中で大会運営だったため、大変ありがたかった。今後も継続していただきたい。
- ・良かった。ソフトボール男子は、画面にスコアが出るなど改善され、視聴しやすかった。そのため、他競技でも、スコアなど、簡易なもので良いので、各競技の意見を参考に改善をしてもらいたい。
- ・画像品質も上がり大変活用できた。対戦校やスコアの常時表示も良かった。
- ・競技によっては、配信された映像で学校名や点数等の結果が分かりづらい競技があった。可能であれば見えるようにしてほしい。
- ・競技場外の役員を務めていたので、競技をほとんど見ることはできませんでした。録画があったのは良かったです。また、競技場に来られなかった担任の先生等にも見てもらうことができました。（陸上）
- ・大会終了後もアップされているのでありがたい。（陸上）
- ・突然映らなくなる試合があった。
- ・映像でのスコア表示が間違っている場合があった。（ハンドボール）
- ・団体の予選リーグの見逃し配信がある一方、個人戦の1回戦の見逃し配信がなかったことが大変残念です。（剣道）
- ・大会審査中に審査員に確認も無く撮影機材を設置した者たちがいた（川奥集会場の装備審査の時）。そこは選手を誘導する際の通り道であり、審査員の一人がそこから移動するよう求めても最初は従わず、更に腕を払う動作を加えて移動を求めた時、相当不服そうな顔で移動をし始めた、と聞いた。報道の「価値ある画」を追求にする姿勢は理解できるものの、それではマナーの悪い「撮り鉄」と同じである。お互い気持ちよく業務に取り組みたいものである。（登山）
- ・有観客で大会実施はしたが、様々な理由で観戦、応援に来県出来ない方にも、とても良い環境になっていた。大会関係者もインハイTVの場所への立ち入りをしないなど注意をよく聞いて観戦してくれていた事も良かった。（ボクシング）

8) その他企画・運営全般について

- ① 感謝/良かった [42]
- ② 教員の負担軽減必要 [21]
- ③ 生徒の負担軽減必要 [20]
- ④ 総文祭との兼合による負担 [0]
- ⑤ 開催期間短縮希望 [8]
- ⑥ 競技開始日早すぎる [10]
- ⑦ 競技会場選定の改善余地あり [15]
- ⑧ 競技別プログラム発送遅い [8]
- ⑩ 利用交通機関調査の方法検討希望 [8]
- ⑪ 他 [9]

○自由意見

- ・卓球競技を宇和島市総合体育館で開催するには無理があったのではないかと。
- ・開催期間短縮、会場選定、交通機関調査の要望（なぎなた）
- ・競技会場の選定（バレーボール、ハンドボール）
- ・競技場体育館の仮設エアコンの故障により、猛暑の中で試合を行っていた。選手の体調管理面からするとこのような状況は考えられない。エアコンの修理もできないということであれば、日程の変更や会場の変更も検討すべき（ハンドボール）
- ・競技会場の艇置き場から湖面まで距離が遠いうえ坂道で選手にとっては負担が大きい。また、控えテントは風が通らず、熱中症対策は行われていると感じられなかった。会場の状況で仕方ないとは思いますが、選手控えテントは密集しており、風が抜けない場所であった。熱中症予防のための扇風機もあったが、四国・九州ブロックが別の場所、その他は同じ場所にテントが建てられていたが、2個の扇風機ではただただ我慢をするしかなかった。また、テント持参は不可とのことであったが、監督会議にて場所があれば建ててもかまわないと突然連絡があり、持ってきたもの勝ちの感じがあり、一貫した対応を取っていただきたい。もしくは、あらかじめ不可ではなく可として頂きたかった。（カヌー）
- ・会場までの公共交通機関がなく移動（現地会場入り）にタクシーを利用するしかなかった。シャトルバス等の検討をしてほしい（少林寺）
- ・会場が狭く、男女別日程での開催でしたので役員の負担が多いと感じました（卓球男）
- ・酷暑の中の競技となり、今回も熱中症によるリタイヤや救急搬送が相次いだため、開催時期を検討した方が良いかも知れない（登山）
- ・配宿には、かなりご苦労されたようですが、できればもう少し早く本部だけでも連絡がほしかった。また、開会式参加者のIDは、理事長会での配付がありがたい。
- ・駐車場の案内が日によって違っていた。
- ・駐車場の案内係等、業務が大変なので事前に周知することで人員を削減できないかとの意見あり（バドミントン）。
- ・昨年の福井開催同様、コロナ禍で相当な運営への負担やご苦労があったように感じました。それでもいろんな面でお世話になり感謝しています。
- ・会期をお盆前にしてほしい
- ・競技会場まで100km以上あり宿が遠すぎる。さらに風俗店街にあり治安に問題があった。遠いにしてももっと工夫できるはず。（陸上）
- ・高知市で、タクシーの確保ができずに大変だった。（水泳）
- ・コロナ禍にありながらも開催していただきありがとうございます。（柔道）
- ・会場が狭いという理由から、男子・女子を1週間ごとに分けての開催となっていた。全国役員・地元役員・補助員の生徒たちの負担は計り知れなかったと思う。運営にとっても感謝している。（卓球）
- ・ボクシングの会場は公共交通機関の利用が難しいと感じた。
- ・数年間の準備期間も含めて本当にお疲れ様でした。
- ・審査との兼ね合いだが、選手の待機時間が長い。山中行動後の待機場所にサンプリングが欲しい。（登山）

- ・開催期間がお盆・学校閉庁機関と重なっていたため生徒の移動が困難であった。(なぎなた)
- ・実行委員会から競技が終了後、プログラム2部を郵送いただいているが、プログラムの電子データをHPにあげれば、冊子(紙媒体)によるプログラム作成・郵送は経費節減・手間を踏まえ必要ないのではないか。
- ・開催時期がお盆休みの時期だったため、電車の座席が予約しにくかった。
- ・「競技記録結果サイト」において、トーナメント方式の競技におけるベスト4進出をかけた試合については「準々決勝」と表記を統一していただきたい。また、フェンシング競技の個人対抗戦については、5～8位の最終順位がサイト内のどこにも表示されないの、改善していただきたい。【当該高体連事務局】
- ・開会式終了後のバスの輸送をもっと効率よくできればありがたい。時間帯も暑い時間帯の上、並ぶ場所に日影がない状態であったため、対策は必要と感じた。雨の場合はもっと大変だったのではないかと心配になった。(幸い天気が良くてよかったが、暑さは大変だった。)【当該高体連本部役員】
- ・帰路のシャトルバス待ち時間が長かった。便数を増やす等の対応があればよかった。【当該高体連本部役員】
- ・「宿舎の朝食提供時刻」については、選手団輸送バスの乗車に間に合う時刻となるよう、事前に配宿センターと宿舎の間で調整していただきたい。当初、乗車時刻は6時30分であるにも関わらず、朝食は最も早い時間で6時30分と宿舎側から伝えられ、参加校が困っていた。高体連事務局から配宿センターへ相談したところ、6時00分からの朝食で対応いただけることとなったが、配宿・輸送バス乗車時刻ともにこちらに選択の権利が無い以上、相談があった場合のみ対応するのではなく、全ての総合開会式関係宿舎においてあらかじめ調整されるべき項目と考える。【当該高体連事務局】
- ・学校数、登録人数が少ない徳島県で開催されたが、しっかりと運営されており、特に大きな問題はなかった。参加校からも競技運営においての問題点は報告されてない。(陸上競技)
- ・駐車場入場管理担当の方は一日中暑いところはずっとおられたり、試合会場、控え会場、練習会場等でも従来ならば入場チェックだけで済んでいたが、体温計測、手指消毒の連絡など、コロナ対策もよく頑張っておられ、運営の先生方のご苦労は大変だったと思います。ありがとうございました。(弓道)
- ・昨年度は欠場する選手やチームが多く、非常に残念な状態であった。今回はなるべく欠場を少なくするため、大会直前まで選手変更を認めて、欠場はほとんどなかった。運営も問題なく、また急なことにも迅速に対応されていた。(柔道)
- ・素晴らしい企画・運営でした。(ソフトボール)
- ・丸亀市について分かることや、お土産など大変有難く、特にアイスクリームは猛暑を和らげてくれました。(なぎなた)
- ・高知県実行委員会の先生方には、大変お世話になりありがとうございました。心より感謝申し上げます。(剣道)
- ・有観客開催か否か、大会直前まで決まらず、出場校からの問い合わせが多かった。エントリー開始までに決定しておくべきであった。(ソフトテニス)
- ・会場の規模が小さかったが、タイムテーブルに即してスムーズに運営がなされていた。(卓球)
- ・コロナ禍かつ猛暑の中、安全・安心に運営していただいたと感謝している。(ボート)
- ・委員長会議に参加したが、資料の中に高校生による手作りの木製コースターやメッセージカードが入っていて、全県をあげて大会を作っている感じがして良かった。(テニス)
- ・コロナ禍のなか、スムーズな運営をしていただき、ありがとうございます。(多数)
- ・暑い中、コロナ対策をはじめ、運営に尽力していただきありがとうございました。
- ・各実行委員会のHPでどれが最新の情報かわかりづらいため、すべての実行委員会で項目等の後ろに随時日付を入れるようにしてほしい。
- ・役員の負担がかなり多く、省力化できるところはしても良いと思う。(弓道)
- ・コロナ禍での大会開催においては、色々のご配慮をいただき本当にありがとうございました。(ハンドボール)
- ・高校生アスリートにとっては高校最大のイベントになる。しかし、支える側の開催地の生徒・教職員は連日・連夜拘束時間も長い業務に追われ負担感が大きいのではないかと。(ハンドボール)
- ・生徒、先生方の負担はかなりあるように思う。(柔道)
- ・高知県開催のソフトボール競技は、よさこい祭りの日程により男子競技の日程がかなり後ろにずれた。実行委員会や高体連、協会に運営のやりにくさがあったと感じる。(ソフトボール)
- ・加盟校が少ない県で教員・生徒たちが頑張っている姿に感動した。

- ・感染症対策担当者の ID が準備されてなく、試合会場によって対応が異なり、苦慮した。
- ・開催期間の延長（個人戦）
- ・駐車場の許可書がなかなか来ず、出発ギリギリでの入手だった為申し少し早いと助かります。
- ・天然芝は最高の状態であったが、アクセスやキャパシティの問題があった。財政的に限られた補助金で運営しなければならぬが、選手だけではなく、来場者への熱中症対策も必要。
- ・コロナ禍で緊急のプール組み換えなど大変だったことと思います。スムーズな運営に感謝します。
- ・開催県のスタッフの配慮がありがたく感じる場面が多かった。半面、開催県の方々が負担に感じていなければよいと感じている。
- ・会場と宿舎の距離があり、選手の体調管理や移動時間と試合時間の調整が大変であった。（陸上競技・水泳・卓球）
- ・JTB が、準備から大会期間中まで、生徒などが安心安全に参加できる状況を作り出す努力ができていない。大会にかかわることから除外すべきだと考える。【陸上】
- ・専門外の人が局長や競技部長などをやってくれていた。【体操】
- ・運営面で行政と専門部でかみ合っていないところがあった。【自転車】
- ・選手の宿泊先が遠くなるなど、難しい面は多々あったかと思います。【少林寺拳法】
- ・コロナ禍での計画、多くの苦労があったと思います。ありがとうございました。
- ・来年度に向けて提案事項としては「盗撮対応」である。4日目と5日目は土日ということもあり、盗撮対応に追われた。提案したいことは、基本的に「スタンドは全面撮影禁止にしてはどうか」とし、撮影できるのは運営側が認めて受付を済ませた者、もしくは選手・監督兼撮影 ID を持った者のみとする。ただ、ビブスを付けていても明らかに怪しい人物もいて、報道受付で確認すると「個人・動画クリエイター」と法人でも自治体でもない人が事前受付欄に名を連ねていた。すぐに陸連に対応いただき、最終的にビブスを回収することとなった。（陸上）
- ・Facebook でのカウントダウンに、高校生だけでなく様々な方が出てきたことが良かったと思います。（陸上）
- ・地元の高中生や指導者が率先して動いていたことがこれからの陸上競技の運営に大変勉強になりました。（陸上）
- ・開催の経験値が全く無く、ゼロからスタートすることが想像以上に大変であった。教員の負担が大きく、インターハイという行事に対して、根本的な見直しも必要な時期にきているのではないかと、という感想もある。先催県からの情報収集および、情報提供が本当に大切である。開催までのプランをこの時期までに、このような部分を仕上げていくといった物がマニュアルとして引き継がれていくと良いと思う。開催は本当に大変であったが、全国高体連や本県専門部の先生方の協力には、感謝してもしきれない。また、一般教員の先生も大変前向きに取り組んでくださった。感謝である。県実行委員会、市町実行委員会、高体連事務局の皆様にも本当にお礼が申し上げたいと思う。（バレーボール）
- ・ソフトボール競技がお盆明けと非常に遅かったので、3年生にとっては受験勉強との両立が難しい日程でした。早めの開催を希望します。（ソフトボール）
- ・団体戦を2日間にしてもらえたら、オーダー提出までの時間がなさすぎる。運営に携わって、全国から集まった選手たちの熱量を感じることができ、有意義に感じた一方、果たして本当にこの仕事は生徒、教員がすべきことなのかと疑問に思うことが多々ありました。教員の働き方改革が叫ばれる中、学校外の活動である部分はいったい誰が改革するのでしょうか。インターハイの開催体制自体を見直す時期に来ているのではないのでしょうか。（ソフトテニス）
- ・本当に関わっていただいた生徒・役員の皆様には感謝しかありません。（弓道）
- ・会場もしくは会場付近の駐車場を確保していただけると大変助かります。（相撲）
- ・大会期間が長かった分、1日の仕事量は減少したため、通常日程の開催とどちらが良かったか悩むところです。（卓球）
- ・本部の生徒で携帯を触っている者がいた。卓球部に所属していない生徒ではあるが、大会参加者には分からないことであるし、会場から見えるところでは触らない方がいいのではと感じた。（卓球）
- ・競技会場規模の問題で約10日間という長期間の大会となったため、関係者の負担が大変だったのではないかと。競技会場の選定は慎重に検討すべきではないか。（引率の問題もあり、男女同時開催にした方がよいかと思った）（卓球）

- ・教員もそうだが、補助に来てくれる生徒の負担が大きい割に、御礼（弁当等）が少なすぎる場面がある。（ボート）
- ・県外役員には大変お世話になったが、その方々の旅費のすべてを本人が立て替えて後払いなのは本当に心苦しい。しかも1か月経ってもまだ振り込まれていない。こんな事態はあり得ない。わざわざ遠方から大会の為に来て下さっている。県内教員の旅費と同じような考えで断じて扱ってほしくはない。（レスリング）
- ・日本連盟会長より「私が会長になって四年間、過去一番素晴らしい大会でした」と賛辞の言葉も頂けた。高知県は競技役員が少ない県なので、それを踏まえて評価してくれたことは大会関係者一同大変だったことも含め運営に携われて良かったと感じている。（ボクシング）
- ・高知県は県で全種目を引き受ける形態でしたが、推進室の競技別担当者が1名であり、非常に動きにくい環境でした。10年後の四国インターハイではそのようなことのないよう、人員増を願います。（少林寺拳法）

2 総合開会式について

1) 企画・運営

① 感謝/良かった [40] ⑦ 総合開会式のあり方要検討/経費削減の必要性 [13]

⑧ 他 [4]

○自由意見

- ・会場担当の運営役員の方々に親切に対応いただいた。ありがとうございました。
- ・演出には感動したが、経費が相当掛かっていることが推察された。もっとコンパクト（経費を削減した内容の）な総合開会式でもよいのではないだろうか。
- ・内容は素晴らしいものだったが、経費を抑えることは考えるべき。仕方ないことだが、待機時間がやはり長く感じた。
- ・今大会は専門部として携わることがなく、なかなかどのように実施されていたのかが、わかりませんでした。もっとスポンサー企業を通じてコマーシャルがあってもよかった気がしました。（陸上）
- ・予算では、委託費が約2億1千万円となっているが、その内訳が知りたい。今後の開催に向けて参考にしたい。開会式そのものは、規模的には小さくなっているが、かかる費用が多すぎる。もう少し削減が可能ではないかと考えている。
- ・コロナ禍ということで参加人数を制限しての開催であったが、特定種目だけではなく複数の種目から参加できるような配慮があるとよい。来年度は北海道だが、総合開会式の前後に実施している種目が少なく、せっかく参加しても競技の視察激励ができない。
- ・ストーリー性があり大変良かった。
- ・入場行進後は椅子に座ったほうが、外からの見栄えもよいのではないのでしょうか。
- ・開催県のかんりの労力、経費がかかるため簡素化が必要と感じる。
- ・コロナ禍で大変な中、企画・運営と本当にありがとうございました。
- ・毎年、地元高校生の発表を楽しみにしているが、地元実行委員会の経費の負担が大きいことが気になる。
- ・先催県を参考に、開会式が企画されるため、同じような内容になっている。
- ・印象に残る総合開会式で運営された方には感謝ではあるが、経費の削減を含め、あり方は検討の必要があると感じた。
- ・会場到着後から開会式開始まで屋外テントで待機であったが、ミストなどの熱中症対策はされていたものの暑さがかかなり身体に応えた。仮に雨天だった場合でもテント内では過ごせなかったと思われるので、換気対策を施した上で駐車場内のバス待機が良かったのではないかとと思われる。補助員の生徒は酷暑の中にも関わらず本部からの指示を懸命にこなしていた。大変お疲れ様でした。
- ・特色がある開会式でした。徳島県の先生方お世話になりました。
- ・選手控え所についてから待ち時間が大変長い（毎年）選手ファーストで検討すべき。
- ・かなりの時間を掛け、準備してきたことが伝わってきました。素晴らしかったです。
- ・会場内での役員・補助員による誘導、案内が丁寧になされており、時間や場所に戸惑うことなくスムーズに開会式を迎えることができた。
- ・事前の2回の会議において、入場する際はIDは持ち込まないと確認していたが、当日直前になって、ID着用となり対応に苦慮した。会議で確認した内容で実施して頂きたい。
- ・競技開催経費の確保がたいへん厳しいブロックであることを考えると、総合開会式は必要最小限の内容でよいのではないかと思います。持続可能な大会とするためにも、総合開会式の今後の在り方を検討すべきだと思います。
- ・素晴らしいパフォーマンスであったと思います。徳島県の生徒の皆さんおよび先生方お疲れ様でございました。

2) 会場

① 良かった [35] ② 改善余地あり [11] ③ 他 [2]

○自由意見

- ・コンパクトにまとまっており、良かった。暑さ対策も臨機応変な対応があり良かった。
- ・選手や役員の控場所が暑すぎた。風通しも悪く、天幕や目隠し用の幕を外してしまう県が多かった。
- ・待機場所は想像よりも暑かった。屋外を待機場所にするならばより暑さ対策が必要だと感じた。
- ・選手団控え所は、かなり暑かった。翌日に試合を控えた選手を待機させるには、あまり良い環境とはいえない。また、荷物担当者のバスへの移動のアナウンスが「バスへ行ったら戻ってこれない。」との内容で、ほとんどの担当者が灼熱の中開会式終了まで待っていた。前日の会議では、「開会式終了まで戻れない。」とのことであったが、実際のアナウンスを聞いた担当者は、そこまで理解できなかったようだ。
- ・コンパクトで良かった。
- ・夏場の屋外に長時間の待機は厳しい。途中バスに乗り待機することはできたが、そもそも屋内で待機できるような会場であればよい。
- ・熱中症の危険や試合への調整の観点から外での待機期時間が長すぎた。
- ・控え場所の確保、暑熱対策など改善できると良い。
- ・運営側にはいろいろと配慮していただきましたが、選手団が長時間待機する控え場所は、気温や天候の心配がない室内に配置できるとよかったです。
- ・開始まで約2時間、テントでの待機は暑かった。
- ・コロナ禍ですが、立派な会場で広さ等問題なくよかったです。
- ・行進距離が短くよかったです。
- ・式場自体は良かったが、室内待機場所が必要だと思う。
- ・大変立派な会場でした。
- ・女子バレーでは、駐車場から出るのにかなり時間がかかってしまい練習時間に間に合わなかった。
- ・朝一番の輸送バスでは集合時間に間に合わないので、タクシーで移動した。
- ・開会式後のバス待ちが、長蛇の列があった。
- ・開会までの待機場所が、翌日に競技を控える選手には負担が大きかったように感じた。
- ・アリーナ会場で空調もあり、大変快適に過ごすことができた。(屋外待機でかなり発汗した後の室内だったため、体調を崩した選手、プラカードがいなかったか心配だった。)
- ・体育館へ入館後は、大変快適でした。感染症対策も万全でした。
- ・屋外での待機は、行進する選手の熱中症や疲労に伴う試合でのパフォーマンスへの影響が心配になった。
- ・メイン会場は近年ではかなりコンパクトであったと思うが、そのコンパクトさがよかった。待機場所が屋外になってしまったのが参加選手、監督、引率者の方には非常に負担となり、申し訳なく感じた。この季節、好天だと、早朝よりかなりの高温となり、アスファルトやコンクリートの照り返しも厳しい。ミストファンの設置はよかったと思うが、テントの囲いシートが風の流れを妨げ、長時間の待機は選手にとっては競技に支障が出る可能性もある。逆に荒天時にはずぶ濡れになっていたかもしれない。後開催県にはぜひ、屋内待機できる会場を確保していただきたい。

3) 総合開会式の輸送

① 良かった [1] ② 改善余地あり [19] ③ 他 [3]

○自由意見

- ・混雑する時間帯に配車を多めにするなどの配慮があっても良かった（特に徳島駅方面）
- ・計画輸送バスの出発時間帯が早すぎると感じた。利用したい時間帯にバスの本数が少なかった。
- ・当日は気温も高く日差しも強かった。帰りのシャトルバスを炎天下のもとで待機することとなった。エントランス付近に日影があったので待ち時間に応じて待機できるとよかった。
- ・イオン駐車場からのシャトルバスの出発時間が受付のタイミングにうまくあわなかった。
- ・受付開始時刻に間に合うようにバスに乗るには、受付よりもかなり早く会場に到着していなければならない。輸送計画の時間を見直してほしい。
- ・輸送をバスに限定するならば、各都道府県が事前にどこから何時の便に何人乗車するかを事前に調査したほうがよかった。バスに乗車する時間が集中したため、予定時間と異なるバスに乗車することになった。
- ・開会式に参加する学校の配宿が遅かった。
- ・参加選手の集合が早く、暑い中待機時間が長くなっていた。
- ・乗車場所・時間がわかりにくかった。
- ・宿舎から輸送バス乗り場まで 1.7km、会場までは 2km であったので、徒歩で会場まで移動した。宿舎近くに乗り場があるとよい。
- ・熱い中で長時間の屋外待機は厳しい。
- ・往路復路共に、乗車までの待機時間がやや長いように思われました。
- ・輸送系の機転で配車の増便があったため、会場に予定通りついたが、当初計画では乗り切れない計画であった。
- ・本部役員・選手共にスムーズな計画輸送でした。
- ・もう少し集合時間を遅らせることができなかつたかと感じた。
- ・当初、計画輸送に入っていなかったが、依頼したところ宿舎まで来ていただき、大変助かった。
- ・コロナ対策の観点から考えると、最善だった。引率責任者に荷物当番は、申し訳なかった。
- ・選手団のシャトルバスが7時発車。開会式は10時開始。選手ファーストではない。
- ・復路はバスが少なく、炎天下で30分以上バスを待つことになった。バスの増加又は熱中症対策（日陰等）が必要と感じた。
- ・徳島は人口過疎地で宿泊施設も限られているのでやむを得ないが、近場で宿泊施設がすべて賄うことができれば、輸送費も節約できるのではと毎年考えてしまいます

4) 式典・演技について

- ① 感動/良かった [42] ② 改善余地あり [4] ③ 他 [3]

○自由意見

- ・演出がとても良かった。感動しました。
- ・伝統と流行が融合された、開催地の特色が生きた、大変すばらしい式典でした。企画運営された関係者の気概を感じることができた。
- ・とても感動した。高校生のお遍路や郷土への強い想いを感じることができた。
- ・内容は素晴らしく、作品に携わったすべての方の苦労が伝わった。ただ、それが、負担になりすぎていないかが気にもなった。式典や演技は華やかにこしたことはないが、開催県の大きな負担になっているならば考える必要はある。
- ・全国総体の意義や価値をもっと各学校に理解を深めてもらうためにも、総合開会式は必要と考えます。特に私の勤務校(東京都私学)では全く関心もなく、出場選手以外に対しての理解や価値観について全く伝わっていない状況があります。甲子園以上に盛り上げるためには…難しい問題ですね(陸上)
- ・引率教諭の待機場所に問題あり(バレー女子)
- ・地元の文化を積極的に取り入れた大変工夫された内容で、高校生たちの素晴らしい演技に感動しました。ありがとうございました。
- ・大変素晴らしい、演技であった。参加した生徒も感動していた。
- ・式典と演技の間の待機時間にトイレ休憩などがあるとよい。2時間(入場を含めるとそれ以上)の待機は長い。選手が終了後すぐにトイレに行っていて可哀想だった。
- ・オープニングアトラクションは熱気と郷土愛が伝わる素晴らしい出来栄えだった。
- ・とても感動的な開会式でした。
- ・式典・演技ともに良かったです。おもてなしの心が伝わりました。
- ・素晴らしかったです。
- ・出来れば、観客に見ていただきたい。
- ・高校生発信のオリジナル感が満載でよかった。
- ・ストーリーに一貫性があり、高校生たちのはつらつとした演技に感銘を受けた。
- ・光と闇のコントラスト、音響、生徒の演技力、室内の開会式の中で工夫が際立っていた。
- ・コロナ禍で、本番までの準備、練習等には大変な苦労があったかと思います。その中で、高校生たちのとても完成度の高いパフォーマンスには大変感動いたしました。
- ・総合開会式終了後、公開演技までの時間が長く感じた。
- ・演技間の待ち時間(10~15分)がもったいなかった。待ち時間もタイムテーブルに入っていたらしいのですが。
- ・プロジェクションマッピング等の最新技術を駆使されておりましたが、実施経費等はどの位であったのかが気になります。

5) 他、総合開会式について自由意見

- ・受付時間から開会式までの待ち時間が長かった。コロナ禍前の現地激励会を実施していた時のスケジュールであり、再度、当日のスケジュールを検討していただき、待ち時間を短くした方が良い。
- ・県本部役員としては、総合開会式の意義を認めつつ、参加する選手・監督の負担は少しでも軽減したいところです。
- ・徳島のみなさんのおもてなしの心に感動しました。
- ・選手団の受付から、開式まで待機時間が長すぎる。前日にリハーサルを行うなど、もっと短縮した形で行う工夫をしてもらいたい。あの暑さの中で、次の日から試合のある選手を何時間も拘束することに不満が出ている。
- ・入場行進をやめる、もしくは会場後方に待機して全体が少し前に移動するような形でいいのではないかと。
- ・開催して頂いた徳島県実行委員会には心から感謝します。
- ・今後、本県においても開会式を実施することとなっているが、経費削減が第一の課題である。委託費が膨れ上がっているように思えるが、競争入札等で少しでも県の負担を軽減したいと考えている。また、参加する選手への負担軽減を考えるとどこまでの規模が必要なのかも検討すべきであると考えている。
- ・予定されていた時間どおりの進行であったが、式典から演技までの時間がやや長すぎたように思えた。
- ・屋外テントでの待機であったので、生徒のコンディションを考えると検討が必要であると感じた。
- ・屋外テントの荷物係は式典の様子を見られない。係は引率教諭であることが多いので、荷物はバスに入れるなどして、係も会場に入れてあげればよいのではないかと。
- ・待機中の提供ドリンクの飲み場所の変更や、仮設トイレの女子の数を増設、輸送バスでの待機を許可するなど、現場での対応はよかったが、事前にもっとシミュレーションをしておくとうい。
- ・熱中症対策に冷房の効いたバスを開放していただいたことは助かりました。また、各県待機所の女子トイレの数不足にも速やかに対応いただきありがとうございます。とても感動的な総合開会式であったと思います。
- ・素晴らしい式でしたが、費用の事を考えると総合開会式の縮小や廃止を検討する時期なのではないかと思う。
- ・受付後の待ち時間が長い。45～60分程度遅くしてもよい。テントや送風機、水分補給等熱中症対策されていたが開会式参加選手に負担大。【当該高体連本部役員】
- ・待ち時間が長い。「選手ファースト」とは言いがたかった。【当該高体連本部役員】
- ・持ち込み制限について細かく書いていたにも関わらず、結果として徹底されていなかった。そのため、待ち時間中もスケジュールが確認できずどのようにしておけば良かったのかわからない、携帯の持ち込み不可だったため連絡のとりようがないなど、非常に大変な思いをした。【当該高体連本部役員】
- ・気づいたことを率直に書かせていただきます。開会式前、午前8時に集合でした。警備徹底は理解できます。しかしながら、翌日から公式戦を迎える選手の皆さんや地元のお世話をいただいた高校生、先生方をはじめスタッフの皆様にとっては、気温が高く待機時間も長いことが大変に気になりました。また、貴重品・スマートフォンの持ち込みは、厳禁と伺っておりました。会場に入場の際に、ポケット等持ち物のチェックは、ありませんでした。時節柄、警備の徹底を図るのであれば、選手の皆さんに対し、安心安全を感じていただくためにも、体育館入場の際に敢えて、一言「ポケット内を含め、持ち物の持ち込みはございませんね」とお伝えいただきたかったと思いました。地元の生徒の皆さんが、二年間、心温まる歓迎式典に向け、一生懸命にご準備いただきましたことに、鳥肌が立つほど感銘を受けました。ご指導いただきました皆様には頭が下がる思いでした。この舞台に自信をもって立たせてやろうとご指導いただきました先生方をはじめ関係各位様の情熱が、伝わってまいりました。私も、生徒の皆さんが本気で舞台に立ち、胸を張って成果発表ができる機会を、この厳しい状況下である今だからこそ、創造することの大切さを四国各県、和歌山県の先生方から学ばせていただきました。コロナ禍の中、厳しい日々が続いたかと思いますが、笑顔と一生懸命演技、演奏、合唱を心込めて発表をくださいましたことに、心から感謝いたします。本当にお疲れ様でした。ありがとうございます。【当該高体連本部役員】
- ・非常に構成も練られており良かった。式典の最中は座っていたので楽ではあったが、臀部の痛みは相当きつかった。空調が効いている屋内なので立っていてもよかったのではないかと思います。秋篠宮様のお話を座って聞くことに違和感がありました。式典の最中、座ることにしてもやむを得ないとは思いますが。【当該高体連本部役員】

- ・対策はありましたが、屋外での待機時間が大変長く辛かったです。
- ・ミストシャワーは涼しかったが、水がテント屋根にたまり、それが何度かあふれ落ちていた。生徒にかかって濡れてしまったことがあった。
- ・待ち時間が非常に長く、また外テントでの待機は翌日大会を控えているバレー選手にとっては苦痛であったのではないだろうか。当日は晴天であり、水分補給・ミスト送風もあり工夫はされていたが、荒天時のことを考えると屋内待機場所が確保できる会場にすべきだと思う。
- ・皇室の参加がありがたい。
- ・輸送バスの配慮に関して、大変良くしていただいたが、参加生徒の集合時間を遅らせ、そこに最も配慮した時間設定をしてもらいたかった。
- ・開催県特有の文化を紹介する内容で素晴らしかったが、プロの演出家による派手なプロジェクションマッピングを使った演出は見ごたえはあるが多額の費用が掛かっているのではないかと。経費削減・規模縮小によって開催県の負担軽減が求められているのが今の流れだと思います。
- ・入場行進することに反対ではないが、行進後に床に直に座ることについて改善を望む。（例えば、フロア上にイスを準備し、旗手とプラカードが着席。他の選手団は観客席にて式典に臨む、など。）
- ・プラカード係が貧血で倒れかけた後、もう一度立たせていたが、ありえない！通常の教育活動でもありえないことが、あのような場面であってはならない。
- ・主管県の徳島県は特に大変だったと思いますが、素晴らしい開会式でした。コロナ対応も刻一刻と情勢が変わり大変だったと思います。ご苦労様でした。
- ・縮小開催となっているので、通常と同じタイムスケジュールではなく集合時間を遅らせても良いかと感じた。
又、人数が少ないので、公開演技鑑賞席を集合・控え場所とし、入場する際に入場口へ移動してはどのようにか？
- ・高校生活動等もそうですが、今日のご時世やはり費用対効果は無視できないと思います。特に地方は財政事情が厳しいため、式典・行事関係はできるだけ切り詰め、競技に必要な経費に回す等の対策が今後インターハイを持続可能なものとするため必要なのではないかと思います。
- ・素晴らしい式典であった半面、開催県の負担が非常に大きいと感じます。

3 競技大会について

競技名

- ① 陸上競技 [16] ② 体操 [9] ③ 水泳 [13] ④ バスケットボール [10]
⑤ バレーボール [11] ⑥ 卓球 [11] ⑦ ソフトテニス [11] ⑧ ハンドボール [8]
⑨ サッカー [11] ⑩ バドミントン [9] ⑪ ソフトボール [11] ⑫ 相撲 [7]
⑬ 柔道 [6] ⑭ ボート [11] ⑮ 剣道 [9] ⑯ レスリング [6] ⑰ 弓道 [14]
⑱ テニス [9] ⑲ 登山 [7] ⑳ 自転車競技 [6] ㉑ ボクシング [9]
㉒ ホッケー [6] ㉓ ウェイトリフティング [10] ㉔ ヨット [4] ㉕ フェンシング [9]
㉖ 空手道 [7] ㉗ アーチェリー [8] ㉘ なぎなた [9] ㉙ カヌー [7]
㉚ 少林寺拳法 [7]

○自由意見

(陸上競技)

- ・宿泊とも関連するが、陸上は参加人数が多いので、できれば同市内での他競技とは開催を避けてほしい。
- ・招集所での笑顔での見送りや声掛けがあった。商標を隠すテープに応援メッセージがかかっているなど、補助員の生徒の心配りは素晴らしく選手にとって心強い応援となった。
- ・加盟校数が全国最下位の都市で開催されたインターハイ。役員不足が懸念されていた中で、全国高体連陸上競技専門部と、主催である日本陸上競技連盟では、徳島開催が決定した3年前から準備に取り掛かり、主要ポジション(審判長・主任レベル)の人材を、プレ大会から本大会まで積極的に派遣してもらい、競技役員として参加して頂いた。また、徳島県高体連・徳島陸上競技協会と連携をして、県内の高校生に取得可能なC級公認審判員の免許を取得してもらい、不足している競技役員のリフォローをしてもらった。おかげで、ここ数年のインターハイでは一番スムーズで、大きなトラブルもない素晴らしい競技会であったと思う。
- ・幸い本県では明石、神戸など遠隔地の配宿がなかったが、他県の様子を聞くと時間、金額的にも負担が大きかったと聞いている。
- ・練習会場は競技種目による分散がなされていて快適に使用できた。
- ・入場規制が行われていたが、実際はそうならならず、一部の場所のみの規制でしかなかった。そのため一般観戦者との接触が容易に行われており、選手への感染防止対策が不十分に感じた。
- ・会場内に声援が飛び交い、放送で注意を促す場面が多々あった。
- ・競技開始時刻が遅く、選手の消耗が激しかった。また、大変な暑さの中、会場内の自動販売機も売り切れとなって水分確保に苦労した。
- ・令和6年度に福岡県で全国高校総体を実施するため、連絡委員として準備から大会運営まで深くかかわらせていただいた。生徒のことを第一に考えた大会運営や、高校生や大学生など高校の陸上競技指導者以外にも積極的に参加させる工夫など、とても参考になった。
- ・800m準決勝の救済措置は適切だったか
- ・大会運営は素晴らしかった。盗撮の問題があった。
- ・競技役員、出場校の一員として参加しました。担当部署によっては、高校生の補助員や大会期間中のみ参加される運営役員の先生方に業務内容の事前打ち合わせが十分にできておらず、大変なご迷惑を掛けました。しかし、炎天下の中、不平不満も言わず、臨機応変、一生懸命にご自分の役割を果たしてくださる姿に感動しました。
- ・補助員として参加した生徒は、競技場内に入ったときのあの緊張感は忘れたいと思います、と日記に書いてい

ました。長い時間、特別な共同作業をしたことで、生徒たちの人間関係も密になった気がします。

- この2年ほどで、徳島陸上競技協会の審判員を計画的に増やしてきました。それまでの審判員は、教員がほとんどでしたが、教員以外のお仕事の方も多数参加してくださいました。その多くは、お仕事を退職された方です。最終日、それらの審判員の方々が、5日間を共にした高校生の補助員たちとなかなか別れられずにいる姿を見ました。ようやく手を振って別れた後も、何度も何度も高校生の方を振り返っていました。この大会がきっかけとなって、様々な方に新しい人間関係が生まれたのではないかと思います。
- 担当部署の関係で、一般の観客の方と接することが多くありました。大会終盤、競技場の前で、高齢のご夫婦と話す機会がありました。ご自身も昔、選手として全国総体に参加していたということでした。そして、今回はお孫さんが出場し、入賞したと喜んでいました。コロナ禍での大会でしたが、昨年と違い、一般の方も観戦することができました。応援に訪れたどのご家族も嬉しそうでした。直前に参加できなくなり、辛い思いをされた方もいらっしゃいますが、全国大会の機会を作ることができて、本当に良かったなと思いました。(陸上)
- 競技場の環境も日陰があり、とても良かったと思います。徳島県にJリーグのチームがあったお陰で、素晴らしい施設を使うことができました。訪れた選手も「競技場がとても良い」と喜んでいました。
- 専門委員長の先生は、補助員の高校生たちに向けて、「皆さんの力が必要です」と、事ある毎に熱心にお話をされていました。あれで士気が高まったのだなと感じています。
- リーダーとなってお仕事をされた関係の皆さん、ご苦労ばかりの数年間だったと思いますが、大らかに、前向きに、お仕事に取り組みされている姿を見て、私たちは落ち着いて業務に取り組みました。良い大会に参加させていただいてありがとうございました。
- 選手、補助員生徒、指導者が一体となって全国高校総体を盛り上げようという雰囲気、他府県から来県された方々の充実した表情からもうかがえました。また、こういう機会があれば率先して参加したいと思います。
- 選手待機場所等に改善の余地があったが、競技運営は問題なし。

(体操)

- 地元役員や補助員の方のお陰でスムーズに試合を行うことができた。
- 新体操は練習会場と試合会場が離れていたが、バスを運行していただけたので助かりました。(男子新体操)
- QRコードを利用した入場制限をしているため、感染症対策に加えて不審者対策にもつながっていた。「得点入力システム」を業者委託することで、スムーズな運営につながっていた。落雷のため競技が一時中断したが、落ち着いた行動で、安全確認後対応協議し、監督への連絡、生徒への指示がされていた。空調設備がないサブ会場には仮設の空調設備で対応していた。練習会場には空調設備はなかった。
- 競技人口が少なすぎるので、地方で開催するのは限界にきていることを確信した。

(水泳)

- 無観客開催とし外部コーチ等人数制限を厳しくしていたが、最終チェックをきちんとしたほうがよい。マネージャーが入場していた形跡もあるので参加校のモラルが問われる。
- 大会スケジュールパンフレットを引率者も全員購入しなければならないというのは困る。費用が学校経費(交通宿泊費)から下りないので引率者の実費負担となる。大会運営費用をそこから集めているのであればパンフレットではなく生徒から集める参加費から捻出するようにしてほしい。パンフレットの内容はHPに上げてもらえれば十分である。
- 競技施設、休憩施設が暑すぎた。
- 会場は明るく清潔感があったが、かなり狭く非常に暑かった。控室は快適であったが、会場からの移動が大変だった。
- 高知県の実行委員会の皆様におかれましては、第七波コロナ感染拡大のさなかの運営で大変なご苦勞があったと拝察いたします。本当に有難うございました。

(バスケットボール)

- 保護者、チーム関係者の応援もあり、昨年より盛り上がった大会となりました。
- 無観客であったため、選手・応援等での混雑混雑はほとんどなかった。

(バレーボール)

- コロナ対策により、試合前後の選手の居場所がなかった。(男子)
- 感染対策が難しい中、工夫されていてよかったと思う。(女子)
- 有観客で実施してもらえて、保護者も喜んでいて(女子)

- ・試合前に待機場所が無く、アップもできない等、選手ファーストで考えられていなかった。(女子)
- ・総体の申込様式とバレーボール雑誌の申込様式を統一してほしい。
- ・三会場での運営が難しい場面が準備の段階であった。出来れば徳島県にも全国大会を十分に開催できるような施設があれば良いなと感じた。

(卓球)

- ・すべての試合を、役員の先生方の指導の下に補助員の生徒達が審判を行い運営されていた。コロナ感染防止のために大きな声でのプレーなどを注意することなど大変だったと思いますが、円滑に進めておられました。
- ・大会役員と監督として参加したが、愛媛県宇和島市の会場規模の関係で男女別期間の開催となったが、10日間の期間はやはり長すぎると感じた。参加するチームや選手は問題ないが、運営の手伝いをしている高校生や地元の方々の負担は大きかったと感じた。

(ソフトテニス)

- ・正直なところ、あまり選手、出場校ファーストを感じなかった。駐車場も役員・保護者が近いところで、選手・監督者が一番遠かった。また、暑さ対策についても地元補助員のテントなどの設備に比べて、県別テントなど選手エリアに十分な対策が講じられていなかった。放送の仕方もやや雑で公式練習の時の放送は、練習に集中している選手の邪魔になっていた。監督連絡会の時、雑な対応にも驚いた。
- ・屋根付きコートと屋外コートでは体力消費面での差が激しく、平等性に欠けるのでは。
- ・競技会場の入場制限の有無の決定が直前になったことが残念です。ベンチ入り指導者でない引率責任者には首から下げる通行証が発行されず観客と同じ扱いで、自校選手の試合も観客席の後ろでしか見ることができなかったことが残念です。
- ・連絡が遅かった。
- ・ホテルと会場が遠く、朝がとても早くはなつたが、日程的には余裕があったことから、選手は競技に集中しやすかった。

(ハンドボール)

- ・貸し切りバスで移動していたため、会場駐車場はバスが止められるところだとありがたい。当日は雨の中を近所の小学校のグラウンドから歩くことになり、部員の体調やグラウンドのぬかるみでけがをしないか心配になった。(男子)
- ・駐車場スペースが十分に確保してほしい。大会役員で参加していた学校の生徒の皆様は本当に笑顔で素敵な対応をされていました。
- ・コロナ禍で大変な運営だったと思います。ありがとうございました。

(サッカー)

- ・お世話になりました。(男女)
- ・会場によっては、駐車場の確保と車の誘導に運営の先生方が暑い中大変ご苦勞されているようでした。
- ・会場の駐車場で選手用のバスも駐車できず大変困った。
- ・感染症対策や熱中症対策などしっかりやっていただいたと思う。暑い中、丁寧な対応をしていただいた役員・補助員には感謝したい。

(バドミントン)

- ・宿泊施設から大会会場までの移動距離が100kmとか、県をまたいで1時間半かけて移動する配宿は選手にとって非常に厳しかった。
- ・エアコンの利用は評価できるが、会場によっては風の影響が大きすぎた。競技の条件としては同じであるが、競技をする状態ではないと感じた。他県の選手だが「最後の試合がこんな状態で、悲しい」という声があった。

(ソフトボール)

- ・日本ソフトボール協会の問題であると思いますが、申込時に背番号は不要で良いと思います。選手の名前もカタカナやひらがなで良いと思います。監督会議の時に背番号の変更や漢字の訂正に時間がかかります。また、外字等もありもっと簡素化してよいのでは。
- ・スムーズに大会運営が行われたと思います。
- ・男子の競技開始日が、さすがに遅すぎた。
- ・素晴らしい環境で試合をさせていただき、高知県の先生方には感謝しています。
- ・男子の競技日程が遅すぎる。

- ・対戦相手にコロナ感染者が出たために棄権となり、不戦勝となった試合があった。生徒はとても楽しみにしていた試合だったので、非常に残念でした。各家庭には、大会参加費や旅費など大きな出費をしてもらって大会に参加してもらっているのだから、可能な限り多くの試合をさせてあげたかったです。不戦敗となったチームの3年生も非常に残念だったと思います。コロナ感染予防の観点から、仕方のない対応だったとは思いますが、室内競技とグラウンド競技の特性を踏まえて、柔軟に対応できなかったのかなと考えます。

(相撲)

- ・アップ会場が水浸して利用できない事案があった。多くの選手が困っていた。
- ・個人戦の抽選ルールを明確にしてほしい。

(柔道)

- ・会場も良く、武道館なので武道専門施設ということもあり、非常にやりやすさを感じました。補助員の生徒もよく指導が行き届いており、安心の大会運営でした。2日目の閉会式ではゴタゴタしましたが、それも修正されました。柔軟な運営だったと思います。
- ・スムーズに流れていてよかった。
- ・大会運営お疲れさまでした。ありがとうございました。

(ボート)

- ・コースが6レーンでなかった点は残念だったが、敗者復活戦や順位決定戦など、コロナ禍前の内容に戻してくださりと、実行委員会の情熱を感じた。観戦エリアが配艇エリアから遠く、監督や控え選手にとって辛いものがあった。
- ・観覧保護者と選手・監督は完全にブースが区切られていてよかった。
- ・熱中症対策を重点的に行っていたようだが、熱中症で倒れている選手もいた。
- ・競技を観覧できる場所が遠くて移動が大変であった。選手が待機できる場所が県別（地区別）にあると良かった。
- ・選手のコンディションを考え、競技開会式を無くすことも検討してほしい
- ・コロナ対策は理解しますが、選手待機テントが欲しかった。（暑くて死ぬかと思いました。）ドリンクの配布が欲しかった。（スタッフには配布されており羨ましかった。）
- ・生徒の拘束時間が長すぎる。06:30 集合 19:00 解散の日が続き、生徒も教員も疲労が溜まっていた。

(剣道)

- ・審判、役員の会議がサブ体育館で行われましたが、マイクが反響したのか、音声が若干聞き取りにくいことがありました。
- ・会場の関係ででしょうか、高校生の補助役員の待機場所が屋外テントで、熱中症が心配されました。かなり疲れ切った様子が見えましたが、会場内では笑顔で挨拶など気持ちの良い対応をしてくれました。

(レスリング)

(弓道)

- ・チームに帯同する選手（介添え選手）については、引率の関係もあるので同じ申込にしていただけでないか。
- ・「申込フォーム」が紙ベースだったころのままの作りで入力が不便であった。また、入力画面と出力画面を分けて作り直した方がよいと思う。
- ・失礼ながら、徳島県という県の人口規模も、高校弓道人口も少ない県で、全国大会を運営するのは非常に難儀なことだったと推察いたします。本当にお世話になりました。
- ・役員・補助係生徒が一生懸命頑張って下さり、良い大会となりました。
- ・補助役員の生徒の挨拶がとても爽やかでとてもよかった。
- ・試合会場と控室の移動に時間がかかり不便を感じた。
- ・練習会場や控室等で密になる状況が多くあり、感染症対策への配慮がもう少し必要。
- ・会前日の委員長会議が要項で示してあるものより1時間延長したとのこと。委員長の旅費の問題もあるため終了時間は遵守してほしいです。また、オンライン会議で済む内容であるならば、それに対応していただくとありがたいです。
- ・練習会場を多く設けて下さり、練習環境の充実を図る意思を感じました。公共交通機関で徳島入りしたので、結局、試合会場に隣接している練習会場だけの練習でしたが、マイクロバスなどの移動手段があるチームは充実していたかと思います。

- ・天候に恵まれ、既存の建物を有効に活用し、全体的には良かった。
- ・運営に慣れていない方が運営指示を出されていて戸惑うことがあり、大会運営の難しさを感じた。
- ・プレ大会をしっかりと実施されており、スムーズな進行がなされていた。特設会場を設けるなど、全国大会運営の大変さなどを感じました。
- ・過去の大会会場に比べて、会場が狭いことが懸念材料になっていたが、コンパクトにおさまりかえてスムーズな運営ができた。コロナ関連の報告がきちんとなされなかったり、事前送付の入場許可証を持って来ていなかったりのトラブルが数件あったが、大過なく終了した
- ・補助員・役員の皆様の準備の賜物で、とても良い大会であったと思います。
- ・雷の影響で、照明が落ちた以外は良かった。

(テニス)

- ・Web を利用した確認が取り組みやすかった。団体戦のオーダー提出の形がネット入力になり、大変画期的であった。練習会場などではボランティアの方々を含め大変お世話になりました。
- ・「インターハイ TV」なるメディアが入っていて、全ての試合を現地に行かずに観戦することができるのは画期的だと感じた。放映している試合が誰と誰の試合なのか等がわかればなお良い。審判をしていた生徒が午後5時以降は帰宅してしまうため、5時以降は試合の進め方が変わることを、これまで暗黙の了解としていたようであるが、初出場の学校の監督はそのことを知らされておらず（私もあとで知った）トラブルとなっていた。競技開会式が中止になってしまったが、それでも何らかの形で通知すべきことは通知する工夫が必要ではないか。
- ・開催県の教員数・生徒数が少ない中、四国4県が協力し合って開催されており、コロナ禍であることを考えると、実に頭が下がる思いだった。生徒審判やロービングアンパイアの技術不足・練習不足が目立ったと思うが、事前準備が思うようにできなかつたと想像され、今大会は仕方がなかつたと思う。

(登山)

- ・コロナ禍での大会運営で、大会本部は感染者対応や棄権チームの取り扱いで非常に激務となっていた。無事大過なく終わった香川県の関係各位の奮闘に敬意を表したい。

(自転車)

- ・インターハイ選手にも関わらず競技（ケイリン）の基本的ルールを知らず、失格になった事例があった。指導者への注意、選手への徹底が必要であると感じた。

(ボクシング)

- ・ボランティアで補助員をしている生徒の指導が難しいだろうと感じた。（一部の生徒であるが、姿勢・態度に疑問を感じた）
- ・検診検量や競技時間にセッション制を設けるなどスムーズな運営であった。
- ・レベルの高い試合が多くみられた。コロナ禍であり、審判員のレベルの低下が懸念されていたが、全く感じられなかった。運営もスムーズであった。

(ホッケー)

- ・大会期間を問題なく過ごすことができました。これも徳島県の先生方、生徒のみなさん、関わっていただいた全ての方のおかげです。素晴らしい大会運営を本当にありがとうございました。
- ・大会当日、悪天候（雨天）による会場の水取りなど、本当に感謝しております。

(ウェイトリフティング)

- ・閉会式の実施時間が遅くなり、その後の行動に大きな遅れが出てしまった。
- ・競技会場への入場を「委員長」というカテゴリーで許可してほしい。
- ・感染防止対策が徹底された良い大会であった。入賞は1名のみであったが、出場選手6名全員が記録を残して終わることが出来て良かった。
- ・QRコードによるスタートリスト等は良かった。
- ・新居浜市をはじめ多くの方々のご支援のおかげで競技・運営ともに大成功であった。

(ヨット)

- ・開催時期を8月上旬の時期に変更してほしい。

(空手道)

- ・8/17の監督会議の時に説明がなく、試合当日選手と監督の招集時にメンホー内側に専用のミズノ製の口元シー

ルドの説明「ミズノのマークがついていないと試合に出場できない、該当する学校は大会会場外の出店で販売しているので早急に購入してほしい」があった。大会要項に記載されてなく、事前の監督会議でも説明がなかったことが、試合直前のタイミングで説明された。明らかに大会本部のミスであるにもかかわらず、何のフォローもなく、選手や監督をいたずらに不安にさせる大会運営を何とかしてほしいと思った。結局、監督が急いで出店で該当するシールドを購入して事なきを得た。このような場合、少なくとも大会本部のミスであるなら、招集場所に該当するシールドを有料でも用意すべきであったと思います。監督は選手に最大限の力を発揮してほしいと思うため、その場で意見を言うことはしなかった。

- ・新型コロナウイルス感染症を拡げないために競技ごとに日程を変更するなど工夫されていた。
- ・競技開始日が例年より遅く、7月下旬から8月上旬の方が選手としても体調管理等の点においてよいかと思いました。また、団体戦の抽選会は道着でよいのではないかと思います。
- ・地元役員や補助員の方のお陰でスムーズに試合を行うことができた。
- ・大きな会場ではなかったが、観客制限やQRコードを利用した入場管理などができており、混みあわず気持ちよく大会に臨むことができた。

(アーチェリー)

- ・真夏に正午頃の試合開始は、時間的に少し厳しいと思われるので、試合開始時間を検討してほしい。
- ・大変お世話になりました。素晴らしい会場で競技できたことに、深く感謝申し上げます。
- ・競技別の開閉会式が簡単なものでもあったほうが良かったのでは。
- ・観客動員があり、また予選敗退をしても次の日に応援に行けたのが良かったと思う。

(なぎなた)

- ・日程がお盆と重なっていたのが負担だった。
- ・会場が狭く、観覧席の数が確保できていなかった。また、競技役員の指示が徹底されておらず、混乱した。会場への入場で制限されることなく多くの人が同時に入場し、本県選手が本来先に入り練習するところできなかった。
- ・競技役員の皆様のおかげで、動線もわかりやすく、仮設トイレも多かったので大変助かりました。直前アップ場は、今どこの学校が入れるかなどを教えて下さり、とても助かりました。有難うございました。
- ・お盆の時期に大会が開催されるのは、主催者側も参加する方も両方大変なのではないかと感じています。
- ・競技役員の動きがスムーズだったので大会自体、大変スムーズに進んだ。また、体調不良者もなく無事に終わられて良かった。大会後、他県の選手に発熱などの症状があったが、その後の報告ではコロナ陽性者の広がりはないように聞いている。
- ・スムーズな運営で選手も力を発揮できたが、待機場所（荷物置き場）がもう少し広いと良かった。

(カヌー)

- ・当初連絡されていた内容と運営に大きな違いがみられた。今後の会議で検証が必要。

(少林寺拳法)

- ・競技の特性かもしれませんが、少林寺拳法のみ「開会式・閉会式に原則参加」は一考願いたいです。開催期間中滞在することとなり（今回はコロナ禍のため改善されたようです）、各県・学校等の経費を考慮すると逆行していると思います。「早く負けても、最後まで他選手の演技等を見学する」とのことですが、他競技参加の生徒に説明がつきにくいです。他競技参加の選手同様に、閉会式までの参加を強要しないでほしいと思います（「原則」とありますが、ほぼ全員参加しているとのことです）。
- ・多忙の中、皆様にご協力いただき感謝しかありません。

(その他)

- ・3年ぶりに各競技を観戦でき、非常に満足です。関係の皆様にご挨拶申し上げます。
- ・スポンサーに対する配慮から熱中症対策で工夫を要する場面あり（給水用のボトルが柔らかく、すぐに変形し渡しにくい。）
- ・練習プールの確保が不十分であった。（屋外の短水路でなおかつ水温30度を超えている。これでは練習プールにならない）
- ・視察の際に丁寧に対応いただきました。ありがとうございました。
- ・本県の女子バレーボールの練習時間が13:15～の45分間。総合開会式が終了してホテルに戻った時間が13時。休む余裕もなくタイトスケジュールであった。競技をするために来ているので、練習時間や会場につ

いて競技専門部としての配慮があるとよい。

- ・運営の先生方、生徒の皆さんには大変お世話になりました。とても良くしていただきました。
- ・落雷等ハプニングもあったが、本当に素晴らしい大会だった、コロナ対策、熱中症対策等対応の多い中で大変お疲れ様でした。
- ・会場が小さいため、男女別日程となった。開催自治体は、競技のキャパをしっかりと考えて決めてほしい。会場・宿舎等で選手に多くの負担をかけることは避けてほしい。
- ・日程的に、お盆をまたいで開催だったため、国体等の関係で夏休みの後半がバタバタしていた。男女の開催時期はあまり開けないでほしい。
- ・スコアシートはダウンロードできると連絡があったが、まだできていない
- ・戦評に記載された名前が違っていたので訂正をお願いしたがまだ訂正版が来ていない。
- ・バスケットボール会場では、感染対策も十分に取られており良かった。できれば一般客の前で披露できれば選手にとってもっと刺激になりよかったのではと思うが、感染状況からやむを得ないと感じる。【当該高体連本部役員】
- ・屋外競技のためか、ほぼノーチェックで入場できたのが、いいのか悪いのか微妙と感じた。
- ・前もって開催県が決まっているので開催場所に近い宿舎の配置が出来るよう企業努力をしていただきたい。特に今回の徳島県で行われた大会については、鳴門市開催なのに神戸市からの移動は理不尽すぎる。天候不順で橋が渡れなかったら大会参加も出来ない。(51年前の徳島インターハイでは台風のため大変だった。)あまりにもひどすぎる配宿行為だと思う。4県の開催期間の調整ができていないと感じた。陸上競技の期間に高松市の競技を入れない調整等。
- ・愛媛県宇和島市での開催でした。男女別日程で約10日間も運営されました。宇和島市総合体育館が狭く卓球台が18台とてもインターハイを開催できる体育館ではない。宇和島市にホテルが数件しかなく、ほとんどの学校が30~60km離れた地域から通っていた。
- ・初日・二日目と補助役員生徒の動きが鈍い(TO、FS、チーム誘導等)場面が多く指摘されていたが、三日目以降はだいぶ修正がされた。事前確認、指導の重要性を再確認した。炎天下の中、屋外で業務にあたる役員について、十分な安全・健康対策が必要である。競技会場間の距離が長く、移動が大変であった。(仕方がないことですが)
※市町担当者が1月より病休に入っており、行政担当(競技素人)の方が大変苦慮されている様子がうかがえた。業務量に対し、人員配置数が適切ではない。
- ・各会場は大変整理されていた。生徒補助員もしっかり活動していた。
- ・コロナ禍3年目になり健康チェックの提出書類など、簡素効率化されていた。
- ・暑熱対応もある中、安心安全な大会運営ありがとうございました。
- ・有観客開催ではあったが、まだまだ制限がある中での開催であり、各会場の盛り上がりは欠けた気がする。早く通常の開催に戻れることを願うばかりである。
- ・現地の補助役員(ソフトテニス以外の先生方)の数がかなり少なかった。
- ・四国ブロックは空調設備の整った体育館が少なく、競泳・飛込施設も限定される現状があります。
- ・

4 配宿等競技以外の 部分について

1) 配宿センターの対応について

- ① 良かった [28] ② 改善余地あり [33] ③ 他 [5]

○自由意見

- ・神戸市⇄鳴門市への移動が大変負担であった。今年のようなことが起きないように、宿泊施設が少ない開催県については他競技と同時開催を避けるなどお願いしたい。(陸上競技)
- ・今回の配宿の対応は最悪であった。JTB の今後の利用を真剣に検討をお願いしたい。全国高体連陸上競技専門部としても何回にもわたる検討と対応に関するアドバイスまで出しているのに、JTB は「全国高体連のお墨付きをもらっている」等の一点張りであったと聞いている。本気でやってきた選手達が全力で勝負する環境づくりを怠った今回の配宿は改善していただきたい。(陸上競技)
- ・宿泊施設から大会会場までの移動距離が100kmとか、県をまたいで1時間半かけて移動する配宿は選手にとって非常に厳しかった。(陸上競技, バドミントン)
- ・配宿決定が遅かった。(自転車競技, ヨット, 剣道, 柔道)
- ・全て web 上で完結するため、節目節目でリマインドメールを送信してくれると助かります。(弓道)
- ・希望した食事形式と違うタイプの宿に配宿された等の意見もあった。
- ・試合会場に対して配宿を配慮してほしい。(会場：阿南、選手：淡路、応援：神戸) (サッカー女子)
- ・配宿決定が遅すぎる。8月5日開会式なのに、決定(発表)が7月23日だった。(弓道)
- ・負け帰りのキャンセル時に、応援部員だけ別途キャンセル料発生はおかしいと思う。監督会議での質問に対する回答を聞く限り、誠意はあまり感じられませんでした。(卓球)
- ・配宿決定が遅く出張関係の手続きが直前になってしまった。変更にもいち早く対応してもらった。(柔道)
- ・アクセスバスの対応がとてもしどかった。希望の時間に人数が少ないためバスの時間をずらして欲しい旨やりとりをして時間変更をしましたが、実際は人数が少なくても運行している時間があつたため、ただの往復便の都合だったと考えられる。発車15分前に集合しろと案内をされていたため、スクールの中急いで集合場所に着くとバスがまだ準備できていなかった。バス内にトイレがない。(陸上競技)
- ・全部の競技の申し込み期限を合わせることはできないか。バラバラで煩雑になる。
- ・宿泊申込の都道府県高体連の印は必要ないのではないか。
- ・申し込んだ条件と大きく異なる際は、電話やメールでの連絡をもらいたい。1泊朝食のB、C、Dで申し込んだが、素泊まりのAで配宿されたが、特に説明もなくホテルから数がない中でやっているのだから理解してくれとの対応だった。
- ・申し込んだ日数よりも1日少ない状態での配宿となっていたため、確認の連絡をしたが、配宿センター側のミスだったので、是正を依頼した。しかし、どこもいっばいで宿泊先がないといわれた。なんとか宿舎を見つけてもらったが、宿泊先の移動、1泊2食付の申込みが素泊まり、グルメカード購入の振込手数料が発生するなど、競技外での対応に苦労した。
- ・宿舎の数が少ない県であるため、1つの旅行社で確保できるのは極わずかであり、希望者は多数になる。他の旅行社でお願いして会場近くに宿泊できた保護者などもあるため、1社ではなく数社にお願いするなど検討していただきたい。
- ・多くの専門部から、配宿先の決定が遅いことで不満が出ていた。
- ・陸上競技の配宿が4割程度、広域配宿になったことは問題である。宿泊を配宿センターで管理するならば、選手、指導者にある程度の納得できる宿泊先を提供すべきである。今後、広域配宿に極力ならないよう対策をしてほしい。
- ・配宿決定は、まとめて同日にしてほしかった。
- ・全く希望がとおらなかった(ソフトボール・ホッケー)。
- ・急な追加やキャンセルの対応に際し、早急に対応いただいた。ありがとうございました。
- ・大会会場から遠い。弁当の領収書の振り込み等の細かい情報を送ってほしい。
- ・希望と全く違う配宿になった為
- ・Aランク高すぎる。インターネットで自分で予約した方が楽だしとても安いのが、なぜダメなのか。

- ・配宿センターで宿舎を申し込むのが絶対条件になっていて、そのうえで宿舎の数が足りないので神戸に配宿するというのは、あまりにも乱暴な話だと思います。(陸上顧問)
- ・決定が遅いので、宿泊や経費に関する正式な通知を夏休み前に出せず、郵送で送ることになってしまった。しかも、当初の希望とは違う配宿になり、夕食朝食がつかず、急遽夕食代と朝食代を集金するなど、変更と集金をお願いしなければならなかった。また、学校からの補助を申請するためにも、早めに決定していただけるとありがたい。(フェンシング)
- ・私自身は問題なかったが、他校の先生方のお話しをお聞きしたところ、対応が今までにないくらい酷かったという意見を何件か聞きました。(陸上)
- ・夕食なしでの配宿はきょくりよくやめてほしい。(バスケット)
- ・宿舎の決定後、メールで連絡していただけるとありがたいです。(男子バレー)
- ・朝食・夕食の有無が最終確認できたらありがたかった。(男子ソフトテニス)
- ・会場に近いところで助かりました。コロナへの配慮もできました。(フェンシング)
- ・途中でホテルの変更をお願いしたが、難しい中だがよく対応していただき感謝している。(卓球)
- ・旅行行程の計画を立て、学校や県とそれを協議する時間が必要であるため、宿舎の決定をできるだけ早く行ってほしい。(陸上)
- ・配宿決定が遅かった。
- ・希望と全く違う配宿であった。移動や宿の問題があったが、宿泊先の変更が認められなかった。(サッカー)
- ・会場から宿舎まで2時間以上かけて移動したのは選手への負担が大きい。
- ・教員の生徒輸送ができない状況で、片道30kmの宿舎設定は厳しい。(ボート)
- ・宿泊決定通知書に配宿センター・ホテルによくある問い合わせなどについての注意を入れてほしい。(フェンシング)
- ・配宿制度の廃止を検討してほしい。
- ・希望とは全く異なっていた。
- ・宿舎が会場から遠い状態でした。料金の設定にも疑問がありました。
- ・遠方の配宿が多いとの意見が多数あがってきている。
- ・料金が高すぎる。配宿を取り止めるべきだとの意見が多数あがってきている。
- ・4月以降、再三改善をお願いしたにもかかわらずほとんど改善がなかった。鳴門市が競技会場で、宿泊地が三宮とはどのような発想でそうなるのか理解に苦しむ。もう少し競技のことを考えた配宿をしてほしい。
- ・決定後、メールなどで知らせてほしい。
- ・良かったのですが、宿泊料金の価格(高い)の検討をお願いしたい。
- ・希望と違う配宿となった。丁寧な配宿を希望します。
- ・手配が遅すぎる。会場まで遠く、便利が悪い。
- ・競技の日程が決まっている(特に早朝の開始時刻)選手団を受け入れる以上、この競技開始時刻に合わせて朝食を提供できる宿を配宿センターは手配するべき。この時刻には朝食を提供できません、などという宿舎はふさわしくない。配宿センターは選手団の代わりに強制的に決めて泊らせるわけだから(選手団の選択・宿を探す権利を奪っているのだから)責任をもって対応するべき。今のままでは普通の家族旅行の宿泊斡旋と何ら変わらない。この点は昨年泊まった宿の担当となった職員(配宿センターかJTB)にも訴えている。回答を求める。【ボート】
- ・新型コロナウイルス感染拡大を受けて、1人1部屋であればありがたかった。【ホッケー】
- ・宿泊費を安くしていただきたい。宿泊先の決定が大会の1週間前で、宿泊先決定をもっと早くして欲しい。【フェンシング】
- ・公共交通機関は路線バスのみで、本数も少ないので、現地での宿舎⇔会場の移動手手段の確保のため、選手団としてバスで移動しました。バスは、座席間隔を空け、マスク着用であれば感染リスクや濃厚接触者になる可能性は低くなります。配宿センターには、たしかに選手団で移動することは伝えおき、できれば同じ宿、最低でもバスで順番に乗せるように同じ方向の宿舎を希望しました。結果、同じホテルになりましたが他校と同部屋の学校が多くありました。配宿センターに依頼し、配宿を再構築して頂いて他校との同部屋は無くなりましたが、宿がバラバラになりました。学校を越えて同宿になることで、洗面トイレ風呂の共用により、コロナ感染者が出た場合に他校生徒が濃厚接触者になり、自校だけで収まらないこととなります。インターハイの協賛社

として、配宿指定業者として、インターハイの感染症対策基本方針を理解されているのか、疑問に思う配宿でした。【少林寺拳法】

- 今回の総体の一番の問題点である。宿泊に関しては今までも大いに問題があったが、今回は前代未聞の醜態である。JTB には配宿から撤退してもらいたい。いくら多額の協賛を得ているとはいえ、主役は選手である。全国高体連には今一度、総体は教育活動の一環であることを認識してもらいたい。今の世の中、情報は誰でも得ることができる。宿がないという言い訳は通用しない。安価で近くに宿舎が取れるのに、遠方でなおも割高料金で宿泊させることにどんな理由があるのか、説明してもらいたい。配宿からの説明では不十分である。競技者はコンディショニングが最も重要であるにも関わらず、参加者において不平等が生じている。配宿に関しては一社で担当せず、複数の業者で担当してもらいたい。また、JTB の担当者に誠意がなさすぎ。あれではだれも納得しない。(陸上競技)
- 駅前のホテルに配宿され、試合会場も徒歩圏内だったので、非常に快適でした。しかし、中には宿舎から電車に乗ってこないといけないチームや、(兵庫県の)神戸市や三田市のホテルから来ている学校もあると聞き、神戸から参加した我々にとっては「本当か」と思うこともありました。(弓道)
- 会場から離れたところに宿舎が設定されていたが、ホテル事情から仕方がないと思われる。(柔道)
- JTB さんにはお世話になっているが、所々、配宿について疑問に思うことがあります。特に配宿先を決める優先順位(条件)などを事前に教えていただくと納得できることが多いと感じます。これは、今年だけではなく毎年感じることです。(ウエイトリフティング)
- コロナの事もあり、配宿は本当に大変だったと思いますが、5人部屋など、感染対策の面でもう少し配慮がいるのではと思いました。(ソフトボール)
- 配宿の斡旋は義務ではなく希望にしてほしいです。宿泊費がホームページで表示されている値段より高すぎます。生徒や保護者から質問されても答えられない。何のためのプラスなのかはっきりしてほしい。運営費なら参加費を上げるようにして、宿泊費は宿泊費としてほしい。斡旋のメリットもあるが、デメリットも含めて各チームが決められるようにすべきだと思います。(ハンドボール)
- 練習会場や競技会場へのタクシーがなかなか捕まらず(特に2日目演技・個人)、とても困りました。レンタカーもなく、困り果てました。前夜18時から中讃地区の協同組合一覧のタクシー会社にお電話するも、琴参、ブリュー、西讃、東讃、丸亀交通、善通寺、等全て×。岩崎タクシーさんは地域的にダメなのか、渋られて×。当日朝6時に再度電話し、スミレタクシーさんが引き受けてくださり、8名を1台でピストンしていただきました。(なぎなた)
- 競技会場の駐車場に駐車許可証の無い車が駐車していることで、許可を受けている選手の車が駐車できなかったことがあったと報告を受けています。(剣道)
- 有観客か否かの決定が遅かったため、エントリーと配宿に関する高体連会長印の押印が二度にわたり、業務が煩雑になった。(ソフトテニス)
- 宿舎から大会会場まで往復1時間要し、遠いと感じた。新型コロナウイルス感染症対策に伴い、部屋は可能な限り1人1室とする必要があると感じた。(自転車)
- 会場近くに宿泊施設が少なく、遠方の配宿になり大変だという学校もあった。(卓球)
- 宿泊料金が高額すぎる。また、現在各自治体が推進している旅行の補助事業を利用できなかったのは残念。直接連絡しても契約上不可能と言われた。早朝に会場へ出発するスケジュールだが、朝食対応が7時からなど、競技者ファーストではない対応が一部あった。(ボート)
- 宿泊、食事については多くの改善が必要だと思う。料金に見合うものでは全くなかった。(相撲)
- 競技関係者が集中する時期とはいえ、ビジネスホテルで一泊朝食付き12,000円強は高すぎる。配宿センターを通さずに通常価格で滞在されている他県の役員もいたので、その方法が可能なのであればそうしたい。(テニス)
- 食事、立地(近くにコンビニなどの補食を購入する場所がない)等の問題があったと聞いています。(バスケットボール)
- 斡旋の宿泊先が兵庫県というのはいかがなものかと思います。(陸上競技)
- 大会前から期間中は大変お世話になりました。(バレーボール女子)
- 一泊二食での申し込みをしたが、開催地の事情により朝食のみとなった。コロナ禍で学校から外食をストップされており、お弁当を注文したが、競技者にとって食は大切であり、食事に対応出来る民宿など、小規模な宿

- 舎なども配宿に入れてほしかった。(バレーボール男子)
- ・人数変更の問い合わせをした際に、最初に対応していただいた方とホテルの担当者と私で確認が取れて手続きができたにもかかわらず、翌日何も事情を知らない別の方から変更を受け付けられないと連絡があり、手間になった。(ハンドボール男子)
 - ・配宿先についての連絡が直前になった。(弓道)
 - ・なるべく県で同じ宿舎にしてほしい(ボクシング)
 - ・他チームからの伝聞だが客商売とは思えない横柄な態度が見られたとのこと。(カヌー)
 - ・会場から遠い宿泊は問題や負担が大きい。
 - ・現金での支払いのみなど、改善していただきたい。
 - ・配宿決定が遅く(大会10日前)移動等の計画を立てるのが難しい。決定後2日でキャンセル料が発生するのは改善していただきたい。
 - ・去年、今年共に第3希望外になった。希望外であったにもかかわらず事前に相談はなく、備考にお願いしていたことについても決定後対応ができないと言われた。
 - ・昨年度までは宿泊申込書とあわせて参加申込書も送付していた。今年度、JTBに確認したところ参加申込書は不要と言われた。配宿センターへの郵送物として参加申込書が必要と要項に書いてある競技もあった。できれば全競技、「参加申込書は不要」として徹底して欲しい。
 - ・配宿先の選定理由を教えてください。(バレーボール)
 - ・全国高体連との関係があるとはいえ、毎年JTBであることに違和感がある。(ソフトボール)
 - ・ランクに差がありすぎる(ウエイト)
 - ・宿舎から会場まで遠く、交通の便も悪い。(バドミントン)
 - ・事前の宿泊施設の確保遠方に配宿され競技参加態勢に支障あり。
 - ・会場まで50kmと離れており1時間の往復には疲れを感じました。有名校、強豪校は会場より1km未満と徒歩で通う学校との格差を感じた。
 - ・少し宿泊先の決定連絡が遅かったように思う。
 - ・全然希望に沿った配宿になっていなかった。
 - ・宿泊先周辺の立地は良かったが、会場までが遠く移動に困った。(水泳)
 - ・食事面の対応に対し不満が残っている。(相撲)
 - ・JTBは業者として不適格。大会に関わらないように排除すべき。【陸上】
 - ・希望したいランクの宿舎を選択できなかった学校があった。【体操】
 - ・申し込みが遅くとも臨機応変な対応をしてもらった。【弓道】
 - ・細やかな対応で親切だった。(新体操)
 - ・今までインターハイに参加した中で最悪でした。テレビもなく清潔面も微妙で料金も高く、選手ファーストではなかった。(ハンドボール)
 - ・配宿センターが本当に現場のホテルの実態を調査して配宿しているのか疑問です。また、練習会場に行くためにレンタカーを借りていたら、車のあるところは45分以上離れたところに配宿されていたようです。平日の朝は45分どころか70分かかりました。(知り合いの学校は兵庫県に配宿されていて会場まで2時間かかっていたそうです。)(弓道)
 - ・希望通りの配宿ではなかった。配宿センターにクレームを言って宿舎を変更してもらったチームがあると聞いている。(サッカー)
 - ・事前をお願いしていた事がほとんど叶っていなかった。対応不可の場合は早めに知らせてほしい。(新体操)
 - ・夕飯提供がある宿舎にしてもらえたらもっと良かったと思います。(フェンシング)
 - ・宿舎が遠く移動に苦慮した。(ボート)
 - ・マイクロバスでの送迎ができる宿を希望したが、反映されなかった。この件は他校等との兼ね合いがあるので仕方ないが、それについての説明等は欲しかった。(ヨット)
 - ・宿泊料の現地決済は好ましくないと思う。(テニス)
 - ・対応はよかったが、会場から離れていたため移動が大変であった。(卓球)
 - ・1泊2食を提供するホテルは、遠距離となっている傾向に有り、申込から検討する必要がある。(ウエイト)

- ・ホテル事情もあると思うが、他県での遠距離配宿には問題がある。(陸上)
- ・相部屋(特に多人数)での配宿は、保護者に対する説明が難しい。
- ・申し込んだランクから大幅に下がった競技がいくつかあった。JTBに確認の連絡をしたが対応が悪かった。大幅にランクが下がる場合は、対象校に事前確認が必要ではないかと考える。また、高いランクでの申し込みに対しては、大幅に下がらないように配慮してほしい。(サッカー)
- ・宿泊施設のランクにおいて、目安となる宿泊施設名を挙げてもらいたかった。感染対策を考えた上で要望も出したが、宿泊最終日が大人数の大部屋になったり、食事会場が他校と同じ会場であり広い場所ではなかったりした。(ホッケー)
- ・4割が三宮神戸になった。橋が止まることはなかったが、片道1時間半、別途バス代がかかるなど負担が大きかった。JTBが配宿の機能を果たしていないという意見が多かった。自分たちで手配すれば徳島市内に確保することも可能だった。(陸上)
- ・今回の宿泊について、県高体連専門部、県高体連、県実行委員会、市町実行委員会、全国高体連陸上競技専門部、各県高体連と様々な機関より全国高体連、JTBに苦情と強い要望を発信してきましたが、神戸・三宮ありきで今回の件が動いていた気がします。(改善する気持ちが全く感じられなかった)我々の意見を全国高体連がどのような思いで聞いて下さっていたのか?我々を本当に助けてくれる気持ちが少しでもあったのか?非常に疑問に思いました。組織のあり方にすら疑問を感じました。(陸上)
- ・今後、徳島県のような宿泊施設が少ない県で全国高校総体が実施される時、二度とこのような事が起こらないことを強く要望します。(陸上)
- ・要項が分厚すぎて、読んで全てを解釈できるわけがないと思いました。簡潔にわかりやすい要項を希望します。1回経験すると2回目からは流れが分かりますが、初めての場合はややこしいと感じました。(ソフトボール)
- ・配宿センターの仕事に違和感がある。宿の基準よりも非常に高額で、かつ希望に添わないことが多い。今回は1泊2食で依頼し、バスで行くと頼んでいるのに、会場から30km離れた場所で、1泊朝食のみ、バスの駐車場は3.1km離れた民間駐車場に置いてくださいと、ずいぶんめちゃくちゃなことを言われた。結局、違うところに変えてもらえたが、何度も無理と言われた。(ボート)
- ・開催ブロック(県)によっては配宿キャパシティが少なく、対応が非常に困難なケースが出てきていると思います。陸上競技においては超広域配宿となりました。
- ・県内校であっても松山に宿泊しなければならない状況で、なおかつプロ野球の選手と同じ宿になり、エレベータに乗るだけで20分かかる状況では宿泊しないほうが良かった。(ソフトテニス)
- ・バスでの移動だと申請しているのに、駐車場の確保が不確実な場所への配宿は勘弁していただきたい。その上、駐車場の確保は各自に任せるとするのは、無責任であるように感じた。(ホッケー)
- ・8畳に5名や5畳に3名など、この時期に相応しくない配宿があり苦情があった。(ウエイトリフティング)
- ・会場までの距離が遠すぎる学校が多かった。
- ・JTBと宿舍の連携がうまくとれていなかった。電話でたらいまわしにされた。(フェンシング)
- ・通知が遅く、各学校の対応が困りました。食事の提供がないため、ミールクーポンになっていたがその申込み日数が極端に短く申込みできなかった。(レスリング)
- ・配宿計画にないホテルを割り当てられたので、困惑しました。(弓道)
- ・配宿センターの必要性について考え直してほしい。現在はインターネットで簡単に料金を確認でき、また予約することができる。そんな中、明らかに料金が高くなっている配宿センターの斡旋を通さないといけないという事に疑問を感じる。(柔道)
- ・配宿になっていない。JTBの努力不足であり、会場まで車で2時間以上、橋代がかかる、食事の提供なしなど、試合に臨むにはあり得ない対応や配宿であり悪しき前例となった。(陸上)
- ・開催県出場校の「宿泊を伴わない」旨を申し込む必要があるか。(水泳)
- ・早くから自校の宿泊予約にしていたので特に問題なし。エージェントを使用した学校も特に問題なく予約できました。(高知・バドミントン)
- ・競技地よりかなり遠方に配宿されている学校も多数あり、更には競技時間に間に合うように宿を出発しようとすると、朝食を5時でお願いしないとイケないが、多くの宿は5時の朝食に対応しておらず、アスリートとして体調管理が取りにくいコンビニ朝食が続いていた。配宿をするのであれば、食事管理について宿との交渉をして欲しい。何のために高い手数料を払っているのか。(ボート)

- ・かなり遠くに配宿になっている学校があった。(弓道)
- ・少しずつ対応は改善されている。(登山)

2) 配宿申込方法について

- ① 配宿センターで申し込み状況確認できるのが良かった [41]
- ② Web で申込変更手続きできるのが良かった [32] ③ A 選手優先配宿良かった [12]
- ④ 改善余地あり [16] ⑤ 他 [7]

○自由意見

- ・宿泊決定通知日が遅すぎる。(バレーボール)
- ・部屋割りの希望を記入することができると助かる。(アーチェリー)
- ・概ね肯定的な意見が多かった。
- ・チームに帯同する選手(介添え選手)については、引率の関係もあるので同じ申込にしていだけないか。「申込フォーム」が紙ベースだったころのままの作りで入力が不便であった。また、入力画面と出力画面を分けて作り直した方がよいと思う。(弓道)
- ・宿泊先決定が遅すぎる。試合の移動などの計画が立てられなかった。(サッカー男子)
- ・効率よく予約ができた。(テニス)
- ・登録選手優先配宿は、どうかと思う。強豪校など大人数を連れていく学校はいいだろうが、少人数(1・2名)で参加する学校にとって補助生徒は必要であり、そのため遠方に配宿されるのは納得がいかない。(陸上競技)
- ・毎回、宿泊に関する権限をすべて配宿センター(JTB)が握っており、疑問を感じる。各校、各選手の希望通りにいかないことや融通が利かないことも多い。おごりがあるのではないか(少林寺)
- ・大会主催ページと連動するようだと有り難い(登山)
- ・もう少し見やすいフォームだとありがたい(相撲)
- ・かなり遠隔地の配宿先もあり不便であった(弓道)
- ・スタッフの相部屋がほとんどで、色々と配慮に欠いた(バレーボール女子)
- ・最終的にはできたのですが、少しわかりづらく感じました。
- ・申込期間に余裕がない中、押印を押すために高体連に出向く必要があるのか?時間の無駄、時代に合わせ改善が必要。
- ・弁当の振込をしたのにも関わらず、領収証の発行が大会終了後だった(空手道)
- ・宿泊先が少ない中での配宿していただきありがとうございました。(フェンシング)
- ・申込締切からホテル決定まで時間がかかりすぎただけでなく、宿泊したホテルは選手の体調管理を行うには問題があった。(空手道)
- ・配宿先が決定するのが遅すぎる。今年は出発が7/30 予定だったのに、分かったのが1週間前だった。(開会式は8/2 だったが遠方のため早めに出た) お金の絡みもあるため、申込〆切をもっと早くするなりして、もっと早めに、絶対遅くとも競技開始日の2週間前には決定していただきたい。(カヌー)
- ・ネットで予約できる時代なので、配宿センターそのものを見直しても良いと思う。(バドミントン)
- ・初めての手続きだったので、システムが理解しづらく不安だった。たった1人の参加選手に付き添いを1人加えて申し込むことで、遠方の宿舎に配宿されるということは、宿泊条件の見直しをお願いしたい。選手を複数連れてこれるなら、チーム内でサポート体制が組めるであろうが、選手と顧問だけでは、今の時代においては難しい。(陸上)
- ・配宿はもっと早く決定できると助かる。
- ・もう少し早めに宿泊先が決まると助かります。事務に旅費請求をする期間がなかった。
- ・登録選手優先の配宿のチェックがなされていない。登録外選手を登録選手として申し込み、敗退後のキャンセル料がかからないケースがあった。今後は、すべて登録外選手も登録選手として申し込んだ方がよいのではないかと考えています。
- ・条件によってどのホテルが該当するのかがわかりにくい。(卓球)
- ・決定通知をもう少し早くもらえれば良いかと。(柔道)

- ・選択肢が1つしかなくても第3希望まで入力しなければならないなど戸惑った。(弓道)
- ・宿舎から会場までの距離を記載してほしい。(ボクシング)
- ・宿泊所によってキャンセル料が不要であったり、必要であったりした。統一できないものか。
- ・第一候補から第三候補まですべてAで申し込んだ(禁止されているはず)学校はAとなり、A→C→Dで申し込んだ学校がBに配宿された。第三候補まで希望を聞く意味があるのか? Bのホテルは会場から遠く、現地交通費がかなりかかった上に宿泊費も上から2番目に高い。さらに食事も良くない、ベッドメイクは自分で行う、ゴミも自分で捨てる、バスルームの掃除もしてもらえないというのは、料金とサービスが見合っていないのではないか。これでは、せっかくのインターハイで選手たちは力が発揮できない。
- ・宿舎と配宿センターは連携を取り、料金の支払い方法や朝食時間など統一してほしい。
- ・次のような意見を頂いた。「宿の方から、A高校卓球部が11名で同じ宿になるよう言われていたが、キャンセルで変更になったと聞きました。同じ宿で女子もB県の学校がキャンセルになったと聞いた。」この学校からは、大会期間中に保護者が予約している宿舎に変更してもいいかとの問い合わせが県事務局にあった。大会本部で宿舎のキャンセル変更については、「各県高体連に問い合わせるように」との回答だったと聞く。この本部対応が間違っているし、許可した都道府県があるのであれば、再度会議での周知が必要である。
- ・配宿決定をもう少し早くしてほしい。
- ・Webを利用した申し込みは良かったが、宿泊先の決定通知について宿泊料金等を思えば、せめてメール配信等はしてほしい。
- ・キャンセルの対応に幅を持たせてほしい。(ソフトニス)
- ・視察班の宿泊先が料金にみあわない。1業者独占は見直すところが多いのではないか。【バスケット】
- ・入力等も分かりやすく、確認も容易にできて良かった。(ウエイトリフティング)
- ・申込方法が毎年同じで、操作がスムーズにできる。(陸上競技)
- ・配宿決定連絡をもっと早めてほしい。(ヨット)
- ・決定日をあと一週間早めてほしい。(ソフトニス)
- ・先行開催競技でありながら、客室の仕入れが出来ていないことが不自然と感じた。
- ・希望どおりの配宿にならない場合は、対象校への事前の確認が必要と考える。(サッカー)
- ・配宿決定の時期が遅い。もう少し早く確認できないと、生徒の旅費算出や出張の手続き等で事務室や保護者に迷惑がかかる。(カヌー)
- ・全体的に決定通知の時期が遅かった。
- ・こちらが希望しているにも関わらず、スポーツ大会で夕食が付いていない宿に配宿するのはどうかと思う。ホテルの数が少なく、対応できないのはわかるが、配宿センターの募集要項の改善やホテル側との交渉が必要であると感じる。朝食も無料朝食付きのホテルだったが、試合日は、試合開始時間も早く朝食を早い時間に取りたかったが、融通が利かず、自分たちで用意するしかなかった。スポーツ大会は、選手たちのために開催されるもので、選手たちに落ち度はないのに不都合があってはならない。(ホッケー)
- ・もう少し早く配宿が分からないと、書類製作が間に合わない状況でした。(弓道)
- ・コロナ禍の状況を考えると、4人部屋では万が一陽性者が出た際、他の選手への影響が大きすぎると思います。できればシングル、多くてもツインまでで対応していただけると被害も最小限に抑えられると感じました。(相撲)
- ・過年度の使いまわしの申込書であり、年度の間違い等も訂正されていない。(陸上)
- ・開催県の申込はなしでお願いしたい。(テニス)

3) 宿舎の食事について

- ① 良かった [32] ② 朝食不可/夕食が弁当 [15] ③ 値段の割にひどい [23]
④ 量/質の改善必要 [23] ⑤ グルメチケットが使えない [14]
⑥ 食堂の従業員不足 [3] ⑦ お代わりできない [1]
⑧ 遠距離により朝食提供なし/食事時間融通希望 [19] ⑨ 他 [18]

○自由意見

- ・朝食のみだったが、よい食事であった。(We Base 高松) (バレーボール男子)
- ・コロナ禍で夕食なし設定は、外食頼みになるのでとても厳しい。どこかまとまって食べられる場所の設置があっても良いのではないだろうか。(バレーボール男子)
- ・食事なしのため、日程調整が大変だった。夕食をつけてほしかった(バレーボール女子)
- ・夕食が弁当であったことから料金を聞いたところ、宿泊費の20%と伺った。今回宿泊した料金が約13,000円で、その20%だと2,600円になる。どう見ても2,600円の食事内容とはほど遠いものであった。コロナ禍を考慮して弁当にしたのかもしれないが納得できるものではなかった。(相撲)
- ・コロナ対策も考え、1泊2食で希望したが素泊まりだった。食事の手配が大変だった。(剣道)
- ・味も良く、量も十分でした。多すぎて残すくらいだったので、「すいません…」と思いました(アーチェリー)
- ・質素でメニューが少なく満足できるものではなかった。配膳時間が早く全ての食事が冷めていた。1泊2食を申し込んだが1泊朝食になり、夕食場所を探すのに苦労した。朝食と夕食が弁当の提供であったので、昼も合わせて全て弁当の食事となった。
- ・値段の面、食事の質・量の面、食事時間や食事の対応の融通など改善をお願いしたい。(陸上競技)
- ・時間の融通がきかず、朝食を食べられなかった。(ヨット, ソフトテニス)
- ・値段の割にひどかった。(柔道, 登山)
- ・コロナ禍にもかかわらず、選手にグルメチケットで対応するような配宿はやめてほしい。(バドミントン)
- ・宿泊中のバイキング(朝夕)の内容がほぼ同じであった。(ソフトテニス, 弓道)
- ・サラダや飲み物が付かない弁当であり、選手のコンディションを考えると改善が必要である。(カヌー)
- ・夕食がビュッフェであったが、料理の補充がなかった。補充されるだろうと期待をしてテーブルで他の食事をして見守り店員さんは立っただけで、食事の量は不足していた。食事時間を幅広く設定していただいているのは良いが、ハイカロリーな副食ばかりで、バランスも悪かった。(少林寺拳法)
- ・夕食非対応の宿舎があり不便であった。(自転車競技, 弓道)
- ・概ね良好だったが、一部、食事内容への不満や会場の混雑を指摘する意見があった。
- ・夕食代が3000円のホテルだったが、値段相応のバイキング内容ではなかった。(弓道)
- ・朝食無料提供のホテルでしたが、会場から遠いために朝食提供時刻より前に出発しなければならない状況でした。(卓球)
- ・朝食・夕食ともに弁当であり、食事の種類や量の調整ができずに、弁当以外の補食が必要となった。食事への配慮が欲しかった。朝食のみであったが、スタッフの対応がよかった。(テニス)
- ・試合時間が早朝の場合、対応できる配宿を希望。(体操)
- ・選手が食事をする時間をある程度決めて(希望を聞いて)、それを一般客に知らせてはどうか。混雑緩和への取り組みがもう少しあればよかった。コロナ対策にもなる。
- ・コロナ禍とホテルの事情でどうにもならないことではありますが、朝食、昼食がお弁当、夕食が希望者はグルメカード購入であまり健康的な食事にならなかった。特に、グルメカードを利用できる場所がほとんど無く、購入したグルメカードの殆どは持ち帰ることになった。
- ・移動時間が多くかかるため、午前中の競技開始時刻により、宿舎の朝食開始時間よりも前に出発しなければならないことから、欠食せざるを得ない選手も多かった。

- ・一泊2食で希望したが素泊まりの宿に配宿され、食事については1枚500円のミールクーポンを事前予約で購入し、使用可能な店舗は自分で調べる必要があったという学校があり、選手のことを考えると、せめて1食はつけていただきたい。
- ・欠食がその日の試合結果によって確定するので、欠食の復活ができるようにしてもらいたい。
- ・宿によつての違いが大きすぎる。
- ・朝食または夕食が弁当支給となる宿泊施設となった生徒にとっては、全国大会でありながら食事の満足度は低いと思う。
- ・10時競技開始の場合、競技場に最低2時間前に到着しなければならないということを考えて、神戸方面宿泊の選手に関しては朝食が保障されていたのか？（陸上）
- ・ビジネスホテルのため夕食は弁当提供であったが、かなり冷たく、朝食も種類が少なかった。さらに感染対策がほとんどとられておらず他校も含めた大勢の人間が一堂に会し、アクリル板の無い狭いテーブルに向き合つての食事となった。（登山）
- ・とても良かったがバイキング形式だったのでできれば配膳してもらつて形の方が良いと感じた（相撲）
- ・夕飯なしの宿、素泊まりにしては値段が高いように感じた。ミールクーポンは使いにくそうなので申し込まなかった（アーチェリー）
- ・このご時世で、夕食提供ができないことは理解できなくはないが、外で食べるリスクもあるので、夕食は提供してほしい。また、朝食は品が少なく食べ盛りの高校生にとっては残念だった（バスケット男子）
- ・試合当日の練習会場割り当てが、7:00からだとしても遅くとも6:00には朝食を取らないと間に合わないため、朝食の時間対応が出来る宿を配宿してほしい。JTBは事前にホテル側にその旨をしっかりと伝える必要があると感じる。（ソフトボール）
- ・メニューが同じで、連泊する選手がややかわいそうに思えた。
- ・朝食と夕食はかなり粗末な食事であった（フェンシング）。
- ・2食を希望したが、宿舎で夕食の提供がなかった（ホッケー）。
- ・夕食の内容が酷すぎる（自転車）。
- ・配宿場所が試合会場から遠距離であったため、朝食の提供が弁当であった
- ・コロナ感染対策のせいもあるかもしれないが、質的にサービスを落としている感あり。
- ・ホテルの看板に1泊朝食3980円とあり、実際はインターハイ料金の1泊朝食12000円で3倍となっている。料金形態を考えるべきではないか。
※コロナの影響もあり、値上げは仕方ないと思うが通常料金の1.5倍くらいでないと、生徒の自己負担もかなり多くなる。
- ・インターネット予約サイト価格との違いがありすぎ、不信感を感じた。
- ・部屋にはトイレ・バスも無く大部屋であった。しかも、一人当たりの値段が高値であったことに不満を感じた。
- ・通常の宿泊料金と配宿センター設定ランク料金の差がかなり大きく不満の学校あり。
- ・朝食が弁当で900円の金額の割にひどいものであった。
- ・Aランクなのにおかずはお弁当で冷えていた。飲み物も水と牛乳しかなく、残念過ぎた。Aランクでこの食事なのは、配宿業者が何割もお金をとってそれしか食事を用意できなかったのか、ホテルの側の問題なのか分からないが、ひどすぎた。1人1万5千円もだせば、通常であればもっと良い対応がされるはずである。おかしい。コロナ対応だとしてもおかしい。
- ・コロナ対策が不十分。他のお客とバイキング。子どもがはしゃぎすぎ。
- ・朝食の配達弁当はご飯の量が多い。お茶はペットボトルにしていた方がうれしいのではないだろうか。（フェンシング）
- ・素泊まりへの変更となったが、周囲に生徒が食べるようなお店がほぼなかった。（水泳）
- ・夕食のバイキングの内容が酷かった。毎日、同じもの。要改善。（剣道）
- ・とても良くしていただきました。（陸上）
- ・食会場が狭く、選手が集中する時間は食事を取るのに時間がかかった。（本来はバイキングに対応していない会場のため？）もう少し広い別の会場が準備できれば良かった。部屋で食べるために、持ち帰りの容器を準備してくれていたのは良かった。（男子新体操）
- ・朝食はバイキング形式でしたが、もう少し選択できる品があると良い。（空手道）

- ・朝食が弁当対応だったが、宿泊料金の10%の1,210円は割高感があります。夕食も宿で誠意を持って対応してくれたが20%分の2,420円には見合わなかった。(水泳)
- ・宿泊施設が朝食時間を早める対応をしてくれたが、それでも朝食をとっている暇がなかったので、おにぎり等持っていける朝食を準備してくれると助かる。(ソフトテニス)
- ・朝食・夕食ともにお弁当だったため、夕食の弁当をキャンセルさせていただいた。
朝食は、値段の割に高いお弁当だと感じた。宿泊施設から朝食の弁当を宿泊施設提供のバイキングに変更していただいたので、大変ありがたかった。(水泳)
- ・卓上の調味料の賞味期限が4年も切れていて、他の食材や調味料にも不安を感じ、食事が食べられなくなった。
(バドミントン)
- ・buffet形式の朝、夕食で、朝、夕ほとんど同じような内容の献立だった。夕食が、時間により食べる物がほとんどない状態の日もあり、疲れて帰ってきて、更に疲れる状態は残念だった。(陸上)
- ・2食付きでお願いしたが、朝食のみとなった。また試合開始時間が早いと朝食時間の調整をお願いしたが、それができずほとんどホテルの朝食を食べることができなかった。(体操)
- ・宿舎での夕食を希望したが、その通りにならなかった。生徒たちには感染予防の観点から宿舎外に出ることを制限し、夕食を希望していたため、毎日弁当を買って部屋で食事を摂った。グルメチケットだけでなく、そうした部屋食などにも対応できるチケット等があれば良かった。(陸上)
- ・夕食なしでしたが、朝食はよかった。
- ・早い時間の朝食にも対応してもらい感謝している。
- ・アレルギーを事前に伝えていたが、対応できていなかった。
- ・時間の設定など親切に対応していただいたので、それは助かりました。料金の設定との関係には疑問有りという感じです。
- ・夕食のない宿舎だった。コロナ禍で仕方ないが毎日スーパーで購入したものを食べた。グルメチケットなど論外。メリットが不明。
- ・夜ごはんが冷えたお弁当だった。量は十分だったので良かった。
- ・今回、現地でのコロナ感染のリスクを防ぐため選手部屋のシングル対応で配宿を依頼したところ、食事対応がなく現地で食事の手配に苦労しました。普通のビジネスホテルでしたがA対応のホテルで宿泊のみにしては割高だな、という印象がありました。【水泳】
- ・文句のつけどころがなかったです。様々なご配慮ありがとうございました。【ホッケー】
- ・朝食付きの条件のホテルにもかかわらず、朝食の提供時間通りに食べると大会会場の入場時間に間に合わないのはおかしい、ホテルとの打合せをきちんとしてほしい。(卓球)
- ・朝食の時間を早めてもらうように依頼したが当初の時間通りにしか用意されていなかった。またフロントの方が食事会場を誤って伝えたにもかかわらず、訂正もお詫びもなかった。そのために私たちは違う会場へ行って朝食を取り始めてしまった。その時になって食事担当の方に料理をすべて運んで元の会場へ行ってほしいと言われてしまった。部員は待たされて不満がたまるし、料理をすべて運ぶのは効率が悪いだけでなく火傷などの懸念もあり、そのまま食事をさせてもらえるようお願いしたので事なきを得た。しかし正直なところ、フロントと食事担当で連携が取れていない上に相手側の都合に振り回され、部員をなだめる顧問の身にもなってほしい。(ハンドボール男子)
- ・毎日同じ、みんな不満有り。料金高し。(柔道)
- ・朝食・夕食共にお弁当で、各自の部屋で食べることになったのが残念(剣道)
- ・値段の割に夕食がなく、大変であった。車が無い学校とかであれば余計な経費も掛かるし時間も掛かる、選手にとって負担は大きいと思う。朝食は良かった。(自転車競技)
- ・各宿舎が朝食時間などの対応が良く助かりました。
- ・朝食提供は問題なかったが、最終種目終了後の夕食は柔軟な対応をお願いしたい。
- ・夕食よりも朝食バイキングの方が充実していた。
- ・施設によって朝食時間の設定が様々であり、7時以降でないと準備ができないところもあった。競技の特性にもよるが、6時から朝食がとれるようにして欲しい。できなければ、おにぎり等の軽食を準備して欲しい。
- ・配宿により宿が決まっているのに、食事面が不十分。総体で参加しているのに夕食が付いていないなど、対応が不十分に感じた。(バレーボール)

- ・6泊したが夕食は毎日ほぼ同じメニューであり、揚げ物が多く夏の暑い時期で食事がのどを通りづらいので、メニューの改善が必要である。(ソフトボール)
- ・協定料金でやむを得ないとはいえ、ホテルの金額との差が気になりました。(柔道)
- ・毎日同じようなメニューで5泊6日は飽きてしまい、選手は力が出せない。バイキング形式にして自分でその時に食べたいものを選べるようにしてほしい。
- ・夕食が外食となり、感染症対策とも重なり大変苦労した。
- ・コロナ対策のためコンビニで購入した。
- ・競技開始に合わせた食事時間を設定して欲しい。
- ・本来ならホテルに食事がついている方が望ましいが、これまでにあった貧相なビュッフェ形式よりは、近隣にファミレスもあり、充実した食を得られたのでよいという意見があった。
- ・グルメチケット使用店舗に関して改善していただきたい。グルメチケットの案内が良く分からなかった。メールを送信しますとあったが何の連絡もなかった。おつりが出ないところもあるとか書いてあったので、結局頼まなかった。
- ・競技によってかなりの差があった。後半競技は良かったようであるが、特に前半競技からは不満の声が多かった。以下は主な内容を集約したものである。
- ・夕食なしの宿舎を希望したが、宿舎周辺に飲食店がほぼなかった。(陸上競技)
- ・競技時間の関係で朝食が宿舎で取れなかった。(弓道)
- ・初日の夕食が弁当とペットボトルのお茶のみで、量も少なく不十分であった。(相撲)
- ・衛生面で大きな問題がある宿舎や、その他多くの問題あり。このような対応は考えられない。【陸上】
- ・しかたないが、夕食も宿舎でとればよかった。【アーチェリー】
- ・ビジネスホテルへの配宿により、朝食の質が悪く、夕食が出ない状況であった。しかも来県するまでその情報が当該校に伝えられていなかった。【テニス】
- ・一泊二食を希望したが、素泊まりとなった。選手のことを考えると宿舎に食事を提供してもらいたい。また、ホテル周辺の飲食店にも限りがある。【少林寺拳法】
- ・視察班の宿舎はひどいとの報告を受けた。専門委員長宿舎は大変よかった。【バスケット】
- ・夕飯の提供がなく、食べる場所を毎日探すのに大変だった。コロナ感染の心配もあったので夕飯の提供をして欲しかった。(新体操)
- ・時間の融通が利かなかった。食事は普通だったが別館で本館とつながってなく雨で移動が大変だった。(ハンドボール)
- ・夕食は朝食とほぼ同じレベルのバイキングなのに、3080円も高くなるとはどういうことでしょうか。(弓道)
- ・1泊朝食のみにしていたが近くに食堂がなく、ホテルの食堂で夕食を別料金で食べようとしたが断られた。(陸上競技)
- ・夕食提供がない宿舎だったので、コロナ過の中で夕食を外に食べに行くのが大変だった。また、朝食の質について改善してほしい。(新体操)
- ・食事はバイキング形式だったが、こういう時世に限らず多様なリスク低減のためにもバイキング形式ではなく、個別に提供する形式の方が良いと考える。(ハンドボール)
- ・バイキング形式で持ち帰り部屋食にしてもよかったのが良かった。(ソフトテニス)
- ・本校ではないが食事を提供してもらえない学校があり、苦慮されていた。大人数の高校生で泊数も多い為そこは是非とも対応していただきたいところである。(体操)
- ・検量が7時のため、6時30分からの朝食が摂れなかった。(ウエイト)
- ・朝食(弁当)の受渡時間を変更してもらえたので、助かった(レスリング)
- ・夕食提供を希望していたが、館外での夕食の宿に配宿になった。周辺に食事処もなく、不便かつ割高となった(レスリング)
- ・割高(サッカー)
- ・野菜が不足していたため、野菜ジュースを別途購入した(ボート)
- ・夕食については、質・量ともに改善してほしい。
- ・食事内容が金額と乖離している。
- ・コロナ禍での業態変化であり仕方がないが、できる限りホテルでの食事がありがたい。

- ・夕食が提供できないから外に食べに行ってくれという対応はあり得ない。大事な試合を控えた選手たちにとって、食事は非常に大切であることを理解していない。また、グルメチケットを配布されても、それを使う飲食店までの距離が遠く、さらに団体で利用できる店を探すのも大変だった。(サッカー)
- ・同じランクの宿泊施設で、食事の質が大幅に異なった。(ホッケー)
- ・ご飯と汁物以外は、すべて冷たかった。毎日毎日、肉と揚げ物ばかりで、残さず食べさすと体調が悪くなる。デザートは6日間ずっとスイカでした。さすがに飽きます。(ボート)
- ・宿舎の数が限られているのは理解できるが、1泊2食付の希望が通らないのであれば、最初から配宿リストに出さないで欲しい。(ホッケー)
- ・料理の内容が毎日ほぼ同じであった。
- ・宿泊要項には朝食7:00からとあったが、会場との距離を考えると明らかに間に合わなかった。宿舎のオーナーさんのご厚意で朝食を早めてくれたから良かったが、宿舎側も大変で、選手監督側も無理をお願いする心苦しきがあるような初期設定ではなく、配宿センターと地元の宿舎とでよく打ち合わせをしたうえで、設定をしてもらえると助かる。(バドミントン)
- ・高知市内は食事の提供がありませんでした。せめて朝食のみでも提供してほしい。支払い金額は通常の朝食付きで頼んだ方が安い金額でした。(レスリング)
- ・早朝の朝食にも対応してもらいました。(弓道)
- ・Aランクでしたが、ビューフェ形式であるにもかかわらず、おらずに個数制限があったのは残念でした。(相撲)
- ・そもそも食事の提供がなく、全食ホテル以外での食事となった。(陸上)
- ・地方ではコロナ禍のなかやむを得ない部分も多い。(登山)

4) 弁当について

① 良かった [29] ② 弁当配布時間の融通利かせてほしい [15]

③ 他 [13]

○自由意見

- ・昼の時間帯に試合があると、弁当の受け取りから返却までの時間が短くなる。そのため返却の14時までに選手は弁当を食べることができないまま返却した。
- ・料金が高いという意見がほとんどの競技専門部から寄せられていた。できる限り料金を抑えてほしい。
- ・金額が高く、見合った内容になっていない。(自転車競技)
- ・料金が高すぎるという意見が複数見られた。
- ・会場で空箱の回収まで行うので、試合時間によっては食べる時間がない。(サッカー女子)
- ・現地で弁当手配をしています(ほかほか亭等)値段が安く、美味しいため。(自転車競技)
- ・弁当申し込み後に対戦が決まるので団体の日の弁当は廃棄となった。
- ・初日、昼休みがなく出場種目によっては弁当を注文したにもかかわらず食べられない生徒がいた。食中毒対策はわかるが空箱回収までも大会競技中であり、選手ファーストとは思えなかった(少林寺)・地元色がありとてもよかったと思います(陸上)・他で注文をしました(バスケット男子)・当たりはずれがあるので、今年は申し込まなかった。事前にどんなものかわかるとより良いと思う(アーチェリー)
- ・試合機関のお弁当について、受け取り時間が試合時間と被っており、さらに食べる時間にも制限があり、ほぼ食べられない状況だった(バスケット)。
- ・弁当がらの回収時間を、もう1時間遅らせてもらえるとありがたい。
- ・試合終了後、回収の時間や衛生面での制限はあるが、競技終了後すぐには食べられない選手にとって大変そうであった。(サッカー)
- ・弁当回収時間をもう少し遅らせてほしかった。(空手道)
- ・試合時間も鑑みると14:00お弁当回収は無理がある。(バスケット)
- ・若者のお弁当とはいえ、少し野菜が少なすぎるのではと感じた。11:30配布、14:00には回収するのだから、傷むことを懸念しすぎずに提供していただければと感じた。(カヌー)
- ・水泳のような個人種目にとって、選手のレースを中心とした食事をとるペースと、弁当がらの回収時間がどうしてもかみ合わず苦勞します。【水泳】
- ・食中毒予防のために弁当箱を回収されたのですが、日によっては会場に入れず選手もおおり、別行動になっていたため回収が大変でした。各自決められた時間内に返却できない場合は責任をもって処分するでよいのではないのでしょうか(空手道)
- ・食中毒の心配があるので仕方がないとは思いますが、美味しくなく、まずいという意見あり。(水泳)
- ・試合設定時間があるのに、時間幅が短い。(バレーボール)
- ・大会日に大量の弁当を安全に準備できる業者は限られるので、今大会は満足でした。(柔道)
- ・弁当が揚げ物中心で選手には合わないと感じた。
- ・高いので頼んでいない
- ・帰る際、船の時間があり、持ち出しを希望したが、コロナ感染の為、14時までに弁当がらの返却を義務付けられ計画が崩れた。
- ・ホテルから会場までの間にコンビニがあれば、弁当斡旋は不要という意見があった。
- ・試合時間等に関係なく殻の回収が行われるなど時間の制約が厳しいので利用していない。(サッカー)
- ・値段と質が不一致であり、時間が無い中で食べるには向いていない内容に感じた。(ヨット)
- ・試合の間に、あれだけの量を食べられないため、頼まなくてもよいと思う。(フェンシング)
- ・食事内容をもう少し高校生向きにできないか。(空手道)
- ・決勝レースが始まって20分後などと、可能であれば弁当ガラの回収時間に融通を利かせてほしい。(水泳・競泳)

- ・「ふくなが」をお願いしていただき感謝します。(陸上)
- ・県外審判の方々からもお褒めの言葉をいただいた。個人的にも徳島の弁当は他県の弁当に比べておいしいと思う。(陸上)
- ・栄養のバランスに気を配られたボリュームのあるお弁当でした。(陸上)
- ・配付時間があまりにも短いので、受け取れないケースもあったため配付時間を可能なかぎり延長。最終配付してから回収までの時間設定について1時間程度必要。(ホッケー)
- ・飽きることのない、弁当だったと思います。(弓道)
- ・弁当(選手用)が時間までに必要分届かなかった。(水泳)
- ・長時間拘束されている者にとって、弁当の質、量が少ない様に思う。(ボート)
- ・補助員の協力もあり、受け渡し、返却に特に問題はなく行う事ができた。(ボクシング)
- ・審判など、役員用のお弁当の量が少し多く感じていた人もいた。(ウエイトリフティング)

5) 料金について

- ① 相応の価格である [20] ② 料金が高すぎる [34]
③ サービスと料金が見合わない [25] ④ 料金とランクが見合わない [26]
⑤ 申し込んだランクと違う [19] ⑥ 宿泊要項と配宿決定通知の金額が違う [1]
⑦ 他 [8]

○自由意見

- ・異常に料金が高すぎる。(バレーボール男子)
- ・第3希望まで聞いておきながら、そのどれもが受け入れられていない。希望をとる意味が無い。(バレーボール男子)
- ・お盆等の繁忙期とは言え、通常設定されている宿泊料金よりもあまりにも高すぎる。(ヨット, 弓道)
- ・設定金額が県の規定より高く、上位ランクの宿舎に宿泊するのは難しい。(自転車競技)
- ・宿泊料が高いと思う。(柔道)
- ・ルートインで1泊2食¥15,400-は高すぎる。いつもの倍の値段です。(サッカー男子)
- ・全国チェーンのビジネスホテルでしたが、料金が通常の価格の2倍弱に設定されており、疑問を感じました。(卓球)
- ・市内中心部のビジネスホテルだから考えていなかったが、精算時に温泉の引き湯ということで入湯税がかかった。入湯税がかかるなら、注意書きだけでなく、宿泊決定通知に宿泊費の他に入湯税150円が加算されることも明記して欲しい。相場の宿泊価格より大幅に金額が高いのは何とかならないものなのでしょうか？(柔道)
- ・普通のビジネスホテルで通常の料金の倍の金額になるのはどうかと思う。(テニス)
- ・繁忙期とはいえ東横インで10,000円超という値段は、ちょっと高すぎるかなという感じがした。(陸上競技)
- ・ランク(金額)の違いが宿泊施設のの違いに反映されていない。(体操)
- ・申し込んだランクと異なる際は、「希望と異なるため要確認」等の連絡が何かしらの方法であればよかった。
- ・配宿11,000円(1泊2食)で14人ひと部屋で真ん中に仕切りが置いてあり、7人ひと部屋扱い(共同トイレ、共同風呂)。特にコロナ禍ということもあり、配慮して欲しかった。配宿がないというのもよく分かるが、各競技も期間はズレているはず。少しでも改善されることを望む。
- ・宿泊に関しては配宿センターがすべての力を握っており希望通りの金額帯でホテルの予約ができないのは疑問である(少林寺)
- ・インターハイは配宿センターを通さなければいけないとのことですが、地方での1泊朝食のみで体育館からも遠く1万円以上は高いと感じました(卓球男)
- ・ホテルのフロントに掲示に書かれている金額と実際の支払った金額がかけ離れ過ぎている(フェンシング)
- ・明らかにホテルや宿泊サイトが提示している宿泊代金と違う状況があります。出場校(予算を出す際事務側)が不信感を持っているという話が多数耳に入ってきています。宿泊違反をすれば安価で宿泊できる状況が現実的にありますので、その分の何か特権であったり思い出に残るものがプレゼントされてもよいのでは…(陸上)
- ・同じホテルの普段の予約HPの値段と比較して高い(弓道)
- ・施設に対して料金が高すぎる。期間前後と期間中で料金が3倍違うというのは理解しがたい(登山)
- ・自分で宿を探したほうが安いように感じる。(規約上できないためしていないが)(アーチェリー)
- ・1人部屋の私(顧問)と5人部屋の生徒が同じ料金なので、改善が必要であると思います(フェンシング)。
- ・希望が通らず、値段が高いところを指定された
- ・一番上のランクで送られてきたが、HPを見る限り、値段はその半分である。多少の差はわかるが、約半額は疑問である。
- ・高すぎる。自分たちでのインターネットでの宿泊手配を許可してほしい。昨今の事情に合っていない。高いのならそれなりの対応があればまだ許せるが全くもってなにもなかった。ご飯が本当に残念だった。

- ・毎年、料金が低い、希望ランク以外の配宿、サービスと料金、ランクと見合わないなど、同じ要望が出ているのに改善されないのは企業努力が感じられない。コロナ禍で要望が一層厳しい状況は理解できるが、希望以外の配宿に対して丁寧な説明、選択できる配宿をしてほしい。（希望通りなら広域になるなど）通常料金より割増になるのは、理解できるが倍の料金になるのは理解できない。せめて2～3割までが常識ではないですか？配宿に不満があるなら、全て自己責任で手配させてほしい。
- ・通常のホテルランクと、インターハイ料金ランクのギャップが大きすぎる。JTBで、各ホテルの料金が妥当かどうかを精査して欲しい。（卓球）
- ・1泊だけ他のホテルに宿泊したが、最寄りの駅のそばで、料金も安くきれいなホテルでした。（空手道）
- ・素泊まりで6,000～7,000円台の宿舎に12,000円以上支払って宿泊するのは、宿舎確保の為に料金設定とはいえ、違和感がありました。（水泳）
- ・宿泊施設が公に出している宿泊金額と斡旋される金額の差が大きいのが大変気になります。その理由の説明をお願いしたい。（水泳）
- ・今回の宿は、素泊まり3000円と書いてあったが、配宿センターの価格は11000で、あまりにも乗せすぎている。お世辞にも良いといえなかった。（バドミントン）
- ・混み合う時期でやむを得ないと思いますが、料金が高いと思いました。
- ・高校生の大会であるにも関わらず料金が高すぎる。
- ・高体連関係の役員の宿泊が全て「素泊まり」になってしまった。「朝食」が無いのは大変であった。希望とは全く違っていたので事前に確認をいただけるとありがたい
- ・とにかく料金が高すぎる。登録外の生徒の自己負担金が相当額になってしまう。生徒、保護者が気の毒。是非検討いただきたい。各チームで宿舎を準備する形式で良いのでは。
- ・通常の1.5倍程度の料金で、高校生が宿泊する料金ではない。学校の予算も限られている。料金が下がらないのであれば、各校独自での宿泊を認めてほしい。
- ・平常時個人で予約する場合との金額差が多少あるのは仕方ないかもしれないが、あまりにも金額に差がある気がして、違和感があった。
- ・「④料金とランクが見合わない」いつものこと。負け帰りや早期からの宿舎押さえの為に、料金が割高になるのはわかるが…。【少林寺拳法】
- ・高校生の大会であるにもかかわらず、料金が高い。（陸上競技）
- ・料金はもう少しリーズナブルになりませんか（バレーボール男子）
- ・対応やサービスに関しては良かったが、食事の質や部屋のランクをみると少し値段が高いと感じたもう少し料金を抑えてほしい。（ハンドボール女子）
- ・1泊2食付き11,001～12,000円のはずであったが、1泊朝食11,000円であった（自転車競技）
- ・仕方がないと思うが、玄関等に示されている宿舎の料金設定額と支払う額の差に戸惑った。
- ・第一希望Dランク1泊2食付、第二希望Aランク1泊朝食付のように、宿泊ランクと食事を分けて希望ができるようにしてほしい。
- ・難しいとは思いますが、金額とホテルのランクが合わないという意見がありました。（ハンドボール）
- ・女子バレーは、コロナ禍の中17人の大部屋で共同のお風呂・トイレだった。宿舎で選手がムカデに刺されることもあった。（バレーボール）
- ・通常の料金プラス5000円以上の料金設定であり、高校生相手にそこまで金儲けする必要があるのかと思う。（ソフトボール）
- ・夕食つきはBプランしかなかったため、Bプランで申し込んだが、夕食なしのBプランの宿舎となり不本意であった。もう少し細かく申し込めると良かった。
- ・毎度のことが料金が高すぎる。中には通常の倍の価格の宿もあり、あまりにもひどい。
- ・1泊2食で申し込んだのに、1泊朝食で、料金だけは申込みの価格帯だった。夕食の手配に少し苦労した。
- ・1泊2食を希望したが叶わず、しかもB上限金額(13,200円)のホテルでした。これに夕食代をプラスすると14,200円以上の料金になりました。配宿の料金としていかなるものでしょうか。
- ・少し金額が高い気がしました。また、学校によってはすごく遠い場所に宿泊しているところもあり、その点が気になりました。
- ・ランクを上位で出し、宿泊料金も高いのに会場から遠い、宿舎は古い、いろいろと不満があった。

- ・毎年ですが、ネット等で同じ日の宿泊料金がかなり安く掲載され、保護者も実際の宿泊価格を確認されています。手配等に係る費用は配宿手数料として請求したほうが良い。露骨な上乗せはもうやめてほしい。ホテルの公式料金が4800円（建物に表示されている）なのに、大会で申し込みをすると8800円になることに疑問を感じる。いくら何でも上乗せしすぎではないか？もともと料金サービスしかないホテルに倍近く料金を払わされるのであれば、それなりの料金のサービスを期待してしまう。
- ・一般的に料金設定の高さに対しての不満が多かった。特に強い意見があったものに関して以下に記載している。
- ・高校生が宿泊するに対し、金額や食事面など改善の余地はあると感じる。例年訴えているが改善が見込めないのであれば、宿泊業者を通さず自校で探したい。専門委員長の立場で参加校に自信をもって説明し配宿業者を勧めることができない。（体操）
- ・立地条件は良かったが、金額が高かった。（弓道）
- ・1泊朝食で13200円は高すぎる。（新体操）
- ・待遇が違うのに本館と別館が同じ料金というのが納得いかなかった。（ハンドボール）
- ・通常は一泊朝食6000円程度のビジネスホテルが夕食付とはいえ15400円はあんまりです。夕食も朝食とほぼ同じレベルのバイキングで3080円も高くなるとはどういうことでしょうか。5泊で普通に予約すれば3万円程度のところ77000円もかかりました。どう考えても配宿センターの料金設定は異常です。（弓道）
- ・通常料金に比べてかなり高かったようだ。（サッカー）
- ・毎年ではあるが、料金と宿舍の差がありすぎる。（柔道）
- ・配宿センターを通さなければならぬならば、そこを経たメリットをもっと明確に示すべきであり、現状ではこちらが負う手間と質・金額との不釣り合いを感じてならない。（ヨット）
- ・高校生としては高額だと思う。（ボクシング）
- ・ランク分けが多く、第3希望のAになったが料金が高く、会場より遠くて困った。（ソフトテニス）
- ・決定通知には「朝食有り」と「素泊まり」の料金記載が2通りあり、詳細事項に朝食無料サービスとあったが、実際には朝食有りの料金でわかりにくかった。（陸上競技）
- ・移動距離50分。交通の便も悪く、古くて割高。（ソフトテニス）
- ・割高（サッカー）
- ・宿舍が会場から遠いのに、金額が高い。
- ・1泊朝食であれば、もう少し金額を抑えてほしい。
- ・配宿への連絡・要望事項が配慮されていないとの意見があった。
- ・希望ランクではない場合、決定通知前に確認連絡が欲しいとの意見があった。
- ・JTBの対応に納得がいけない。出場校からのクレームが県競技専門部にきた。（サッカー）
- ・再配宿先が同じランクでも、部屋割り・食事等様々な面で違いすぎた。（ホッケー）
- ・毎年のことではあるが、宿泊料金の設定が高い。高校生の大会なので、全体的にもう少し安くなるといい。（カヌー）
- ・負け帰りのキャンセル配慮があるから高めなのは仕方がないが、逆に、高くなければ初めにしっかりと予定を立てて、負け帰りキャンセルせずに宿泊できるのに・・・といつも思う。バドミントンについては、団体と個人、団体のみ、個人のみと、ハッキリしているから（甲子園のように団体で負けるまで何日も泊まるということはないから）、負け帰りは少ないのではないかと思う。（バドミントン）
- ・明らかにインターハイ料金で宿舍の質に比べて高かったと思います。（弓道）
- ・Aランクでしたので、せめて毎日室内の清掃はしてほしいです。（相撲）
- ・仕方ないことですが、高めの設定でした。（卓球）
- ・通常料金とかけ離れすぎている。（陸上）
- ・通常であれば5千円代で宿泊可能なホテルに割り振りされたが、9千円代の宿泊料金は高すぎるかと思う。宿泊料金の設定を再度検討していただきたい。（卓球）
- ・メニューの内容はいつものインターハイより格段に良かった。（テニス）
- ・通常の繁忙期以上の価格設定となっているのは、旅行代理店を介したためだとは思われるが、それにしても値段が高すぎるという声を聞いた。（登山）
- ・申し込んだランクと違う、高い価格帯になってしまった、とのご意見を複数もらいました。各家庭への負担が大きい状況を作ってしまったようです。（少林寺拳法）

6) 宿舎について

- ① とても良かった [26]
- ② 宿舎の対応が良かった [28]
- ③ 相部屋への不満 [22]
- ④ 一人当たりスペース狭い [20]
- ⑤ 転宿への不満 [9]
- ⑥ 部屋への不満 (かび臭い・ハウスダスト等) [23]
- ⑦ 設備不良 (エアコン・給湯・トイレなし等) [12]
- ⑧ シーツ・バスタオル・浴衣交換毎日でない [11]
- ⑨ 部屋に鍵がない [2]
- ⑩ シングルルームにベッド3 [1]
- ⑪ 宿舎が遠距離であることへの不満 [28]
- ⑫ 交通機関の不足 [23]
- ⑬ 他 [11]

○自由意見

- ・コミュニティバスに乗ることは事実上不可能で毎日タクシーでの移動となった。(なぎなた)
- ・丁寧な対応に感謝しています。(We Base 高松) (バレーボール男子)
- ・選手20人に対してシャワーがひとつであった (バレーボール女子)
- ・高校生は大浴場の使用を禁止されたが、理由がわからない。(剣道)
- ・連泊であったが、部屋の清掃を渋られた (剣道)
- ・少し古かったですが、ホテルの方の対応が親切だったので良かったです。ベッドが足りない等のトラブルもありましたが、すぐ対応していただきました。(アーチェリー)
- ・試合会場まで高速道路を利用して1時間20分から1時間40分も離れた場所に宿泊して、輸送等非常に大変だった。(意見多数)
- ・3チーム宿泊していたが、お風呂に一度に3人までしか入浴できなかつたので大変だった。
- ・全員個室の対応でよかった。(ヨット)
- ・宿泊施設から会場までの距離が遠い。(陸上競技, バドミントン, ソフトテニス, 弓道)
- ・駐車場も原則外部有料駐車場で、マイクロバス駐車場が更に遠方で困っていた。(ソフトテニス)
- ・喫煙ルームになったが、事前に禁煙希望か否かを調査いただきたい。宿泊証明の発行に手間取った。県によっては補助金使用報告の関係があるため、監督・選手・応援生徒で分ける必要がある。毎年のことなので、手間取らないように様式を決めてすぐに発行できるようにしてほしい。(弓道)
- ・大会期間中に宿泊施設が移動になるのは、選手にコンディショニング的に厳しかった。(剣道)
- ・宿舎の対応に感謝する意見が多かった。一部、会場まで90分程度の時間を要したことや、コロナ禍にも関わらず他校関係者と相部屋であった、等を指摘する意見があった。
- ・宿泊のキャンセル料金について、試合に勝つか負けるかわからない中で、選手20名と2名の引率はキャンセル料がかからないのに、その他のコーチやトレーナー、マネージャー、バス運転手などの必ず必要なスタッフ分のキャンセル料がかかるのはなぜなのでしょう？大会に必要なスタッフを帯同していますので、登録選手と同じ扱いになるように検討してほしいです。(サッカー男子)
- ・今回は、多くの参加校から、「会場から宿が遠い (車で1時間以上)」、「値段の割には設備が拙い」、「他校の教員と相部屋」、「タクシーの配車システムが機能していない」などの苦情が寄せられた。次回のインターハイでは、全うなホテルの確保をお願いしたい。(弓道)
- ・感染症対策として、シングルユースの部屋割りにしていただきました。(自転車競技)
- ・会場がある宇和島市から一般道と高速道路を用いて片道50分かかりました。シャトルバスもなく、電車は1時間に2本の運行で、レンタカーを手配せざるを得ない場所に配宿となり、レンタカー代が6日間で10万円以上かかりました。この費用は出場校負担であり、宇和島市内に配宿となれば発生しなかつた費用です。交通事

情を鑑み、学校長からレンタカーでの移動を特別に許可していただきましたが、交通事故が起きた場合を考えると非常に問題があると考えています。新型コロナウイルス感染予防の観点から、シングルルームに一人で宿泊できたことだけは良かったと思います。(卓球)

- ・チェックイン時に前日まで宿泊者?の部屋の掃除がされていないままの部屋に通された(その日のチェックイン人数3人中、2部屋)。代わりに案内された部屋も喫煙部屋だったりと対応が良くなかった。(ホテル泰平)少々試合会場から遠方であったが、ゆっくりと過ごすことができました。(柔道)
- ・神戸からの移動は高速を使って1時間40分。選手にとっては長距離移動のダメージは大きい。片や5分。30~40分ならまだしもこれでは不公平、選手が気の毒である。時間の融通性を考えてレンタカーを利用したため、神戸から徳島への高速代1往復13,000円ほどで、負担が大きくなりました。やはり近距離での配宿が良かったです。配宿先が風俗街の入り口という環境には驚きました。初日、何も知らずにホテルから風俗街を抜けて最寄りのファミレスに歩いて行ったときは、生徒も私も客引きの好奇心な視線を感じ、嫌な思いをしました。高校生の宿舎なので、そのあたりも配慮いただきたかったです。(陸上競技)
- ・禁煙部屋を希望したが、特別ホテルでの対応はなく、喫煙部屋に通された。部屋数が足りなく対応できないのはわかるが、サービスを提供しているのだから、チェックインの際にホテル側から伝える等の配慮はあってよいのではないか。
- ・大会途中で宿舎の変更があり民宿を手配されたが、5人部屋でお風呂も小さく不便だった。コロナ感染防止の観点からも、5人部屋はやめて欲しいとのこと。そのため、宿舎をキャンセルして自分たちで宿舎を探した模様。
- ・愛媛県松山市内がメインでありましたが、中には道後温泉近くの配宿などでは、歓楽街に近い宿泊があった。
- ・公共交通機関も少なく、バスを利用しても片道1時間以上、5,000円程度(タクシーであれば片道35,000円かかるとも)かけて会場に行っていた。
- ・全日程で、兵庫から6~7日も通う学校もあり、身体的・精神的疲労や、時間的・金銭的にも非常に大きな負担を負っている。
- ・今回はなかったが、天候により橋が封鎖されてしまうリスクもあったため、参加できなかったらと不安になるような配宿はやめてほしい。
- ・陸上に関する徳島の配宿は酷すぎる。7泊8日、毎日往復200kmの移動は、尋常ではない。ネットで探したホテルの方が安い価格で、近いところに泊まれるのにそれができない。業者に不満がある。(陸上)
- ・洗濯機が少なく、夜遅くまで洗濯待ちをする状況であった。コインランドリーは近隣にはなく、車で4~50分かかるところにある。配宿センターはそこまで考え、配宿するか洗濯機のレンタルも考えるべきである。
- ・その他にも、会場とホテルの距離が遠すぎるという声、交通手段がないという声が多かった。
- ・陸上競技関係者からの配宿場所が遠方であり、苦労したという意見が多かった。広域配宿を極力減らす努力をしてほしい。
- ・教員が個室にならなかったことは今までなかったが、今回は複数人部屋となったケースがあった。引率者への対応はもう少し考慮が必要だと感じた(少林寺)
- ・宿舎から大会会場まで公共交通機関で90分。しかも、電車が1日に上下線9本ずつしかありません。レンタカーを借りることを前提としているのでしょうか?東京都の場合、都立高校は生徒を車には乗せてはいけません。都立の選手が代表になった場合にはどうするのか?また、私立や他県は教員の車に生徒を乗せることがOKなのであれば、それは不公平かと思います。改善をお願いしたいです。または、全ての種目でシャトルバスをお願いできればと思います(卓球男)
- ・役員、審判員の会場への移動は市営バスを利用。本数が少なく不便であった。自家用車を利用すれば問題なしではあるが。(柔道)
- ・神戸方面配宿問題がクローズアップされてしまい、話にはあがりませんでした。毎年同じ問題は起こっていると思います。以前もありましたが、出場校学校長からの指示(東京都私立)でこのご時世シングル対応必須との指示があり、配宿センターに問い合わせたところ、「希望には添えない」との返答があり、宿泊違反をして自分で手配をしたケースがありました。(競技場近辺のホテルが容易に取れてしまい、価格も配宿センターより安価であったそうです)(陸上)
- ・引率者はシングルを希望したが、叶えてもらえなかった(登山)
- ・一部屋に4人ずつなど部屋の確保が課題だと思った。今回、たまたま体調不良者が出ずに済んだが一人でも出

- ていたら大変だった。ホテルの対応、食事の問題もなかったが、一つの広間に何校も揃っての食事はかなりリスクがあった。感染予防の意識もばらつきがあるため、食事を取った後もマスクせずに会話する学校もあり、時間制限やルールを設けるべきだと感じる。各ホテルの対応では限界があると思うので、JTB がガイドラインやルールを設けて感染予防に努めるべき（相撲）
- ・コロナウイルス感染症の感染拡大の観点から言うと、一部屋あたりの人数をもう少し減らすべきであったのではないかと（バスケットボール）
 - ・選手の宿舎が、開会式後に変更になるなど、コンディションに影響が出るような配宿は避けていただきたかった。
 - ・団長等の配宿先の部屋が、タバコ臭かった。同じ階に女子高校生が泊まっていたことを考えると環境としてあまり良くないと思う。
 - ・視察員の配宿が女性二人でツインであった。決定する前に確認連絡がほしかった。できればシングルでお願いしたかった。
 - ・配宿が会場から遠すぎた（卓球）。
 - ・宿泊施設が遠方過ぎて試合をする環境ではなかった。会場から5分圏内と1時間ではパフォーマンスに大きな差がでる（卓球）。
 - ・ホテルから会場まで1時間以上かかりました。生徒の部屋は8畳で4人でした。コロナ感染防止においてももう少し広い部屋か、人数を減らして欲しかった（卓球）。
 - ・宿舎と会場の移動距離と時間を考えて会場を設定してもらいたい（ソフトテニス）。
 - ・競技会場と宿舎が遠すぎます。今回、競技会場が今治市の北端なのに対し、宿舎は松山駅前移動に時間がかかり、競技会場が公共の交通機関で行きづらい場所であるため、レンタカーを利用した移動になり、松山市駅前の宿舎では駐車場が有料でコストもかかります。宿舎の内容は良かったと思いますが、第一希望のランク中位の宿舎には入れず、希望順位が下位のランク上位の宿舎になってしまいました。もし次回があればリーズナブルな価格帯で競技会場に近い宿舎をお願いします（ソフトテニス）。
 - ・夕食なしで周辺に高校生が入りやすい食堂がない（食事がとれない）。すべてスーパーとコンビニで終わった（ソフトテニス）。
 - ・徳島県は宿泊施設が少ないことを考慮しても、宿泊場所、料金、相部屋など、近年の中でも非常に内容が悪かった（弓道）。
 - ・会場から50キロ、不衛生極まりない（猫だらけ）のために、生徒が体調を崩さないか心配でした。改善の余地があると思います（弓道）。
 - ・「白い燈台」で教員5人（県内3校）が相部屋でした。コロナ感染予防の観点からも他校混じっての5人相部屋はないと思います。生徒も県内の生徒と4人相部屋相部屋でした。宿舎では保護猫40匹が放し飼いで、糞尿のおいさがすごく衛生的にも良い環境ではなかったです。会場から50kmも離れている上に、夕食がお弁当で2700円もとるのもどうかと思います。他県の高校もみんな不満を言っていました（弓道）。
 - ・宿を六時間前に出発しなければならないくらい遠かった。競技の開始時間（種別により異なる）を考慮して、競技時間が早い種別は、近い宿としてほしい。ペットと泊まれる宿とネットで調べた（配宿業者からの連絡はなかった）が、保護猫を宿舎で飼っているとは知らなかった。（フロントやロビーに自然にいた）猫アレルギーがあるかを事前に問われていないので（勝手に配宿されているので）、猫がダメな生徒がいたらと考えると、ありえない配宿だと感じた（弓道）。
 - ・配宿に不満があり。ランクは金額によって定められているが、参加者としては、大会会場へのアクセスの良さが、優先順位の高い項目であるので、金額だけではなくアクセスの良さも提示して欲しい。また、「毎日特急で1時間超、JR四国の上客になった」と苦笑しているチームの監督に会ったが、遠方に配宿されたチームには、交通費の支給や食事について柔軟に扱うなど検討いただきたい（バドミントン）。
 - ・宿舎から試合会場まで高速道路を使用して1~1.5時間かかった。あまりにも遠すぎた（バドミントン）。
 - ・宿舎が保護猫の活動をしていたが、動物アレルギーの選手がおり、不安があり、幸い症状は出なかったが、大会に臨む選手の配宿先として相応しくない。旅行会社として宿舎の選定はきちんとしてもらいたいと感じた（バスケ）。
 - ・水が出ない為、風呂、トイレ等に支障がありました（相撲）。
 - ・ビジネスホテルでシングルかツインだと思ったが、宿に到着したら6畳風呂トイレ無しで3人、10畳に5人

でお願いしますフロントに言われ、「事前に聞いていない」「コロナ禍の中、狭い部屋に雑魚寝はできない」と答えた。フロントにJTBに問い合わせてもらったがホテルと学校で解決してくださいと言われたようでホテル側も困惑していた。ホテル側は事前に部屋の内容が学校側に知らされていると思っていたようだ。ホテル側と相談した結果、ホテル側の系列ホテルにシングルの空きがあり、生徒の半分と引率責任者が別ホテルに移動した。(同じ料金)

※他県の宿ではトイレの水洗タンクが貯まらない、シャワーヘッドがすぐに外れるなど、他県でもかなり苦情が出ていたようだ。

- ・試合開始時間の早い選手が遠方に配宿されたため大変苦勞していた。
- ・コロナ禍でシングル対応を望んでいたが、選手7人全員が一つの部屋という配宿であった。ホテル側の配慮が欲しかった。
- ・部屋清掃が3日に1回であった。
- ・荷物と布団で一杯の和室に4人同室の部屋があった。非常に不安であった。
- ・コロナ禍で引率者の相部屋はやめてほしい。何のために複数人引率をつけているのか分からない。
- ・5)と同様 そこの宿舎になるのは仕方ないが、それならそれ相応の金額でないと。
- ・コロナもあり、部屋がかなり密であった(指導者含め)
- ・段の割に対応が良くない。普通に旅行でこれだけ高いお金を払えばもっと広い部屋で相応の対応が受けられる。ビジネスホテルの方が良いだろう。
- ・徳島県開催で神戸市ポートアイランド宿泊は遠すぎると感じます。宿泊量が賄えないことが初めからわかっているのならば、開催不可の判断をして欲しいです。(陸上)
- ・会場と宿泊施設まで県を跨ぎ、毎日高速にて会場入りした。(空手道)
- ・JRで行ったが、駅から遠いホテルだったので交通が不便だった。(なぎなた)
- ・選手6名が12畳の和室1室で宿泊であったのはちょっとどうかな、と感じた。宿舎と競技会場が近かったのがせめてもの救いであった。(自転車)
- ・ダイワロイネットホテルの対応がとてもよかった。タクシー、荷物の宅配などの手配もありがたかった。(フェンシング)
- ・料金が高すぎる点を解消してほしい。(卓球)
- ・ホテルのHPに、最寄りのバス停から徒歩2分となっており、事前に直接連絡したときも同様な話でした。しかしながら、実際に行ってみると、最寄りのJR駅からのバスはなく、別ルートでもホテルから最寄りのバス停まで1km程度ある状況でした。そのバスも1時間に1本あるかどうかで大会会場に8時前に到着するにはバスの利用は難しく、最終的には毎回タクシーを利用する以外選択肢はありませんでした。配宿センターで宿泊先を管理するなら少なくとも自身のホテルのHPを更新しているホテルを選択肢に挙げていただきたい。お盆の期間中に宿泊者がほとんど部屋にいたため、十分な清掃ができていないと説明がありました。実際に部屋に入ると予想以上の汚さと悪臭さ、エアコンを入れるとさらに臭い状態が続きました。浴衣がないのが当たり前のようなものでした。事前の情報が欲しかったです。コロナ禍でかつ猛暑の中、選手の体調管理も引率教員の仕事です。ホテルの予約は参加校ごとで行うべきと思われます。(空手道)
- ・インターハイ開催期間の後半日程だった為、期間前半の宿泊者から出た不満や要望を基に、出来るだけ誠意を持って対応しようとしてくれた。(水泳)
- ・配宿先の宿泊費が高い。もう少し抑えていただきたい。また、生徒が洗濯物をしたくても付近にコインランドリーがなくて困ることもある。(山間地宿の場合)今回は配宿された宿のご厚意で、スタッフ用の洗濯機を貸していただけただけでなんとか乗り切れたが、もし利用できなければ、宿と最寄りのランドリーまで車移動で往復40、50分、洗濯・乾燥待機時間で1時間、合計約2時間近く要する状況だった。運営側の事情・開催地の活性化のためには必要な配宿にはなるかと思うが、考慮していただく必要がある。(カヌー)
- ・徳島市での選手の出番が朝早い(競技の開始時間とほぼ同じ)にも関わらず、配宿先が神戸市となっていた点は、非常に不便を感じた。無料朝食サービスの提供があったが、指定の朝食時間の前に出発をしなければならなかったため、朝食はコンビニで調達してレンタカーの車内で済ませるしかなかった。夕食付の宿舎を希望していたがそれも叶わなかったため、神戸市内の往来の多い中で感染症に気を配りながら夕食をとる場所を探すことにも苦勞した。(弓道)
- ・このような宿舎は今後リストに入れたい方がよいと思います。高校生が試合をするために泊まるには、あまり

にもストレスを感じる宿舎でした。とにかく不衛生。掃除がなされていない、布団がかび・ダニだらけ、部屋に虫がでる、調味料の賞味期限が4年も切れていて食事が食べられなくなった。配宿決定後、ネットで泊まる宿舎を検索したところ、☆が1つしかついておらず、コメント欄にも「部屋が壊滅的だった」と記載されていた。不安を覚え、配宿センターへ変更希望を強く求めたが、ご理解くださいの一点張り。そして現地入りすると案の定の不衛生な部屋だった。JTBのスタッフの方は、宿舎の事前調査をしているのか疑問に思ったことと、事前調査を実施してあの宿舎を配宿したということであれば、その方の目を疑います。厳しい意見を記載しましたが、値段と質があまりにも乖離していたので、今後に生かして頂きたい。(バドミントン)

- ・宿泊施設へ必要事項や依頼された内容をメール、FAXで送っておいても、全く伝わっていなかったり、従業員間でも情報共有がされておらず、しかも、連日、宿泊する側の対応の不備により、ホテルが困っているようなことを言われたり、何度も電話がかかってくる。宿舎の宿泊担当者の対応は、非常に悪かった。(陸上)
- ・テルは良かったが、神戸から競技会場の鳴門まで渋滞などの影響もあり片道1時間30分ほどかかった日もあった。本校は初日から最終日まで競技があったため、毎日3時間程度の移動時間がかかり、生徒も引率者もたいへんな負担になった。(陸上)
- ・部屋の中に虫が出たり、浴槽が嘔吐臭がしたり生徒がかわいそうでした。
- ・宿泊所の対応はよかったが会場と距離があり移動が大変だった。
- ・会場まで遠く、選手が疲れてしまう状況は今後あってはならないのでは。
- ・大広間の同部屋で支払った値段に相当する宿泊体制ではなかった。値段が高く、保護者への説明が苦しい。ペット可の旅館であったため、動物の毛が落ちていたり、ベッドにペットの尿のにおいがするなど衛生状態が良くなかった。アレルギー体質の生徒は大変苦痛であった。
- ・一般的な相場の倍の金額。ドアロックの故障破損についてその場で追加徴収。(なぎなた)
- ・ホテルの公式HPには最大4人と紹介している部屋に5人の生徒が入れられていた。「総体の基準には則している」と言われたが、保護者の不満は相当であった。高額な宿泊費を払っており、コロナウイルス感染の防止策も考えての参加の中納得できる宿舎ではなかった。
- ・「公共交通機関利用」と申し込んだのに会場まで自動車でも50分かかかる場所に配宿された。路線バスを利用すると試合開始に間に合わない。急遽自動車で行くことにしたが、片道7時間以上かかり選手のパフォーマンスに大きな影響が出た。
- ・会場まで1時間以上かかる。開催地は宿舎のキャパを考慮して選定してもらいたい。
- ・ホテルに駐車場がなく、毎日コインパーキングに停めに行くことになった。
- ・会場近くの宿舎で会場までの移動は楽であったが、夕食がなかったため夕食のためにタクシーで移動する必要があった。
- ・今年は会場への最寄り駅があり、各ホテルも数km圏内であり、出場校から配宿についてご意見はありませんでした。開催地によっては、公共交通機関利用と申請しているが、会場にはタクシーでないと行けない宿舎へ配宿があったり、移動に関して苦労している年もあります。宿舎数の関係で難しいとは思いますが、来年度以降もご配慮お願いいたします。
- ・Aランクであれば食事の対応は当然あるべきだと思います。【水泳】
- ・バスが宿舎の入り口近くまで行けなかった。道路が狭く1km手前までしかバスで行けなかった。宿舎からバスの駐車所までピストン輸送であったため時間がかかり、出発時のタイムロスが非常に大きかった。【ホッケー】
- ・車での移動が可能といえど、会場から1時間近くかかる場所への配宿はやめてほしい。
- ・新型コロナウイルス感染症対策を徹底しないといけない時期に、大部屋(生徒6名)へ入れられたが、そもそもこの状況で大部屋を確保していること自体おかしい。(卓球)
- ・試合会場まで車40分という距離は、朝食の時間を考えると大変であった。また、大会の組み合わせで対戦する可能性が高いチーム同士が同じ宿舎で宿泊することは避けてほしい。<特に初日。二日目の組み合わせ>(ハンドボール女子)
- ・おおむねよかったが値段が高かった。(テニス)
- ・部屋のたばこのにおいで気分が悪くなる生徒がいました。(空手道)
- ・宿舎の方々は、丁寧に対応してくれてよかったと感じた。
- ・連泊時のチェックアウト時間の柔軟な対応をお願いしたい。9時には宿舎を出なければならず夕方の競技の選手のコンディション調整に苦慮した。

- ・食事の時に感染対策ができる環境を整えて頂き、有難かった。
- ・部屋の定員よりも多い配宿だった。布団を広げると荷物を置くスペースも確保するのが難しい状況だった。1人は押し入れに寝た。
- ・宿舎の方には良くしていただけだったので不満はありませんが、料金が見合わないと思います。交通に関する不公平感があります。会場まで1時間半は遠すぎる。(弓道)
- ・このご時世、大部屋での対応であったので、同チームとはいえ少々不安であった。(なぎなた)
- ・コロナの影響かもしれませんが、部屋のゴミを選手が指定場所へ持って行かされた。ベットメイキングを選手がやらされた。(水泳)
- ・陸上競技は5日間の日程です。初日から最終日まで競技に参加する学校の多くが6泊7日の宿泊をされているはずですが。陸上競技は個人競技で競技開始時間が決まっていますが、朝の開門時間から夕方の閉門時間まで競技場で待機することが多いです。今回、宿泊がかなり遠方の学校では2時間近くの移動であったと聞いています。2時間近い移動を7日間、朝6時頃宿舎を出発し、競技終了後19時頃競技場を出発して宿舎へ帰る。この状況でベストなコンディションを保つのは高校生にとっては酷だと思います。(陸上競技)
- ・宿泊所ですでにシーツ交換しないと決められていた(4泊するのに)ありえません。2泊後に交換してもらえたが、他校では4泊交換なしの学校もありました。
- ・Bのホテルは会場から遠く、現地交通費がかなりかかった上に宿泊費も上から2番目に高い。さらに食事も良くない、ベッドメイクは自分で行う、ゴミも自分で捨てる、バスルームの掃除もしてもらえないというのは、料金とサービスが見合っていないのではないかと。これでは、せっかくのインターハイで選手たちは力が発揮できない。
- ・宿舎より直前に22枚ほど不鮮明なFAXが送られてきたが、土日を挟んだこともあり確認できたのがぎりぎりとなってしまった。資源の無駄にもなり、持ち運びも手間であるためPDFをメールで送ってほしかった。また、そのFAXでは、事前に確認していた四国総体の宿泊の手引きと料金の支払い方法や朝食時間等違う部分があり混乱を招いた。改善の余地があると感じる。
- ・本当にランクと宿舎の状況があっているのか疑問。
- ・部屋の臭い(たばこ)が気になった。トイレも壊れている感じだった。
- ・コインランドリーまでの距離が約20kmあり、不便を感じた。
- ・会場まで1時間以上かかる場所は、望ましくない。大変よくしていただきました。
- ・今時ドライヤーがない部屋があるとは思わない。シャンプーが用意されていない。
- ・5人1部屋で大浴場もなく、入浴やトイレなど非常に時間がかかり、就寝時間が遅くなるがあった。コロナウイルス感染症の心配もあり、1部屋当たりの人数を減らしていただくなど、配慮いただき良かったという意見があった。
- ・コロナ禍において引率者も含め他校との相部屋はありえないことだと考える。
- ・特に陸上競技において、遠距離であることへの不満が多かった。ただ、立地条件等に不満はあっても宿泊先の方には良く対応してもらったといった意見も多かった。主な内容について、以下に集約している。
- ・水漏れや埃など、部屋への不満は多少あったものの、朝早くからの朝食を含め、快く対応してもらった。(ボート)
- ・試合会場から高速道路を使用して1時間以上の移動は遠いかつ移動手段もなかった。車移動でなければ対応できない宿舎配置であった。(陸上競技)
- ・会場から宿舎が40kmもあり、渋滞等に巻き込まれる等、時間が読みにくかった。(陸上競技)
- ・他校の選手との相部屋や一部屋を利用する人数が多い状況は、感染防止対策として不安があった。(陸上競技)
- ・感染防止対策の観点から、一人部屋を想定していたが、複数の利用で困惑した。可能であれば前日までには知らせてほしい。(なぎなた)
- ・会場付近に宿舎を手配できる場所での開催を希望する。(卓球)
- ・視察班の宿舎は⑥の状況がひどかった。また、玄関口に正規の料金が掲げてあり、その料金体系にかなりの差があったことは、心情的によいものではなかった。【バスケット】
- ・5日間シーツもガウン(パジャマ)の交換もなし。替えてくれと依頼してもエコノミープランですから替えられませんとの回答。その代わりにミネラルウォーターを1本あげてます、では納得できない。こちらはエコノミープランなど頼んでもいない。衛生的にあり得ない。(弓道)

- ・宿泊先の元値がネットでも出てる時代。設定価格が朝食付き 3,800 円～とあるのに 1泊 11,000 円(1泊 2食)で朝食も夕食も酷かった。(量も品数も質も)そして生徒は 3 人相部屋で同じ料金。設定価格が 7,500 円で同じ 11,000 円の宿泊した学校が食事は素晴らしかった。(バドミントン)
- ・交通手段がタクシー(片道 40 分程度)での移動しか考えられない場所への配宿では、市内交通費が多額になるため、配宿は考えてほしい。(競泳)
- ・トップアスリートの全国大会なのでよりよい環境で試合に臨ませたいと考えるが、初戦で対戦するチーム同士が同宿になったり(昨年度も同事例があったが改善されていない)、試合時間の関係で宿舍での朝食が準備してもらえなかったり、夕食対応不可への配宿となったため夕食会場を探すのに碎身しなければならなかったりしたチームがあったと聞き及んでいる。次年度以降はしっかりと改善していただきたい。(サッカー)
- ・神戸宿泊は、夕食の提供もなく、移動費もかさみ、金銭面での負担が大きかった(陸上)
- ・部屋に浴室・トイレがなく、共用だったため、他県の監督と話し合い入浴の順番や時間を作成するなどの対応が必要となり、大会前にかかりのストレスがかかった(なぎなた)
- ・会場から宿舍までの距離が遠い。
- ・開催地の問題が大きいですが、コロナ禍の団体配宿について、保護者や生徒に説明できる内容で対応してほしいとの意見があった。特に本県では、県教委から大部屋での宿泊などをしないように通知されていた。
- ・今年度は、鹿児島県は競技場と宿泊場所が同じ市内だったため移動に問題はなかったが、例年競技場までの公共交通機関、タクシーの数が少ないことが多い。他県ではあるが、バスやタクシーを長時間にわたり暑い中で待っている姿を見かけた。何らかの対応を求めたい。(アーチェリー)
- ・引率者と生徒の宿泊場所が車で連れて行かなくてはならないほど離れていた。また、生徒の宿泊先がロッジになっており、ゴキブリやゲジゲジ等が大量に発生するような環境だった。(卓球)
- ・最初の宿泊場所は大変満足であったが、再配宿先の対応が悪かった。(ホッケー)
- ・他県の寝息(いびき)がひどい方と大会期間中相部屋だった。大会期間中は深刻な寝不足で万全な体調管理ができなかった。監督の離脱は、選手の競技資格にも関わる深刻な懸念事項と考える。(登山)
- ・感染対策が必要な中で、他県と同額であるのに浴場・トイレ等の共同使用及び大部屋での配宿があった。限られた中での配宿業務ではあると思うが、金額設定の配慮や転宿を希望したらキャンセル料を請求されるなど対応に疑問を感じた。
- ・ホテルの方針なのでやむを得ないと思いますが、部屋の清掃、ゴミ捨て、シーツ等の交換が 4 日ごとということに戸惑いました。ごみがたまってしまう。希望する場合には、入って欲しい。(体操)
- ・ホテル全体がたばこ臭いし、生徒の部屋が喫煙ルームで更に匂いが染みついていた。清掃後にベッドに血が付着していた。(体操)
- ・ホテルの掛け布団・お風呂のシートに黒いまだら模様のシミ(カビ?)がある。(体操)
- ・埋め込み型エアコン?換気口?の周りがカビだらけ。(体操)
- ・冷蔵庫・エアコンが稼働しない。(体操)
- ・ホテルの従業員が在室中の合鍵で部屋に侵入してきた。(体操)その後、転宿したホテルでは、快適に過ごせた。(体操)
- ・同じ学校で、女子が予選落ちしたので、宿泊をキャンセルした時に、男子もキャンセルになっていて、再度、宿泊するときに、トラブルになった。(体操)
- ・宿舍にたして 100 パーセント満足を得ることは難しいと考える。運営側にたつことで気付くことは、毎年のチームからの意見が次年度へ活かされていないように感じた。代表チームからは、毎年訴えかけているが、、というご意見が出ているように思う。(バレーボール)
- ・JTБ の対応の悪さが際立っていたのでそれだけ記述しておきます・事前に打ち合わせた予定と全く違っていた。大会期間中、各チームの宿舍変更等の連絡が全くない。コロナ禍での開催にも関わらず大部屋での対応がほとんどであった。(サッカー)
- ・宿舍内に保護猫が住み着き、食堂や廊下をうろろしていることに対する苦情があった。猫アレルギーの選手や、猫嫌いな選手もいるのにどうなのか、ということでだった。監督さんから配宿センターに連絡をもらった。(弓道)
- ・変えてもらった宿舍(長珍屋)は、夕食以外はすべてすばらしかった。朝食も 5 時半から対応していただき、クーラーの氷も沢山用意していただいた。風呂の時間も融通していただき、感謝の気持ちしかありません。

- シーツも毎日交換で、とても清潔でした。(ボート)
- ・実行委員として参加した教員の中で宿泊費をホテルから請求され、説明したが理解されず仕方なく支払ったが、結局後から返金された。また、複数人で同部屋となった。部屋の清掃が不十分だったなどの声が聞かれた。(少林寺拳法)
 - ・夕方宿舎に戻ると、ルームメイクの最中で待たされた。
 - ・山道を通らなければならない宿舎もあり、選手が車酔いをした。
 - ・コロナ感染防止の観点から、1泊2食付での配宿であるとありがたい。(選手に外食をさせたくなかった)
 - ・宿舎のオーナーさんの人柄と料理の誠実さによって、距離や設備への不満はすべて無かったことにできた。(バドミントン)
 - ・初日にクーラーが壊れる等トラブルがあり、部屋も不満が残りました。(弓道)
 - ・宇和島市内でありがたかったが、八幡浜、大洲、愛南などから通っている県外の高校には申し訳なく思った。(卓球)
 - ・今年度のような配宿であれば、多くの参加者が配宿センターを活用しなくなる可能性が高い。(陸上)
 - ・片道車で約1時間かかりとても苦勞した。(高速利用)(卓球)
 - ・競技によって、宿が遠方になることは仕方ない事だとは理解する。県によっては、教員の運転での移動を許可していない県もあるので、主催者側より会場周辺の交通手段に対して、参加校で自己手配する事を強調してほしい。(ボート)
 - ・他校と相部屋になっている、と複数校から連絡がありました。感染症対策の面でこれは各校で許可が出ない状況であり、相部屋は同一校に限るべきだったと思います。(少林寺拳法)

5 新型コロナウイルス 感染症関係

○自由意見

- ・控え室の準備があり、良かった（バレーボール女子）
- ・事前に通知されていた対策がしっかりととられていた。（相撲）
- ・スマホで入場許可証を見せて観客席に入れるシステムは、事前に入力できてスムーズな点はよかったが、正直なところ、本当に確認しているのかなと思うくらい雑でした。（アーチェリー）
- ・大会前に大会会場近辺で練習ゲームを行った。その相手チーム内においてコロナ陽性者が確認され大会を辞退することとなり、相手チームが地元に戻ろうとしたら、練習ゲームの相手だった自分たちのコロナ抗原検査での陰性判定が出ないと帰ることができないので全員抗原検査をしてくださいと急に言われた。チーム全員の抗原検査キットを購入しようとしたが、薬局等でも売り切れていて入手困難であった。結局購入できたが経費は自己負担となり大変であった。大会本部でコロナ抗原検査キットなどを事前に準備してもらえれば良かったと思う。
- ・会場の運営の皆さんには、万全の準備・運営をいただいたので、大変感謝している。（カヌー）
- ・感染予防対策が取られており、安心して競技をすることができた。実行委員会に感謝したい。（空手道）
- ・コロナ禍での大会開催で実行委員の先生方は大変苦勞されたかと思います。大変感謝したい。（剣道）
- ・感染予防対策が徹底されておりよかった。（テニス）
- ・今年度は、事前の PCR 検査の義務付けがなく、昨年度のようなコクランがなく良かった。大会運営もスムーズでよかった。大会関係者に感謝したい。（柔道）
- ・コロナ禍で厳しい判断を強いられたが的確な対応がなされていたと思います。大会に携わった方々に感謝いたします。（登山）
- ・できる範囲で丁寧にやっていただいたと思います。日々微修正が加えられていたのも良かったと思います。アプリの利用も問題なくできましたが、事前登録とどこまでリンクして管理できていたかは、利用する我々には見えませんでした。コロナ対応の窓口を明確に一本化した方が良いような気がした。（ソフトテニス）
- ・大声を出して応援している会場もあったが、それ以外については、感染予防対策が十分講じられていた。（バスケットボール）
- ・準備不足が否めない、選手ファーストではない大会であった。各競技とも固定の輪番制での開催にするなどの検討をしてもよいのではないか。（バドミントン）
- ・感染症対策で仕方ないと思うが、1日に何度も、関所を通過する毎にアルコール消毒をするよう指示があり、手が荒れてしまった。アルコール以外の消毒液も準備があると助かります。（弓道）
- ・コロナ禍で感染の再拡大も懸念される中、感染対策に最大限の配慮をされた大会であったという意見が多数寄せられました。開催地の関係者の皆様方には、今年度もインターハイを開催していただき、本県高体連関係者及び高校生を代表して感謝申し上げます。ありがとうございました。
- ・昨年のインターハイの時よりは、コロナ対策は緩い印象を受けたが、個人的な考えでは、本来はこのような形でも良いと思う。「ウィズコロナ」なのだから。（弓道）
- ・会場の観客席数が少なく、応援・観戦時に間隔の確保ができない状況でした。IDチェックが緩く、他人のIDを使って入場している人も見られました。そのようなことをする人やチームのモラルの問題も大きいのですが、入場者を事前に登録する意味がないのではないのでしょうか。練習会場（宇和島市総合体育館剣道場）は非常に密な状態で、危険だと感じました。宇和島東高校体育館は密にならないものの冷房がなく、熱中症が心配される環境でした。WBGTを計測している様子もなく、どちらの会場も安心して生徒を練習させられる環境ではなかったと思います。（卓球）
- ・保護者の観戦ができたことは、選手・保護者にとって有意義なものであった。選手・監督・保護者等の体温計測・事前体調チェック等、今回のシステムがベストだと感じた。（体操）
- ・チェックインした部屋が前宿泊者が使用したまま清掃されていない状態は宿泊施設として、またコロナ禍では絶対にあってはならない事だと思います。柔道競技は制限有りの有観客であり、保護者に子供の頑張る姿が見せられてよかった。今後もなるべくなら有観客でいければと感じました。ウイルスの変化に伴う状況の変化に対応し、過度なチェックや制限が緩和されたように感じ良い対応であったと思います。入場の仕方や、試合順序、有観客など様々な角度から有効な対策を考え実践されていたと感じました。ただ、今大会の会場の観客席数などを考えると、もう少し入場させていただいても良かったと感じました。例えば、団体戦に出場した選手

が個人戦には観客としても入場できないのは、可哀想だと感じました。同校の部員であれば入場させてもよかった観客席数ではなかったでしょうか？男子個人の時、移動用バスの中に多くの部員が待機して、スマホで観戦していました。こちらの方が相当密だなと思いました。全体的には、選手・監督への対応も大変素晴らしく、このコロナ禍の中で開催できる理想的な大会運営であったと思います。本当にありがとうございました。（柔道）

- ・分散会場になっており、密を避けた形がよかった。健康観察がネット入力であり、大変楽であった。大会会場が選手と観戦者のゾーンが区切られておりよかった。（テニス）
- ・本校においてはコロナ感染による出場辞退はなかったものの、現在のルールでは選手の入れ替えができないため、感染者や濃厚接触者が大会直前で出た場合は出場辞退になる。どこまで可能にするかは何とも言えないが、選手の入れ替えが可能になるとありがたい。（ソフトボール）
- ・各競技会場や宿舎において、徹底した感染対策に取り組んでいただき、安心して生活することができた。
- ・大会開催にご尽力いただいた関係者の皆様に対し、心より敬意と感謝申し上げます。新型コロナウイルス感染症の対策につきましては、県内多くの専門部が「十分な対策がなされていた」という意見でした。
- ・競技会場内でも導線がしっかり構築できており、感染対策がなされていた。
- ・大会としては十分であったが、指示が大会期間中にコロコロ変わって混乱した印象。
- ・食事コーナーが設けられていたが、活用されておらず、各校の控え場所で食事をしている学校が多かった。（そういう学校に限って黙食していないので問題）
- ・事前に準備した健康チェックシートを提出する場所もなく、追跡調査などが本当にできるのか不安に感じた。
- ・入場口に健康チェックシート（当日用）が置いてあったが、係がついておらず、IDなども配付されなくて、コロナ渦以前と同じように会場客席へは誰でも入ることができていた。
- ・チーム競技・団体種目は競技種目関係なく、共通認識で感染者・陽性者の辞退は仕方ないですが、メンバー変更で、そのチームの参加を認める方針になって欲しいなと思います。
- ・感染者が出て辞退しなければならないチーム、選手は本当に残念であったと思います。インハイ予選終了後から、感染対策に緊張を強いられて疲れました。感染したらどうしよう、感染したら辞退だと毎日思いながらはやはり辛いものがあります。感染者、感染チーム等の参加について、何かいい方法はないものかと思います。
- ・大変な状況の中、選手が競技に最大限打ち込めるように配慮し、最大限の運営をしてくださっていたと感じる。感謝申し上げます。競技以外の部分での負担が大きくなり過ぎて、競技に手が回らなくなるのは本末転倒。次年度以降は観客や健康チェック等に過敏になりすぎず運営にしっかりあたれるようになると良い。監督・引率責任者が陽性となった場合にチームが出場不可になる（監督の変更が認められない）という規定に関してはきびしいと感じた。
- ・夕食は宿舎で頂けるとありがたいです。グルメカードなどもいいですが、引率の関係上宿舎での食事の方が指導しやすいです（ウェイト）
- ・健康調査用紙を毎日提出することなく、初来場時のみの提出は入場時の煩雑さを軽減しており非常に良かった。各カテゴリーや都道府県ごとの入場など、館内が密になることなく良かったと感じる（柔道）
- ・出場メンバーでなく、学校の部員からの陽性反応でも全ての種目で出場辞退になる規定が厳しいと他の県から出ていました。監督会議の時点でフェンシング競技は63名の棄権者になりました。次の日の競技初日にも学校対抗の2校が棄権になりました。他県の知り合いの先生も昨日まで『明日は我が身』だとお話ししていた学校の先生の県で待機していた生徒が陽性反応で棄権になったと大会中に私に話してくださりました。東京都の代表の全員は、有難いことに、無事に出場できたことは、第7波を考えると奇跡的なことに近いと思いました。役員の立場からは、規定はある程度、厳しくしないと感染拡大に繋がると思いますので、今回の規定もギリギリの規則ではあるのかとも思いますが、監督の立場で考えると、最初で最後のインハイの高校3年生も多かったです。PCR検査を実施し、尚且つ経過観察をするなどの配慮も今後検討していくべきであると思いました。（全員が納得する規定は無いと思いますし、世界レベルまではいけなくても教育的配慮の一環として選手が少しでも納得のいく規定にする必要があるのかと感じました（フェンシング）
- ・四国総体という形で、ガイドラインがすべての競技共通に作成されていました。「新型コロナウイルス感染者が発生した当該校大会出場を辞退し医療機関等の指示に従う」ということになっておりましたが、実際は競技の

特性や学校のチーム事情により感染者が発生した場合でも、その学校から出場した選手全員が出場辞退にならなかったケースがありました。ガイドラインを作成する段階で、様々なケースを想定する必要があったと思います。(陸上)

- ・臨機応変に対応して、感染症予防していかなければいけない状況下での大会開催について、感謝しています。ありがとうございました。また、感染者に対しての対応方法等の助言をいただき、参加者側としても責任を感じながら大会成功のための姿勢を貫き協力をしていただきました。そのため棄権せざるを得ないチームが出たことは残念ですが、大会が滞りなく開催されましたことを嬉しく思います。(ソフトテニス女子)
- ・大会を行う上では、感染症対策は仕方のないことであるし、このような中でも大会を開催して下さった関係者に感謝したい(ハンドボール)
- ・現状では最良だったと思う(審判員で参加)特に問題は感じなかった(選手引率)(剣道)
- ・入場までの徹底した感染症対策から、現地で体調を崩す生徒も出ずに参加することができてよかった(水泳)
- ・会場内でも、観覧席をうまく振り分けることから、終始密になることを避けることができ、選手は安心して競技に集中することができたと思う(水泳)
- ・引率責任者がまとめて、2週間分の健康チェックシートを保管し、当日はその日のみの健康チェックシートを提出することで、スムーズな入場・受付となっており、出場校の負担が減ってよかったと思う(水泳)
- ・調理及び幕営が中止となり、全日程宿泊となったが、その結果宿泊代金が跳ね上がる結果となった。・宿舎における食事時の感染対策が不徹底であり、他県の選手・顧問は賑やかに食事をとったり、おかずを分け合う光景が見られるなど、温度差があった。(登山)

今までの全国総体や全国選抜で行ってきた感染対策を行うことで大会が実施出来たことが良かった。無観客の判断もやむを得ない。感染対策と大会実施の両方を取るにはこれしかなかったかと思う(レスリング)

- ・一般観戦が実施され、生徒や保護者にとっては良かったと感じる(アーチェリー)。
- ・集合写真を撮影するときの待機場所が密になってしまっていた。閉会式後の動線(選手・保護者の)・アップ土俵が密になってしまう。マスクもしないのでできれば広さが欲しいと感じた。
- ・応援席と選手のスペースが分けられているのはいい。・選手控室の体育館が狭く感じたため、観客席の一部開放はありがたかった。(相撲)
- ・感染対策はしっかりと講じられており、安心して過ごすことができました(空手道)
- ・夕食の提供がなかったのはすごく残念だった。試合が終わり帰ってきて夕食に出かけることはチームにとって負担が大きいく感染リスクもある。都道府県の感染状況により、コロナウィルス感染症に対する意識が異なるのかもしれないが、同じ宿舎にとあっている学校の感染予防に関する意識が低くて、困惑した。例としては「食事時のマスク無しの会話」や「宿舎内でマスク無しで廊下を頻繁に歩いていた」などである(バスケ男子)
- ・新型コロナ感染症への対応・規制が厳しいと感じました。濃厚接触者でも出場辞退は非常に厳しいと感じた。チーム内に感染者・濃厚接触者が出た場合は、チーム全員に抗原検査を行って陰性者は出場可能にしてあげてほしい。案の1つとしては出場チームは、抗原検査キットをチーム人数分×2セット程度持参することを義務付ける。開催地での検査は高体連の派遣役員の管理下で検査を行う。出発前であれば、教頭以上の管理職の管理下のもと検査を行い、必要書類を作成して提出する。※ただし、クラスターとなってしまった場合は辞退する。等また今回、濃厚接触者の扱いについて政府の方針を『混乱する恐れ』を理由に採用しませんでした。混乱はしなかったと思います。子供たちの一生に一度の舞台が、厳しすぎるルールで辞退せざるを得ない学校や生徒が生じてしまう事が残念。運営面で1つ。これだけ厳しい条件の中での開催となりましたが、会場受付について、係の方に検温器を渡されてバスの中で私が選手全員の検温をしましたが、これは受付場所を設けて会場係の方が行った方が良かったのではないのでしょうか?このような状況下で素晴らしい大会を準備・運営して下さり本当にありがとうございました。感謝申し上げます(ソフトボール)
- ・コロナ禍の大会も2年目であり、対応も適切になってきた。人数は限定されていたものの有観客で試合が出来て良かった(弓道)
- ・健康チェック等徹底されていたと思う(アーチェリー)
- ・感染症対策を徹底しての意義ある全国高校総体でした(陸上)。
- ・試合会場入口でのスマートフォン画面でのチェックがやりやすくて良かったです。入場者への対応が決まってから期間も短く、大変だったと思います。ありがとうございました(ソフトテニス)。
- ・屋内競技であったが、コロナウィルス感染症対策の徹底のもと無事終了できました(体操)。

- ・競技や宿舎では、とても気を使っているように感じたが、配宿業者にはその配慮が全くないと感じた(弓道)。
- ・5人一部屋だったため、1人が発熱して翌日その他4名も発熱し、個人戦を棄権してしまった(テニス)
- ・コロナウイルス感染者が出た際の対応方法の検討がされておらず各校の教員任せでした。コロナウイルスに感染した際の帰宅方法は学校判断で行うのは遠方の学校で簡単には行動出来ない時もあるのでサポート体制をもっと拡充させて欲しい(相撲)。
- ・同宿に他県の感染者した選手がおり、感染しないか不安に感じた。
- ・大部屋で何人も宿泊したので、コロナ感染症対策のことは全く何も考えられていないと感じた(卓球)。
- ・風呂トイレ付きでも、1人あたり2畳(10畳の部屋に5人)はコロナでも、コロナでなくともきついと思います。洗面台も1つしかなかった(フェンシング)。
- ・感染防止を図りながらの大会運営、役員の皆さまは大変気を遣われたことと思います。ありがとうございました。
- ・コロナ禍の中、選手の保護者を観客として入場させてくれるなど、ほぼ通常通りの大会を開催していただいた新居浜市実行委員会に感謝申し上げます。出入口を分ける、保護者と選手との観客席を分けるなど感染対策が徹底されていた。
- ・高知の役員の皆様は非常に親切で、迅速に対応されていて感謝の気持ちしかありません。コロナ禍において業務負担が増えたことにより、相当な負担があったように思います。コロナ禍とは別に、なれない業務を戸惑い模索しながら運営に当たられていることもわかりました。いろんなことを改革しなければ、「持たない」ということが明らかになったと思います。これまでの慣例でやっていたことなどを大幅に見直して、今後も持続可能な運営のために、業務縮小・負担軽減など思い切った改革(サイズダウン)を実施していただきたいと思いました。
- ・有観客ありきの運営で選手の席は確保されていたが、狭い状態であった。また、会場とともに入場した観客は、選手席に入っており、困惑した。
- ・高体連専門部の規定が厳しく、かなりの人数、学校が出場できないこととなった。
- ・感染状況を踏まえると現状のやり方で精一杯のような気がします。ただ、感染していないのに大会を辞退しなければならぬ選手ができる限り減るような方針をさらに考えていただけると助かります。
- ・会場は狭かったが、男女別日開催のため、人数の圧迫感もなく、それなりによかったと思います。
- ・新型コロナ対策も含めて、ボート競技の配艇制度をやめるべき。レース時間帯の不公平や熱中症の危険性、そして、同じボートを共有することへのコロナ感染など、この根幹部分を早期に見直すことが最優先課題。
- ・予選を通過してもその後陽性者が出た場合、全クルーが棄権した学校があった。もう少し規定緩和が必要と思う。
- ・使用したマットやその他の消毒、換気、座席の密を避けるなどの様々な工夫があり、よかったと思う。(新体操)
- ・体調についてWebで事前入力しておき、入館時に見せるのみだったため、どの会場でもスムーズな入館ができたと思う。(新体操)
- ・大会中に試合に出られなかったなどの選手がおらず、掛け声禁止やマスク着用など、ほとんどのチームや選手がきちんと決まりを守っていたことがよかったのではないかと感じた。(新体操)
- ・今年も、感染状況が落ち着かない中、開催していただきありがとうございました。生徒にとっても、とても良い経験となりました。(水泳)
- ・運営は、本当に大変だったと思います。ありがとうございました。(剣道)
- ・感染対策に関しては、主催者側だけでなく参加する全ての人が行うべきことであり、仮に感染者が出たとしても誰かに責任を取らせるというものでもないため、まずは個人がしっかりと感染対策をすることが重要。(陸上)
- ・グーグルにて毎日の健康報告をしたが、それによって入館がスムーズになってよかった。(男子新体操)
- ・対応がきちんとできていて良かった。(空手道)
- ・感染予防に努めると共に素晴らしい環境を整えてくださりありがとうございました。(サッカー)
- ・感染者が急激に増え、不安とご苦勞がたくさんあったと思います。そんな中、選手のために、たくさんの対策と工夫をしていただき、大会を無事に終えることができたことを感謝いたします。本当にありがとうございました。(男子バレー)
- ・競技期間中、選手・役員・補助員が対策ガイドラインを遵守し、行動したお陰で、感染者がほとんど出ず、最

後まで無事大会が開催出来、良かった。(卓球)

- ・監督会議でも「試合以外はマスクをしっかりとつけるように各学校で指導して下さい(鼻を出す状態も不可)」とお話がありました。会場内の係の高校生がプラカードを持って注意喚起のため観客席を何度も周回していただきました。徹底していただき良かったです。しかし、注意喚起していただいたにもかかわらず、従っていない選手またはサポートの生徒がいたことは残念でした。(空手道)
- ・大会全般にわたり、このような状況下の中で、開催をしていただいたことはとても感謝しています。ありがとうございました。昨年より、配宿において、夕食が付かない場合にはグルメシェフカードの発行を促しておりますが、生徒全員を外食に行かせることは感染リスクの観点では、非常にリスクの高い行動だと考えられます。大会期間中は感染リスクを抑えるためにできるだけ外出を避け、行動をするためには、配宿センターのご協力が必要になります。何卒ご検討をよろしくお願いいたします。(バスケット)
- ・選手と観客の入場も整理されており、感染症対策が万全であった。
- ・感染拡大時であったが、有観客の対応は選手も励みになった。
- ・同じ高校スポーツとして、高体連と高野連等で同じ判断基準で実施するべきである。
- ・保護者の思いを考えると有観客が良かったが、仕方がなかった。自分のチームや県選手をまとまって応援できず一体感にかけたところが寂しい。(水泳)
- ・感染対策が昨年に比べて緩く感じた。(バスケット)
- ・香川県対応が極めて適切であった。(バレー)
- ・登録メンバー1人の陽性で辞退するルールの見直し。宿泊は、可能な限りシングルにしてほしい。(サッカー)
- ・QRコードでの入館管理は必要であったかどうか。体育館内での一般と選手の分離が明確でなかった。(体操)
- ・感染対策を考え登録選手だけでもシングルにすべきだった。(ハンド)
- ・コロナ対策を徹底してスムーズな大会運営でした。(剣道・柔道・登山)
- ・稽古土俵が一部水浸しになり、稽古場、選手控室が密になってしまった。(相撲)
- ・応援席では運営サイドの注意もあり、距離の確保・換気・会話について徹底されていた。夕食の問題(夕食付きの配宿)が今後の課題。(ボート)
- ・屋外競技のため他の競技よりマスク着用が徹底されていなかった。(ヨット)
- ・マスクやシールドの着用により熱中症の危険があるが、ルールの変更等がなく厳しい状況であった。(なぎなた)
- ・会場が手狭で、予算の関係で仮設の拡張スペース等もなく、密であった。(なぎなた)
- ・ホテルの食事の際、対面となる会場で仕切りもなくコロナ対策として不十分であった。(カヌー)
- ・コロナ禍の開催とあって、準備・運営等、すべてにおいて大変ご苦労をしたことと思います。本当にご苦労様でした。
- ・競技団体から、応援生徒・保護者の入場の可否の連絡が遅く、宿泊申込の開始直前までわからなかった。予算の関係もあるので、もう少し早く通知が欲しかった。
- ・感染者や濃厚接触者が出た出場校で、学校の対応がまちまちで、辞退される場所やそのまま参加される場所もあり、不公平感があった。
- ・選手や役員の健康チェックについて、アプリを利用されたことが良かった。感染拡大防止のための入場受付や、チーム応援団の誘導に多くの高校生が従事してくれたことに感謝しています。香川県専門部の皆様の入念な準備のおかげだと思います。本当にありがとうございました。
- ・直接関係ない話ですが、今後、働き方改革が進み、部活動指導を地域などに移行することになれば、このような大会運営は誰がやるのでしょうか。教員は部活の指導に加え、大会運営もしていることを国の方はわかっているのでしょうか。
- ・競技参加への条件が厳しいように感じた。
- ・遠方からの開催地へ向かう場合は、当然ながら感染リスクは高くなる。
- ・監督会議にて、「感染予防の観点から、競技中の声出し等は控え、ベンチではマスクの着用を…」と何度も強調されていたが、応援歌を歌っていても注意等もなく、その雰囲気は最終日まで続いていた。
- ・真面目に取り組んでいる学校とそうでない学校が出ていたことに不満が残った。
- ・受付で検温・消毒を徹底しており、生徒が頑張って対応していた。
- ・適切であった。

- ・会場の和歌山セーリングセンターは、これまでいくつもの競技会を開催している実績もあり、最先端の対応をしている、と感じている。
- ・濃厚接触者の待機期間や感染者の療養期間については日々変化しているため、より多くの選手、学校が出場できるような基準を考える必要があると思いました。
- ・今回、第七波の感染拡大のさなか、実行本部並びに専門部の運営委員会は大変なご苦労があったと拝察いたします。本当にありがとうございました。水泳競技においてはどうしても日本水泳連盟のイニシアチブが大きいのが気になるころではあります。【水泳】
- ・会場がかなり広く、立派だったので、検温のスペースもゆったりととれていた。会場への入場制限、保護者の入場対応など、かなり綿密にしっかりとされていたように思う。試合会場の消毒もしっかりとされていました。
- 【柔道】
- ・大会期間中に、京都府選手団の選手にコロナ陽性者があり、競技を棄権した選手がいます。非常に残念なことでした。当該校では、最悪の場合を想定して参加していましたが、やはり感染者がでることで動きが取れず、大変困っていました。高知県実行委員会で、コロナ感染者の一時待機、一時避難のできるウィークリーマンションを借りて頂いていたので、一時避難をできたことに感謝されていました。コロナ陽性者が出ることで、競技専門部への報告、他生徒への対応、感染生徒への保護者連絡など大変な状況の時に、一時避難の宿舎を確保して頂くことは、コロナ禍での大会運営には有難いことと痛感しました。【少林寺拳法】
- ・全員辞退している学校があった。学校長の判断だとは思いますが、生徒にとっては今後二度とない総体参加の機会である。巻き添え辞退はあまりにも無念である。また、大会に出場した選手が発熱し、陽性。その後、同校の同性選手が全員辞退していたが、かわいそうとしか言えない。今は感染対策云々というよりも、こちらの問題のほうが大きい。(陸上競技)
- ・競技ごとに観客を入れ替え制にする等の対策が見られた。(空手道)
- ・試合会場、選手控え会場、練習会場すべての入り口に手指消毒用のアルコールは当然で、係の先生や生徒が常駐し、体温チェックや手指消毒の案内を、いつ、どこに入ってもさせていて、徹底されていました。(弓道)
- ・会場の入場に際して、事前の検温・体調チェックはもちろん、当日の入館検温、消毒、マスクの着用の徹底もしっかりとされていた。昼の消毒を定期的に行い、また注意喚起の館内放送も随時行われていた。声出し応援の自粛も概ね守られていた。(柔道)
- ・開会式・閉会式、その他食事なども指定席で安心できました。残念なことに控え室で食事されている学校があり気になりました。毎日、携帯での色別管理、消毒液のご準備をいただき、保護者(観覧者)とも動線が交わらず、安心安全な対策をとって頂き有難うございました。(なぎなた)
- ・選手・監督等に発熱があったときの対応パターンみたいなものがあれば有り難かったと思います。病院も土地勘もない中で、コロナ対応を考えるのは少し難しかったです。(アーチェリー)
- ・競技前日に身内に陽性者が出た学校があり、対象生徒は濃厚接触者となった。この場合、ガイドラインでは出場不可との記載であった。しかし、最終的には保健所判断でPCR検査を実施し、陰性であったので出場可との競技本部の指示があった。教育的配慮もあり、判断に悩ましいことではあるが、統一という形でお願ひしたいと思います。(自転車)
- ・IDの発行、検温、入場の制限、観客席入場時の手指消毒など様々な対策をされていました。(卓球)
- ・かなりの暑さだったが、監督選手共にマスク着用を励行し、素晴らしかった。(ボート)
- ・こまめな対応をされていたと思います。(相撲)
- ・QRコードを活用した先進的な入場者の健康チェックを行い、問題のない場合だけ入場許可証が発行されるようになっていた。ただ、当日はその許可証を提示する場所がよくわからず、気がついたら会場の中に入っていた。動線などをあらかじめわかりやすく明示していないと、せっかくの対策が意味のないものになってしまうと感じた。(テニス)
- ・万全な感染対策を実施されていたので、不安等は特にありませんでした。(バレーボール女子)
- ・開催前後に陽性者は出なかったが、直前に一人でも陽性者が出たら出場辞退になるかもしれないと、気が気ではなかった。感染防止の観点から仕方がないことではあると理解しているが、陽性者のみ待機など、出場辞退を極力減らす対応を考えてもらいたい。(バレーボール男子)
- ・競技によって、保護者の入場可能人数にかなりの差があるのは不公平感がある。屋外と屋内で対応が違うのはわかるが、屋内同士でも会場の広さ等によって対応が変わってくるというのであれば、もう少し何とかならな

かったのかと感じる。(卓球)

- ・保護者まで入場を許可し、一般の入場を不可とした対応はとても良かったと思います。事前に登録していなければ、当日の健康チェックのフォームを送信できないようにしていた点が特に良かったです。ただ、保護者を席に座らせないということを徹底していたために、通路が密になり座席はガラガラという状況もあったので保護者を席に座らせないというのはどうかと感じました。感染状況が直前に悪化し本当に大変だったと思いますが、できる限りの対策で本当に素晴らしい大会になっていたと思います。ありがとうございました。(ソフトテニス)
- ・試合当日の会場で対戦相手校が試合前のアップ会場に来ておらず、敷地内のバス車内で検査をしている(チーム内で発熱・体調不良者が複数出ている)ということで、試合開始直前のタイミングまで試合が行われるかわからないという状況であった。その後、大会本部の判断で試合が行われ、その翌日早朝に対戦相手校で陽性者が2名発生し次の試合を棄権するという連絡を受けた。また、本校でも帰着後すぐに部内で陽性者が1名確認されるという状況であった。大会主催側が対戦相手校の状況などの情報を共有するタイミングが遅いと感じた。また、チーム内で発熱・陽性者が複数出ている状況で試合し、結果的に両チームともに陽性者が出ている事は残念であった。(ハンドボール女子)
- ・観客の入場手続きをスムーズにするか、試合と試合の間の時間をもう少し長くしてほしい。前の観客が出てから入場手続きをして入ることになっていたが、開始時間に間に合わず、試合前に声をかけたり横断幕を取り付けることができなかった。(ハンドボール男子)
- ・昨年の経験から、事前より綿密に感染対応に対してのフロー化がなされているのではないかと思います。残念ながら棄権となってしまったチームもありましたが、大きな混乱も目にすることなく運営されておられました。(サッカー)
- ・観客は立ち見も多く、かなり密な状況であった。また、開会式も入り口付近では密な状況になってしまっていた。(バドミントン)
- ・昨年に続き、対策が大変であったと思いますが、しっかり対応していただいたと思います。ありがとうございました。(弓道)
- ・ゾーン分けはよかったが、東部コートはわかりやすく機能していたと感じるが、春野コートはコートレイアウトの関係かと思うが、導線も複雑であり、同じ面数なら、なぜ東部をメインにしなかったのかと感じた。(テニス)
- ・大変な状況の中、本当にありがとうございました。新居浜市実行委員会の皆様のおかげもあり、生徒・保護者にとって忘れられない大会となりました。(保護者登録制による観戦等)(ウエイトリフティング)
- ・新型コロナ対策について問題はなかった。(アーチェリー)
- ・保護者の人数を制限し、観覧エリア以外での応援は厳禁との通達、監督会議での確認があったにも関わらず守られなかった。一義的には保護者の問題もしくはチームの問題となるが、そのことに対して実行委員会から注意喚起を行う訳でもなくなすがままであった。アナウンスやチームの責任者を呼び注意するなど対応は必要であった。(カヌー)
- ・大会期間中に国の基準が変わりましたが、旧基準で始めている競技があるということなどで濃厚接触者の待機期間が長いままでした。やむを得ないことですが、出場辞退や棄権を余儀なくされた学校もあり残念でした。柔軟に基準を変更しても良かったかもしれません。事態が悪化して基準が強化されたら、途中からでも適用されるはずですから。(登山)
- ・開会式を簡素化しているにもかかわらず、団体戦を抽選にする必要性はあるのかと思いました。あくまで引率者の意見ですが、保護者を入れるならば選手も会場に入れるようにしていただきたいです。ホテルを既にチェックアウトしている学校は生徒が暑い中、会場外で長時間待機しているところもあると聞きました。(空手道)
- ・競技ごとの対策の違いに少々戸惑ったが、各競技においてしっかりと対応を取ってくれていると感じた。
- ・選手の体調チェックは問題なかったが、役員不足のため観客のチェック機能に不安があった。各ゲートにQRコード、申請用紙があったが、中には何もせずに通過してしまう観客も散見された。
- ・チームによって周知の徹底がされていないように感じた。アップ会場で声を出さないとされているなか、声を出してアップしているチームがあるにも関わらず、注意等を行う姿が見られなかった。会場でのルールも含め、本部からの注意等が必要ではないかと感じた。
- ・新型コロナウイルス感染が全国的に広がる中で大会運営だったが、観客に制限を設けるなど適切な対応であ

ったと感じる。

- ・競技開会式がなくなったが、何の支障もなかった。このまま開会式はなしにできないか。
- ・現地で陽性者が発生した事案があったが、地元の保健所へ電話がなかなか繋がらず、対応に時間がかかってしまった。
- ・大会前2週間の期間に本県選手団の中に該当者が出たが、報告後、他の選手との接触状況などを慎重に検討していただき、該当者以外の選手の出場が認められた。安全な大会運営を考えながら、最大限の配慮、対応をしていただいたことに感謝している。
- ・鍋や取り分けるタイプの食事が何回かあった。
- ・今年度もコロナ関係による辞退校（辞退者）が多く感じられたが、昨年度との比較が必要ではないか。
- ・個人種目参加者は、本人が陽性者あるいは濃厚接触者の場合、参加辞退は仕方がないにしても、補欠選手（都道府県予選2位選手）等が繰り上がって参加できるようにしておいても良いのではないか。また、団体しかない競技種目（例えばバレーボール、ソフトボールなど）は、チームに陽性者が出たとしても、チームが組める状況であれば参加を認める等、柔軟な対応ができれば良いと思った。
- ・競技の特性、また会場の広さ等により、各県、各競技での対応が違うのは仕方がないことであると痛感している。今年度は本当に大変でご苦労されたと思うが、ほとんどの競技で視察等ができるような対応をしていただき感謝している。
- ・今年度のインターハイ運営に携わられたすべての関係の皆様のおかげで、安全・安心な大会になったと思います。本当にお世話になり、ありがとうございました。
- ・新型コロナで、出場できるかどうか、ひやひやする毎日でした。（弓道）
- ・弓道でも最終日にベスト8まで残ったチームが発熱で出場辞退しました。
- ・最終日なのでおそらく徳島入りしてからの感染と思われます。感染経路が会場なのか宿舎なのか調査できる範囲で調べて来年度以降に向け活かしていただきたいと思います。会場では検温や消毒を徹底していて、役員の方には大変お世話になりました。（弓道）
- ・体育館の出入りが徹底されていないところもあり、どうしたら良いか分からない。また、業者や企業等の視察に来た人がフリー状態だったので、動線を明確にしてほしい。（バレーボール）
- ・空手道競技大会実行委員会が細やかな感染対策をして頂き、良かった。
- ・随時、感染症防止啓発のアナウンスがあつて良かったと思います。
- ・観覧席の保護者入れ替えに時間がかかっていたのですが、仕方がないと思いました。
- ・選手がtatamiに入退場時にかけ声を出していたので、事前に周知徹底する必要があつたと思いました。（空手道）
- ・ソフトボール競技では、感染症関係で辞退したチームは男子3チーム、女子3チーム。中には大会期間中に発熱者が出て辞退したチームもある。
- ・陽性はともかく、発熱した選手が1名でも出たら辞退というルールは厳しいと感じる。
- ・来年の感染状況や対応は現在と比べて変わっているとは予想できるが、異常が認められない選手は出場させることができるようにしてほしい。
- ・女子では1・2回戦ともに相手チームがコロナ関連で辞退し、試合をすることなくベスト16まで勝ち上がったチームがある。当該チームだけでなく、相手チームにも納得がいかない気持ちを抱かせてしまうし、運営側も対応に追われて業務負担が大きかった。（ソフトボール）
- ・チーム関係者に一人でも陽性者が出れば辞退せざるを得ない状況は、精神的にしんどい状況にあつた。ガイドラインが関係団体から多く出されており、すべてを理解するのは難しかった。図式化するなど見て理解しやすいものがあれば助かるのではないか。（ソフトボール）
- ・だいぶコロナウイルス感染症との共存を意識した大会になったと思います。今後もこのような形での実施で問題ないと感じました。（柔道）
- ・各会場毎に健康チェックシートを準備していったが、あまり機能しておらず、提出を求められない会場もあつた。
- ・健康チェックシートが、競技ごとで違っていたが、統一書式があつても良いかと思う。
その他、実行委員会ごと統一できるものは、統一してほしい。
- ・大変な状況の中、御尽力いただき、コロナ発症もなく大会を終えられたことに感謝いたします。（体操）

- ・ガイドラインの徹底はなされていなかったように感じる。感染者が出たら原則すべて棄権のはずだったが、学校によってすべて種目を棄権する学校あれば、そうでない学校もいた。すべての状況を知っているわけではないが、不公平感を感じる学校がいてもおかしくないような気がした。高校野球では感染者が出ても何とか出場させるという意気込みを感じたが、インターハイではそれが全くない。同じ高校生の大会なのにここまで違うのはいかがなものかと思う。
- ・観戦マナーや応援について基準に従い徹底できるとよいと思います。観客に制限を設けることは運営上、やりやすいと思いますが、せっかくの全国大会なのでもっと多くの人に見てもらえるようになればと思います。
- ・全種目に言えることだが、団体種目選手の予備登録制度を設け、出場辞退を少しでも避ける対策が必要。
- ・大会終了後2週間以内の発症で大会事務局に報告とあるが、少し長すぎないかと思う。
- ・チーム内に陽性者が出たら即刻全員棄権というのは、徐々に緩和されてきた規制にアップデートされていないと感じた。国体予選のブロック大会は規制緩和に伴いガイドラインの変更通知が発信された。高野連も選手の変更を認め、チームの参加を可能にした。インターハイももっと柔軟に対応できたのではと思うという意見があった。
- ・全体的に感染防止対策が適切に取られていて、安心して大会参加できたといった意見が多かった。以下は主な内容を集約したものである。
- ・各所に消毒できる場所があり、大変助かった。(卓球)(登山)
- ・健康チェックシートの活用や検温、マスクの着用呼びかけなど安心できる感染防止対策であった。競技別開会式も人数制限がありよかった。(ボート)
- ・全体的に細かい配慮がなされており、感謝している。(体操)
- ・酷暑であったが、会場内や控室には冷房がよく効いていて選手の体調管理には良かった。また、感染対策も十分に取られていた。(弓道)
- ・会場での検温、選手と観客を分けた配席、応援等安全に行っていた。(ボクシング)
- ・会場は狭かったが、感染防止対策が徹底されており、安心できた。(水泳)
- ・様々な場面で感染対策の配慮がなされており、良かった。(ソフトテニス)
- ・初日以降、WEBでの手続きが可能となり、時間の節約と密集の回避ができた。(陸上競技)
- ・体調チェックをフォームに毎日入力したが、感染防止対策として形式的なものでしかない印象であった。また、入場規制が行われていたが、実際はそうっておらず、一部の場所のみの規制でしかなかった。(陸上競技)
- ・会場内に声援が飛び交い、放送での注意が多かった。(陸上競技)
- ・トラブルがあったとはいえ、アップ会場が確保されず、感染防止対策としては不十分であった。(相撲)
- ・アプリを使っでの申請などを行っていた。紙の提出ではなくこの方法が良いと考える。【陸上】
- ・観客制限や会場でのコロナ対策ができており、素晴らしい大会であった。【空手】
- ・入館はQRコードを採用して入場制限していた。観客は座席の間隔を開けていた。練習会場での器具消毒も1班終了するごとに役員・補助役員が行っていた。女子サブ会場から競技会場までシャトルバスを各県1台配車されていた。監督会議は書面会議で事前連絡であった。開会式は開始式として初日の協議前に5分程度実施した。
- 【体操】
- ・宿泊場所の苦慮、コロナ対策、役員生徒の確保、運営側は大変であったと思います。コロナ対策は民間に委託するなど、もっと学校以外の力を借りることはできないのかと感じました。予算の問題になると思うが、教員・学校の負担を減らす策を考えていきたい。【ボクシング】
- ・大きな問題はなかったが、来場者の健康チェック等は昨年よりも緩んだ感じがした。会場によっては駐車場からコートまでの経路外に受付場所があり、前日までにIDタグをもらえば、翌日は受付を通らないでもコートに入れる状態だった。保護者等の来場が想像していたよりも少なく、観客席でも密な状態はなかったのが幸이었다。【テニス】
- ・コロナ対策が大変だったと思います。安全・安心な大会の準備に感謝します。【少林寺拳法】
- ・事前連絡としてガイドライン等を示され、感染状況が悪くなった際にも随時内容を更新し、素早い判断と対応をされていたと感じた。館内入り口には、手指消毒液や検温器の設置、担当生徒の配置など、苦勞が絶えない部分が多かったと思いますが、無事に大会が終了できてよかった。本当にお疲れさまでした。【弓道】
- ・大会前に感染者数が急増し、特に、観客数をどうするのか大変苦慮されたと聞いた。非常に難しい判断であったと思うが、各競技専門部に一任するのでなければ、上層部のより早急な対応が求められる。そのためには、

屋外、屋内、競技特性に応じて事前に段階に応じた取り決めを作成し、早急に周知できる体制を整えておく必要がある。選手、役員、チーム応援等の動線確保については、準備が周到にされていたため、大きな混乱等もなかった。応援者が観覧席で大きな声を出し、再三注意を受けていた。このようなところも、監督会議の中でより強調して伝えておくべきところであったと感じる。【バスケット】

- ・大変清潔なホテルで感染対策等もしっかり行っていた。朝食会場では、使い捨て手袋をしてバイキング料理を取り分けるなど安心感があった。(新体操)
- ・いくつかのチームが棄権するということがあったので、試合結果はともかく、無事に試合ができて、無事に帰ってこられたことに感謝です。(ハンドボール)
- ・宿舎を一人部屋にさせていただいたので感染症対策上よかったです。ありがとうございました。(フェンシング)
- ・立入禁止の区域に選手・監督・大会役員以外の人が入ってきていることが散見された。提出義務のない検温記録に意味があるのか。人手不足で人員整理等に労力を割けないのならば、マスク着用の徹底を促すべき。(ヨット)
- ・対策はある程度されていたと思う。試合中の発声について、出さないように放送等で指示はあっていたが、なかなか徹底は難しいと感じた。(卓球)
- ・もう少しだけ、県の控え所のスペースが欲しかった。高温による破損対策でテントの下に弓具を置いたため、選手のスペースが狭くなった。(アーチェリー)
- ・大会運営が難しかったのが分かるが、情報が少しずつしか出ず、参加側が把握するのが極めて難しかった。男女団体が出場したため、生徒をどこに連れていくかを多くの文書から理解しなければならず、もう少し分かりやすく情報を出してほしい。(空手道)
- ・会場の座席数が少なく、「一席空ける」+「立ち見の禁止」は無理があった(ウエイト)
- ・宿泊同部屋の人数が、3人や4人の部屋があり、クラスターが起きないか心配だった。状況にもよるが、現状が続くようであれば、2人以下にしてもらいたい(ソフトボール)
- ・対策がしっかりとされていたと思います。久々の有観客で、インターハイらしさを感じました。選手も応援が励みになったと思います。
- ・四国4県はこのコロナ禍での開催、大変であったと思います。お疲れ様でした。岡田会長のあいさつにもありましたが、一昨年の中止、昨年の無観客、そして今年の有観客開催とここまで各種の準備、新しい脅威への対応など、想定外を想定しながらの大会運営、本当にありがとうございました。昨年度より、高体連事務局での業務に従事しておりますが、コロナ禍では、大会や諸行事の実施よりも、実施内容の説明や事後の対応に重きを置いています。今回の開催は、会場の管理状況等大変すばらしく、皆様が献身的に準備されていたことが本当によくわかりました。しかしながら、配宿関連については想定不足・配慮不足を感じました。オミクロン株が主流になり、様々な場面で感染が広がり、学校現場では学級閉鎖や多くの県で遠征時の宿泊の自粛、多人数での食事の自粛等が通知され、ここまで慎重に活動してまいりました。四国ブロックの開催では、新型コロナウイルスの陽性者や濃厚接触者及び体調不良者への対応についてガイドラインを早い段階で提示され、各県のトップチームは注意に注意を重ね、数カ月間部活動運営をしてきたと思います。そのような中、今回の配宿関係の問題は、監督・選手・チームはもとより、応援して下さる保護者や関係者の皆様にも説明が難しい内容でした。オミクロン株の感染急拡大が予見されるからこそ、配宿についてはもっと工夫していただきたかったと考えています。このような時期だからこそ、JTBだけでなく国内旅行社全ての協力を仰いで良かったのではないかと感じます。皆様のご苦勞の1割も見えずに、勝手なことを書き、大変申し訳ありません。本当にお疲れ様でした。今後ともよろしくお願ひします。
- ・本県参加者の新型コロナ感染症の影響は、幸い比較的少なかった。
- ・大会前に陽性が判明し、選手が出場を辞退したケースは、2競技を把握している。大会終了後の帰県後に陽性というケースは、報告をしてくださいという呼びかけをしていないので、正確に把握出来ていないけれど、多くは発生していない印象です。
- ・全国的には、多くのチームや選手が影響を受けていたと思いますが、新型コロナ禍の中においても、これまでの知見を生かして、なんとか大会自体を開催することができたことは、大変意義深いと思います。

- ・8月末現在も、全国的な感染者数は高止まりの状況が続いており、今後がなかなか読めませんが、関係各所と連携を図りながら、生徒達の活躍の機会をしっかりと確保していきたい。
- ・記録的な猛暑の中での開催となり、コロナ対応も含め、選手の健康・安全確保には神経を使ったことと思います。本当にありがとうございました。
- ・今回は、直近の感染状況が悪化したため、大会の開催を続けていくうえでやむを得ないことだと思うが、参加自粛の基準等をもう少し緩和もしくは柔軟に対応する必要があると感じた。しかし、柔軟性を持たせすぎても各競技担当が判断に困るので難しいところであると感じた。(弓道)
- ・今回幸いなことに、鹿児島県に影響はなかった。選手、チームにとっては最初で最後の参加になることが多い引率責任者、監督、チーム内の一部に感染者が判明した場合の対応に、入れ替え等を含めた柔軟な対応を求めたい。(アーチェリー)
- ・アーチェリー競技では、総体開催期間に全国専門委員長会が開催されている。ここ数年Web開催となっているが通信状況も良くない場合が多く、ただ聞いているだけの状況で、協議事項も議論されることがない。他の競技では、感染対策を施した上で対面開催になっているので、来年度以降はアーチェリー競技も対面開催に戻すよう検討してほしい。(アーチェリー)
- ・感染症拡大防止の観点から、設定金額が高い宿泊施設に宿泊せざるを得ないと判断したが、同じ金額(ランク)であってもシングル対応と大部屋対応があり、かなり心配な部分があった。このことについて、JTBや宿泊施設に相談しても聞き入れてもらうことができなかった。もし、大部屋で感染が広がるのであれば、その責任は重大であると思う。(ホッケー)
- ・全国高体連の指針のもと対応できていた。(陸上)
- ・感染症対策が徹底されており、入場者についても制限されていてよかったと思う。運営する側としては大変気を遣われたのではないのでしょうか。本当にご苦労様でした。(バスケットボール)
- ・入場制限を大会関係者としたことは感染状況を考えてよかったと思うが、大会関係者にトレーナーが含まれなかったことは改善してほしい。(フェンシング)
- ・感染拡大に伴い、役員・補助員等が不足する中、愛媛県高体連空手道専門部の皆様には感謝しています。本当にお疲れ様でした。(空手道)
- ・辞退の基準が厳しかった。(ソフトボール)
- ・選手はチームごとに部屋割りされており、他県選手との接触は限定的だったが、監督は3県で大会期間中相部屋だった。監督が相部屋で感染する可能性を排除できていなかった。来年度は検討してほしい。(登山)
- ・参加基準に関する認識については、他競技と違ったのではないかと感じた。基準日の前7日以内にチーム内に感染者が出た場合、出場を辞退しなくてはならないという対応で、全く生徒と接触していない引率教員等の感染であっても、そのチーム(学校)は出場を辞退しなければならないという判断で出場できなかった生徒がいた。他競技でも同様の対応であったのか。教育的配慮がない気がした。(カヌー)
- ・本県は、空路経由での移動を伴うため、入場制限の有無で飛行機のキャンセル料が発生します。その為、早めに判断して頂くことで予算等にも影響を与えます。今年はその対応が早かったため、対応しやすかったと感じました。多忙な業務の中対応頂きありがとうございました。また、選手も観客の前でプレーすることで力を貰っていたと思います。是非、今後も感染状況にも関わりますが、感染対策を講じながら有観客での開催を希望致します。
- ・開催して良かったと思っています。
医療関係者の皆さんに多大なご迷惑をお掛けしたと思いますが、競技を頑張ってきた高校生たちにとっては、報われる場があつて良かったと思います。濃厚接触者等になって直前に出られなくなった関係者の方が本当に気の毒でした。(陸上)
- ・私たちが担当するところは感染症もなく、選手、指導者、練習場担当が全国高校総体成功に集中できたよい環境でした。目立ったトラブルもなく、お互いが助け合いをし、有意義な日々を過ごせたことは、これからの陸上競技を取り組むには最適だったと思います。(陸上)
- ・ウィズコロナの象徴的な大会であったと思う。様々な対策をすれば全国大会の実施は可能であるとの発信が出来たと思います。(陸上)
- ・コロナ感染者や濃厚接触者が出た場合の対策や対処方法、実行委員会と全国高体連で非常に連携がとれていたと思います。また、対応の早さも問題ありませんでした。(陸上)

- ・待機場所(体育館)での対策が不十分であった。特に、指導者(監督)の状況がよくなかった。(陸上)
- ・熱中症対策とコロナ対策が相反するものなので、対策を講じることは、非常に難しいと感じました。(陸上)
- ・観戦者の意識の高さに驚きました。(陸上)
- ・大会運営にプラスして陽性者や濃厚接触者発生時の対応もしなければならず、実行委員会の方は大変だったと思いますが、その中で丁寧に対応していただきありがとうございました。(陸上)
- ・アラートが上がったことで、部分的な有観客になった。フリー状態を考えると、徳島県の施設と運営に携わって頂く方々の人数が不足しすぎている。観客数に制限を設けないのであれば、感染対策を講じることは大変困難であると思う。(バレーボール)
- ・団体競技にとっては、競技に参加できなくなる規定が厳しすぎたと思います。(ソフトボール)
- ・昨年度に比べると、事前の手続きが簡素化されたこともあり、団体・個人とも出場できない学校・選手が少なかったように思う。ただ、症状を感じていてもそのまま出場していたり、入館したりしている人がいるのではないかと思う。(柔道)
- ・対策徹底のための事前連絡が度々あり準備していったが、当日の体温チェックや健康チェックシートの回収が徹底しておらず、提出を求められることもなかった。(少林寺拳法)
- ・徹底をすればするほど運営をしている先生方の負担が増える。
- ・規制をどんどん緩和する方向にもっていくべきだと思う。
- ・Google フォームでのアンケート方法で体調管理の申告をしていたので、スムーズに運営で来ていた。
- ・熱中症対策との両立が難しかった。
- ・感染再拡大の中、大会でのコロナ対応がとても大変であったと思います。残念ながら参加を見合わせざるを得ない選手・学校も出てきておりましたが、一昨年の中止、昨年の無観客開催から、一部制限はありましたが有観客での実施と、着実にコロナ禍以前のインターハイを取り戻しつつあると感じます。今後も高校生の活躍の場として大きな意義を持つインターハイならびにその予選会となる各都道府県大会において、安心・安全な大会運営を行うために、万全な対策を講じていきたいと思います。大変お疲れ様でございました。
- ・大会 HP 及び専門委員長からの連絡により、概ね問題なく理解し、準備することができた。(水泳)
- ・各競技での対策はよくできていたと思う。
- ・競技会場では、多くの競技役員の方々のおかげで、しっかり対策がとれていたと思います。無事に大会を終えたこと、生徒ともども感謝しております。(ハンドボール)
- ・全国高体連が定めた、新型コロナウイルス感染症拡大防止等に関する基本方針「フェンシング競技における対応策」今回この規定で、インターハイに出場予定だった高校は全員、出場を辞退せざる終えませんでした。インターハイ出場予定だった選手は、健康で、今すぐにでも試合に出られる状態でしたが、登録外選手に陽性者が出たため、チーム全部が辞退することになりました。普段から、感染対策として、種目ごとに練習場所や時間を変えて活動しており、実際、陽性となった生徒と全く接触のない選手もいましたが、チーム全体が出場辞退することになりました。どうにか選手を一人でも多く大会に出してあげられるような配慮もなく、問答無用で辞退というルールに疑問を感じます。出場チームはこれだけ規定が厳しいのに、大会運営のボランティアに参加してくれていた高校生はどうだったのでしょうか。クラスなどに陽性者は全く出ていなかったのでしょうか。濃厚接触者ではないからボランティアに参加できたのであれば、選手たちも同じ対応ができたと思います。実際にこの規定は、チームに感染者が出たことを黙っていたらバレません。どこまで徹底できていたのかも疑問に思います。厳しい県予選を勝ち抜いて、夢のインターハイへの出場を楽しみにしていた選手、日頃からサポート・応援してくれている家族、指導していただいた監督の努力を踏みにじるような規則に納得がいきません。この試合で生徒の人生は変わります。全国高校総体を実施する目的のところにも「教育活動の一環として生徒に広くスポーツ実践の機会を与え～」と書いてあります。ルールの改正を希望します。(フェンシング)
- ・感染症に対する見識を変えていかないとこのような大会が簡単に中止になる。だから四国インターハイの開催に対しては感謝しか有りません。自治体以上の組織の考え方になるかもしれませんが・・・。(レスリング)
- ・ありとあらゆることまで考慮に入れた対応で、大変頭が下がる思いです。本当にありがとうございました。そして、ご苦労様でした。(弓道)
- ・このような状況の中で、インターハイを開催していただき誠にありがとうございました。各所に感染症対策がなされていて、安心して大会に臨むことができました。(弓道)
- ・感染対策が徹底されていたが、建物の脱靴場に検温・消毒用アルコールを配置していたので狭く感じた。可能

- であれば、建物の外などに分散して行き来しやすくしてほしい。(弓道)
- ・会場が狭い中、感染症対策ができていた。場所の問題は仕方がないと思うので、そこをいろいろ工夫されて大会運営をしてくださった高知県高体連、そして専門部の先生方、大変お疲れさまでした。大会中のコロナ対策に気になった点は特にございません。(剣道)
 - ・観覧者の制限があったことは大変残念ですが、会場の収容人数等の制限もあると思いますので、致し方なかったと思います。せめて観客に制限がある競技はライブ配信だけでなく、見逃し配信等もしていただければ嬉しかったです。生徒、指導者とも全国の舞台で試合を経験させていただきましたこと、とてもうれしく思っております。本当にありがとうございました。(剣道)
 - ・コロナ禍の状況を考えると、4人部屋では万が一陽性者が出た際、他の選手への影響が大きすぎると思います。できればシングル、多くてもツインまでで対応していただけると被害も最小限に抑えられると感じました。(相撲)
 - ・出来る限りを尽くしたが、飽和状態で、手の施しようがないと感じた。(体操)
 - ・選手と観戦者の席をきちんと分けて、選手が会場内で密になる状態を避けようとしてみたが、ある県の監督から「観客席に行かせろ」とだだをこねられるなど、残念な場面がいくつか見られた。(体操)
 - ・体育館の中にはとりあえず誰でも入れる状態だったので、入口でしっかりと来館者のチェックをした方がよかったのではないかと思った。(卓球)
 - ・とにかく、様々な連絡が遅かった。(ソフトテニス)
 - ・感染症対策として観客等の制限(出場チームの試合会場滞在時間)を実施したが、参加チーム等の協力により大きな問題はなく、スムーズに実施できたと言える。(ソフトボール)
 - ・コロナ禍の中での開催お疲れさまでした。有観客だったがQRコードでの入退場などストレスなくできたと思います。(柔道)
 - ・入場規制は仕方がないが、引率者が一人の場合に、別日の出場者が炎天下の中外で待機していることがあった。待機場所の確保や宿泊先で融通がきけば良かったのでは？(柔道)
 - ・直前での出場者や役員の変更が何件か出た。特に役員の変更については運営に支障をきたすことが懸念されたが、県内役員の素早く臨機応変な対応により、大きな混乱もなくすべて滞りなく終了することができた。感謝します。(剣道)
 - ・高知県実行委員会や全国高体連テニス専門部が対応をきちんとしてくれて助かった。ただ、出場校自身が対応を考えてない現状があり、感染してから対応に苦慮していた。事前に配布していた発生時マニュアル等にも入っていたのだが、未読のまま来ている。このあたりの連携が必要になってくるのでは？安心して参加するためにも、参加校にも熟知しておいてほしい。(テニス)
 - ・大会期間中は感染症対策を十分に徹底し、「選手と観客の動線を分ける」「観客席(300)が満席にならないよう入れ替わりを呼びかけ続ける」など続ける事で大会最終日まで無事に終える事が出来た。受付の役員、補助委員が検温、申し込みの確認を毎日注意して行い、体育館1Fに入る方には「赤いリボン」を手首にして頂くなど分かりやすい目印を付けることで皆が意識して行動することが出来ていた。体調(発熱)が悪くなった選手が出た場合、37.5以上は抗原検査を実施する事など全体に周知して運営にあたる事が出来た。全国高体連専門部と連携、協議しながら進める事が出来た。(ボクシング)
 - ・競技会場は換気が十分にされており、クーラーがなかったため、少し暑かったが、コロナ対策としては、十分よかったと思います。(ウエイトリフティング)
 - ・高知県に関しては、入場規制、予防対策が徹底して行われていたので、選手等心配なく過ごすことができました。マスク無しで試合終了後に選手同士が握手できる日が1日でも早く戻ってほしいと願っています。(フェンシング)